

1. 市民意識調査

■ 調査概要

1. 調査の目的

本市においては、新たに平成28年度から平成32年度までの5ヶ年を計画期間とする第2次稲敷市総合計画を策定することとなりました。本調査は同基本計画の策定にあたり、市民意向を把握し、計画に反映する上での基礎資料とするために実施するものです。

2. 調査方法

(1) 調査対象者

- ・ 市内に住む20歳以上の2,000人(住基台帳より無作為抽出)
※20歳・30歳・40歳・50歳代をそれぞれ2割(各400人)、60歳代と70歳以上を各1割(各200人)として抽出し調査を実施。

(2) 調査方法

- ・ 郵送配布

(3) 調査期間

- ・ 平成27年10月1日(木)～平成27年10月20日(火)の20日間(前回調査平成22年11月)

3. 配布・回収状況(※今回は若い世代への配布を増やし実施)

- ・ 配付数:2,000票(前回・前々回調査2,000票)
- ・ 回収数:678票(前回調査883票/前々回調査1,072票)
- ・ 回収率:33.3%(前回調査:44.2%/前々回調査53.6%)

4. アンケート調査の分析にあたっての注意事項

- ・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答を求めている質問の場合、未記入を全て除いた票数を集計をしています。
- ・ グラフや表中の回答選択肢は、短縮して表記している場合があります。
- ・ 属性別のクロス集計・分析にあたっては、各属性サンプル数が少数の場合には、的確に分析ができないためコメントを控えています。

5. アンケート結果の有効性について

- ・ 一般的にアンケート調査を行う場合、通常、信頼水準(注1)は95%、許容できる許容誤差(標本誤差)(注2)の範囲は3%～5%程度の範囲までとされています。
稲敷市の20歳以上の人口は36,871人(茨城県常住人口調査 平成27年7月1日現在)であることから、
→ 1037票の回収票があれば信頼水準95%、許容誤差3%の精度を確保
→ 591票の回収票があれば信頼水準95%、許容誤差4%の精度を確保
→ 380票の回収票があれば信頼水準95%、許容誤差5%の精度を確保するアンケート結果となることが言えます。
したがって、今回の意向調査の回収数(674票)は、信頼水準95%、許容誤差4%程度の精度を確保したアンケート結果となっていることから、サンプリングアンケートとして十分、有効性のある意向調査であることが言えます。

注1) 信頼水準とは精度が保証される確率のこと。例えば95%水準というのは100回調査を行えば、95回は保証されるレベルを言います。

注2) 許容誤差(標本誤差)とは統計上の誤差のこと。例えば、同じ調査を異なる調査対象で行った場合、信頼水準を95%とすると、100回中95回までは-4%～+4%の間に収まることを言います。)

6. アンケート調査項目

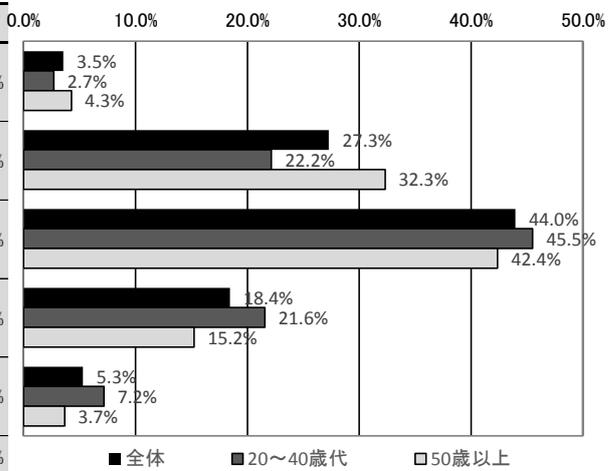
(1) 稲敷市の住みごちについて
問1. 住みやすさ 問2. 住み続け意向 問3. 住み続けたい理由 問4. 住み続けたくない理由
(2) 稲敷市の状況について
問5. 現在の満足度・今後の重要度
(3) 稲敷市の今後の“まちづくり”について
問6. “稲敷らしいまちづくり”について、何に着目し、どのようなまちづくりを進めたらよいか。
(4) 回答者ご自身のことについて
問7. 性別 問8. 年齢 問9. 職業 問10. 住んでいる地区 問11. 居住年数 問12. 自由回答(稲敷市の発展や市民の暮らしを豊かにするための意見・提案)

(1) 稲敷市の住みごころについて

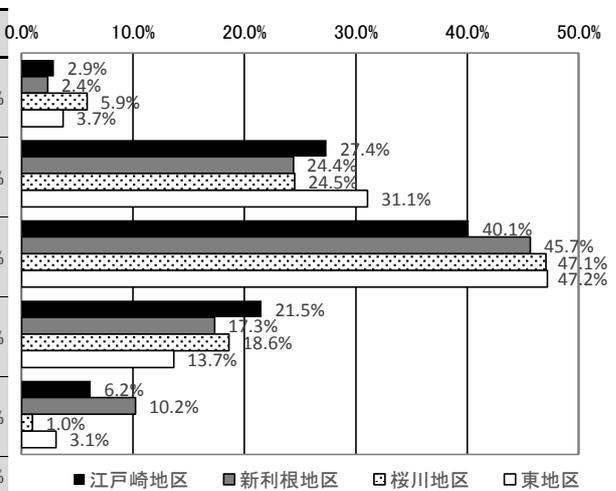
問1. あなたは稲敷市を住みやすいと感じていますか。(N=678)

・「住みやすさ」について、「住みやすい」185人(27.3%)、「住みにくい」125人(18.4%)、「とても住みにくい」36人(5.3%)、「とても住みやすい」24人(3.5%)などとなっています。
 ・「住みやすさを感じている人」(「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた方)は209人(31.0%)で概ね3人に1人が住みやすさを感じています。一方、「住みにくさを感じている人」(「住みにくい」と「とても住みにくい」を合わせた方)は161人(23.7%)で概ね4人に1人が住みにくさを感じている結果となっています。

	票数	今回	前回	前々回
1 とても住みやすい	24	3.5%	3.9%	6.1%
2 住みやすい	185	27.3%	26.8%	27.6%
3 普通(どちらともいえない)	298	44.0%	50.8%	50.2%
4 住みにくい	125	18.4%	13.6%	12.5%
5 とても住みにくい	36	5.3%	2.7%	3.3%
6 無回答	10	1.5%	2.2%	0.4%



	票数	今回	前回	前々回
1 とても住みやすい	24	3.5%	3.9%	6.1%
2 住みやすい	185	27.3%	26.8%	27.6%
3 普通(どちらともいえない)	298	44.0%	50.8%	50.2%
4 住みにくい	125	18.4%	13.6%	12.5%
5 とても住みにくい	36	5.3%	2.7%	3.3%
6 無回答	10	1.5%	2.2%	0.4%



【その他のコメント】

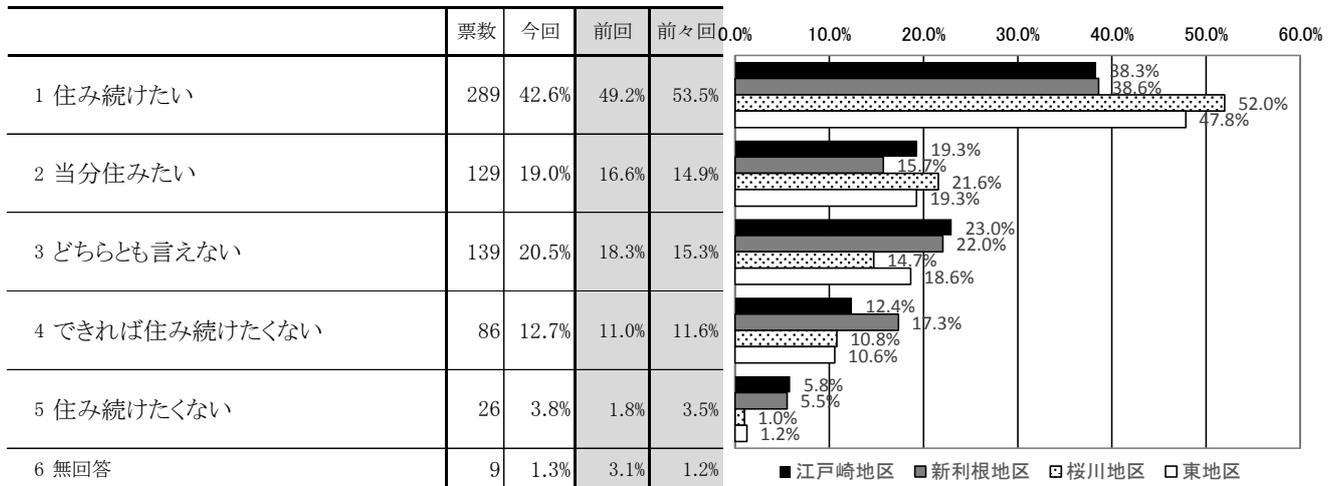
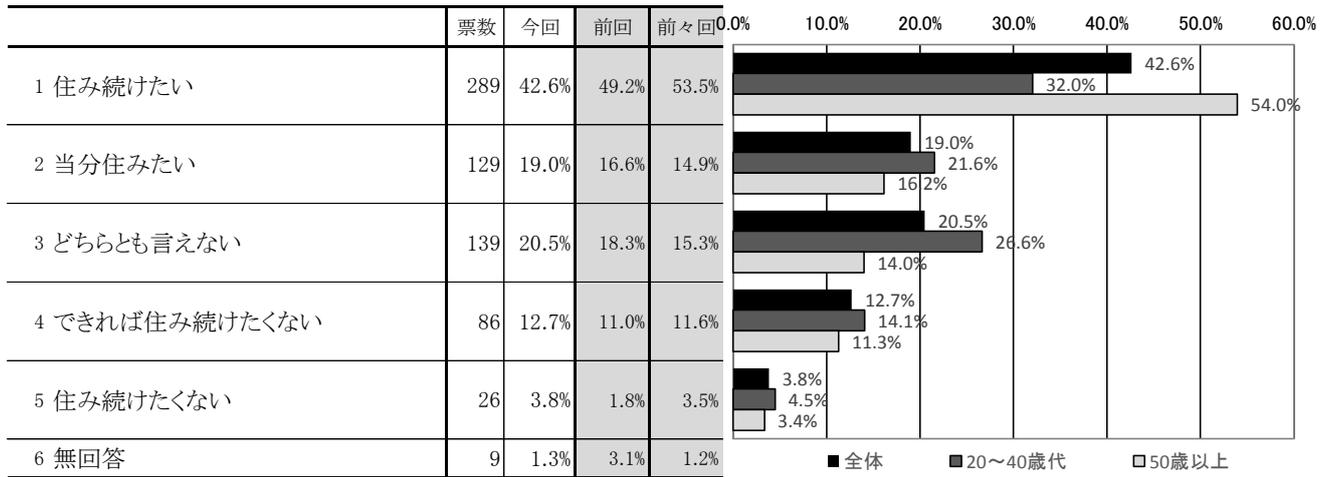
・「住みやすさ」について、その他のコメントはありませんでした。

【クロス集計から】

「住みやすさを感じている人」(「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた方)の年齢別をみると、「50歳以上」(約37%)は、「20~40歳代」(約25%)と比べ1割ほど高い割合となっています。また、地域別では、「東地区」(約35%)が最も高く、次いで「江戸崎地区」、「桜川地区」(約30%)、「新利根地区」(約27%)となっています。

問2. あなたは稲敷市に今後も住み続けたいですか。(N=678)

・「住み続けること」について、「住み続けたい」289人(42.6%)が最も多く、次いで「当分住みたい」129人(19.0%)となっています。
 ・今後も稲敷市に住みたいと感じている「継続居住希望者(「住み続けたい」と「当分住みたい」を合わせた)418人(約61.7%)は6割を超えています。一方、「できれば住み続けたくない」86人(12.7%)と「住み続けたくない」26人(3.8%)をあわせた「非継続居住希望者」は112人(16.5%)が回答者の2割を下回っています。



【その他のコメント】

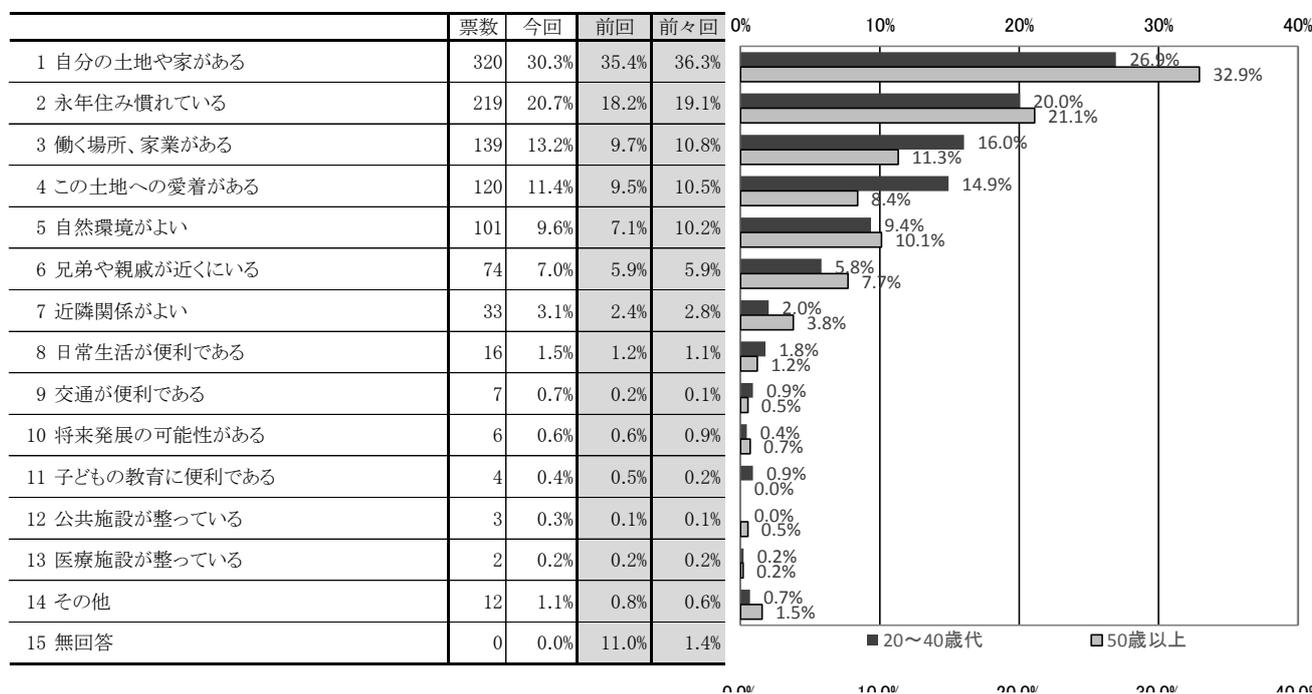
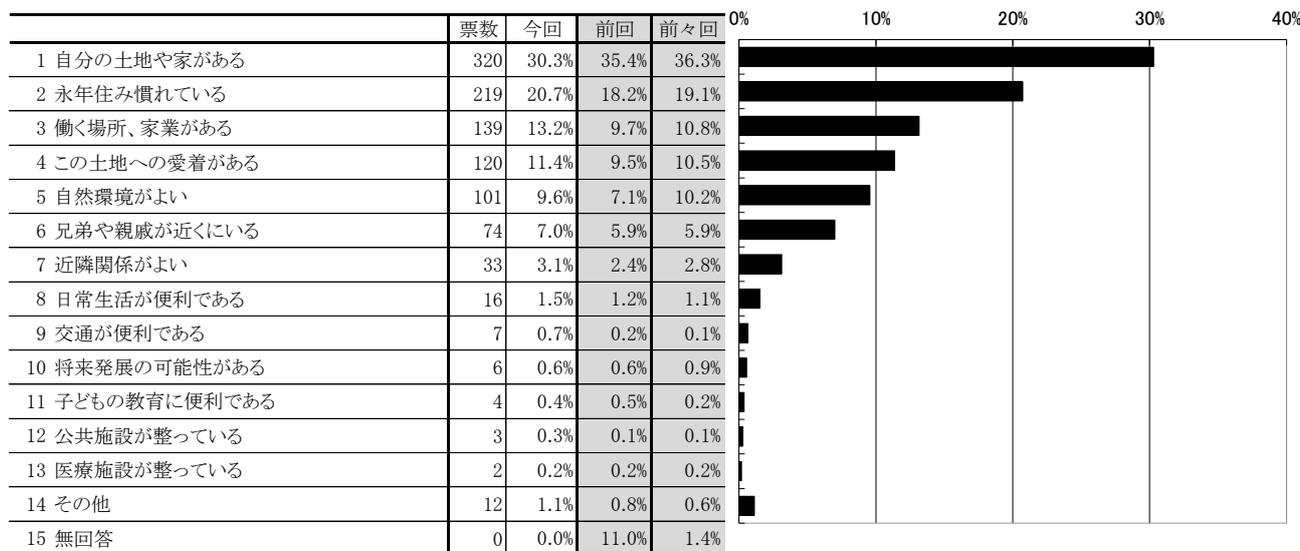
・「住み続けること」について、その他のコメントはありませんでした。

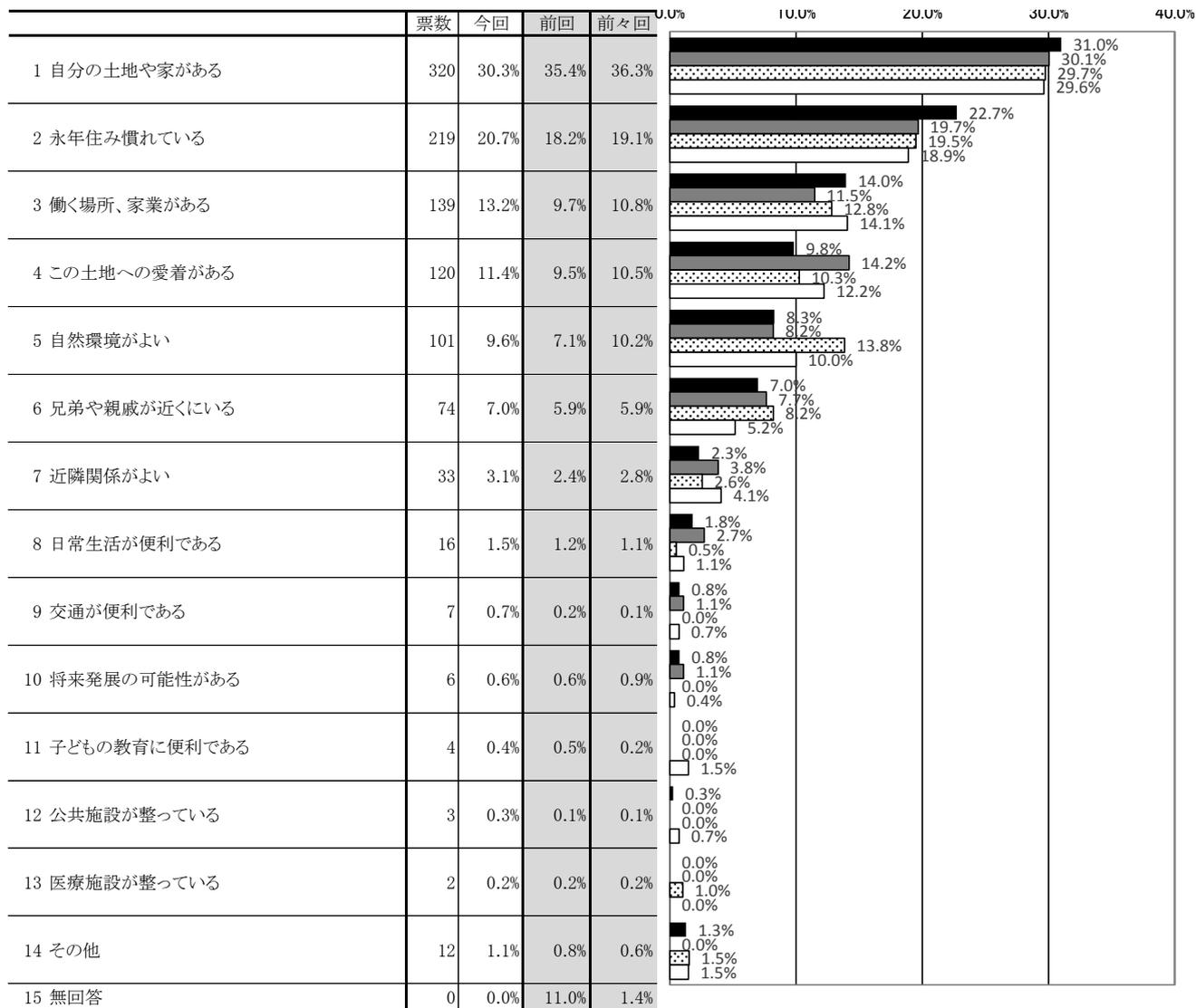
【クロス集計から】

・「今後も稲敷市に住みたいと感じている継続居住希望者(「住み続けたい」と「当分住みたい」を合わせた)を年齢別にみると、「50歳以上」(約70%)は、「20~40歳代」(約54%)と比べ、約16%高くなっています。また、地区別では、「桜川地区」(約74%)が最も高く、次いで「東地区」(約67%)、「江戸崎地区」(約58%)、「新利根地区」(約54%)となっています。

問3. 「住み続けたい」と考える理由は何ですか。(3つ以内に○)(N=1056)

・「住み続けたい」理由について、「自分の土地や家がある」320人(30.3%)が最も多く、次いで「永年住み慣れている」219人(20.7%)、「働く場所、家業がある」139人(13.2%)、「この土地への愛着がある」120人(11.4%)、「自然環境がよい」101人(9.6%)となっています。
 ・住み続けたい主な理由としては、土地や家、家業などの関係が多くを占めている中、自然環境が良さ、土地への愛着、近隣関係が良いことなどが挙げられています。





【その他のコメント】

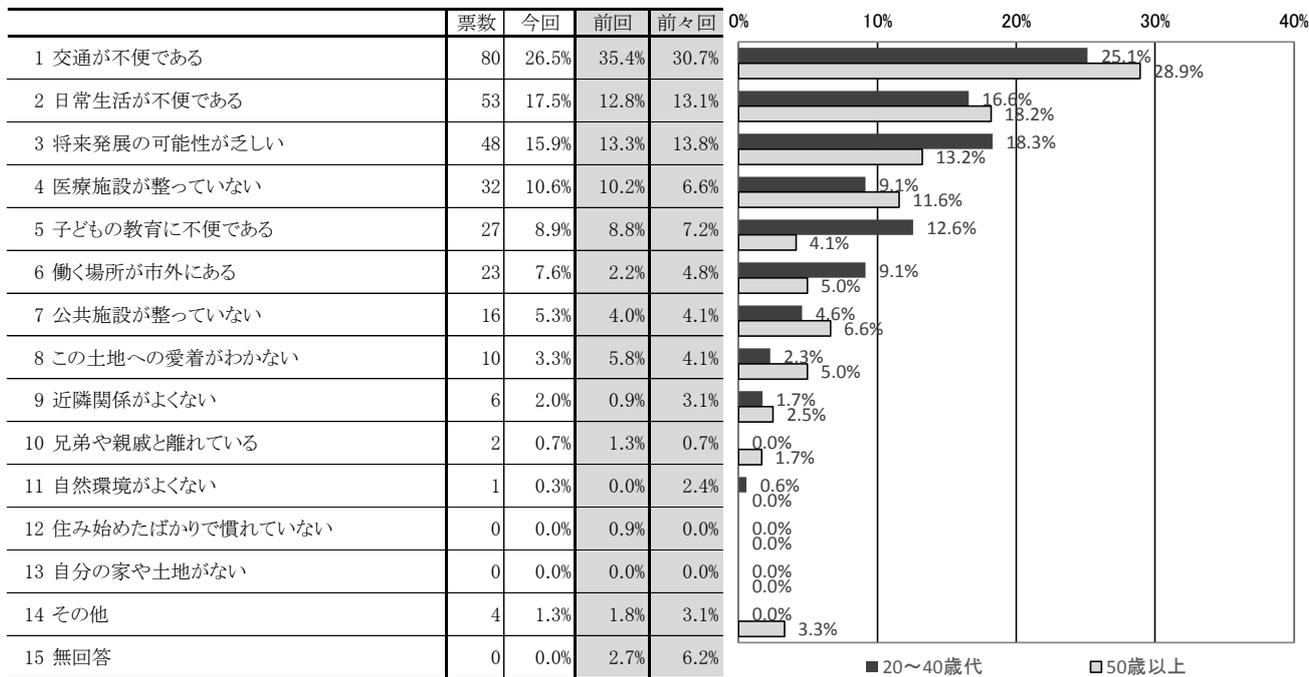
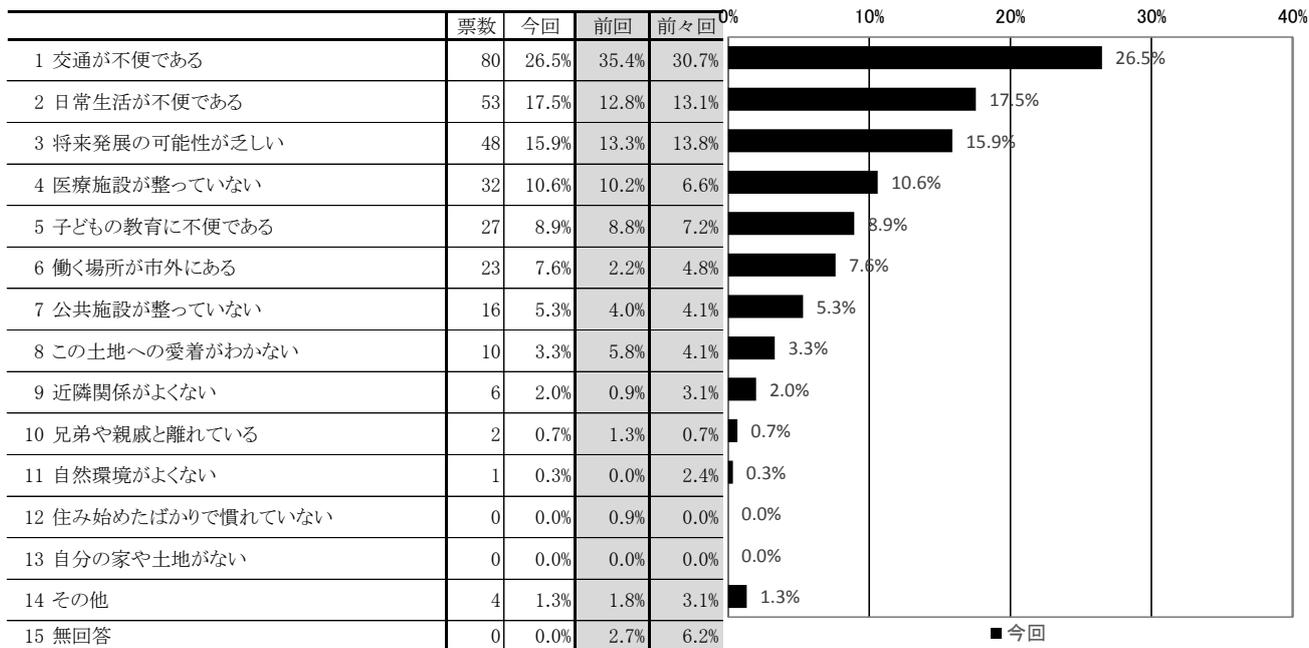
・「住み続けたい理由」について、その他のコメントでは「自然災害が少ない」、「高齢であること」などがありました。

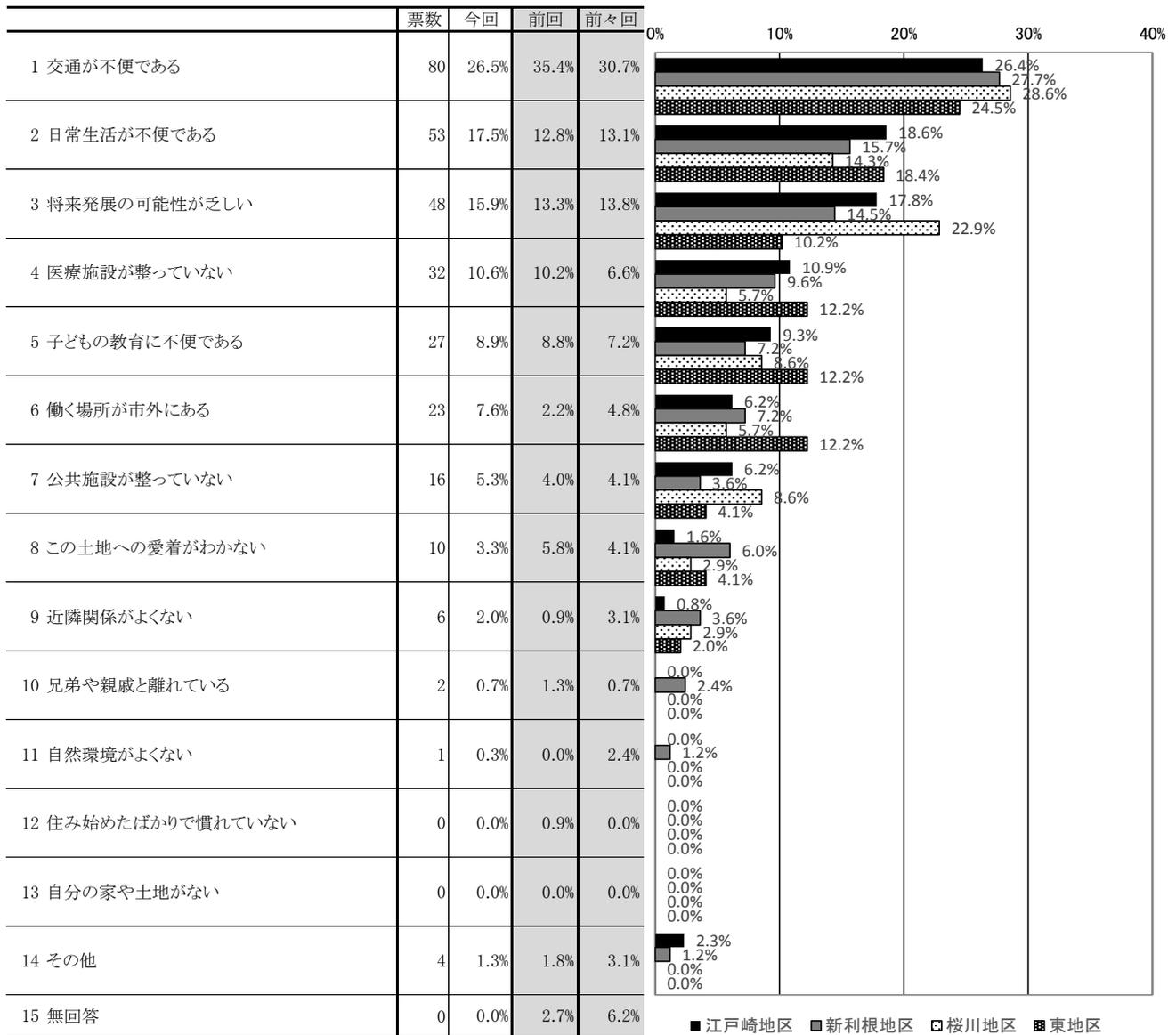
【クロス集計から】

「住み続けたい」と考える理由を年齢別で比べると、「20～40歳代」は、「働く場所、家業があるから」(約16%)や「土地への愛着がある」(約15%)が高く、「50歳以上」では「自分の土地や家がある」(約33%)が高くなっています。
 地区ごとで比べると、「江戸崎地区」で「永年住み慣れている」(約23%)、「新利根地区」で「この土地への愛着がある」(約14%)、「桜川地区」で「自然環境がよい」(約14%)などが高い割合を示しています。

問4.「住み続けたくない」と考える理由は何ですか。(3つ以内に○)(N=302)

・「住み続けたくない」理由について、「交通が不便である」80人(26.5%)が最も多く、次いで「日常生活が不便である」53人(17.5%)、「将来発展の可能性が乏しい」48人(15.9%)、「医療施設が整っていない」32人(10.6%)と続いています。
 ・前回と比較すると、「働く場所が市外にある」が5ポイント、「日常生活が不便である」が4ポイント程度増加し、「交通が不便である」は9ポイント程度減少しています。





【その他のコメント】

・「住み続けたい理由」について、その他のコメントでは「下水道が未整備なこと」や「娯楽施設が無いこと」などがありました。

【クロス集計から】

「住み続けたくない」理由を年齢別で比べると、「20～40歳代」では「将来発展の可能性が乏しい」(約18%)、「子どもの教育に不便である」(約13%)、「働く場所が市外にある」(約9%)が高く、「50歳以上」では、「交通が不便である」(約29%)、「医療施設が整っていない」(約12%)などが高くなっています。

地区別で比べると、「日常生活が不便」では「江戸崎地区」(約19%)、「東地区」(約18%)が高く、「将来発展の可能性が乏しい」では「桜川地区」(約23%)、「医療施設が整っていない」と「子どもの教育に不便である」、「働く場所が市外にある」が「東地区」(それぞれ約12%)と高い割合となっています。

(2) 稲敷市の状況について

問5. あなたは稲敷市の状況について、どのように感じていますか。
 「現在の満足度」と「今後の重要度」について、それぞれ該当する項目を1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

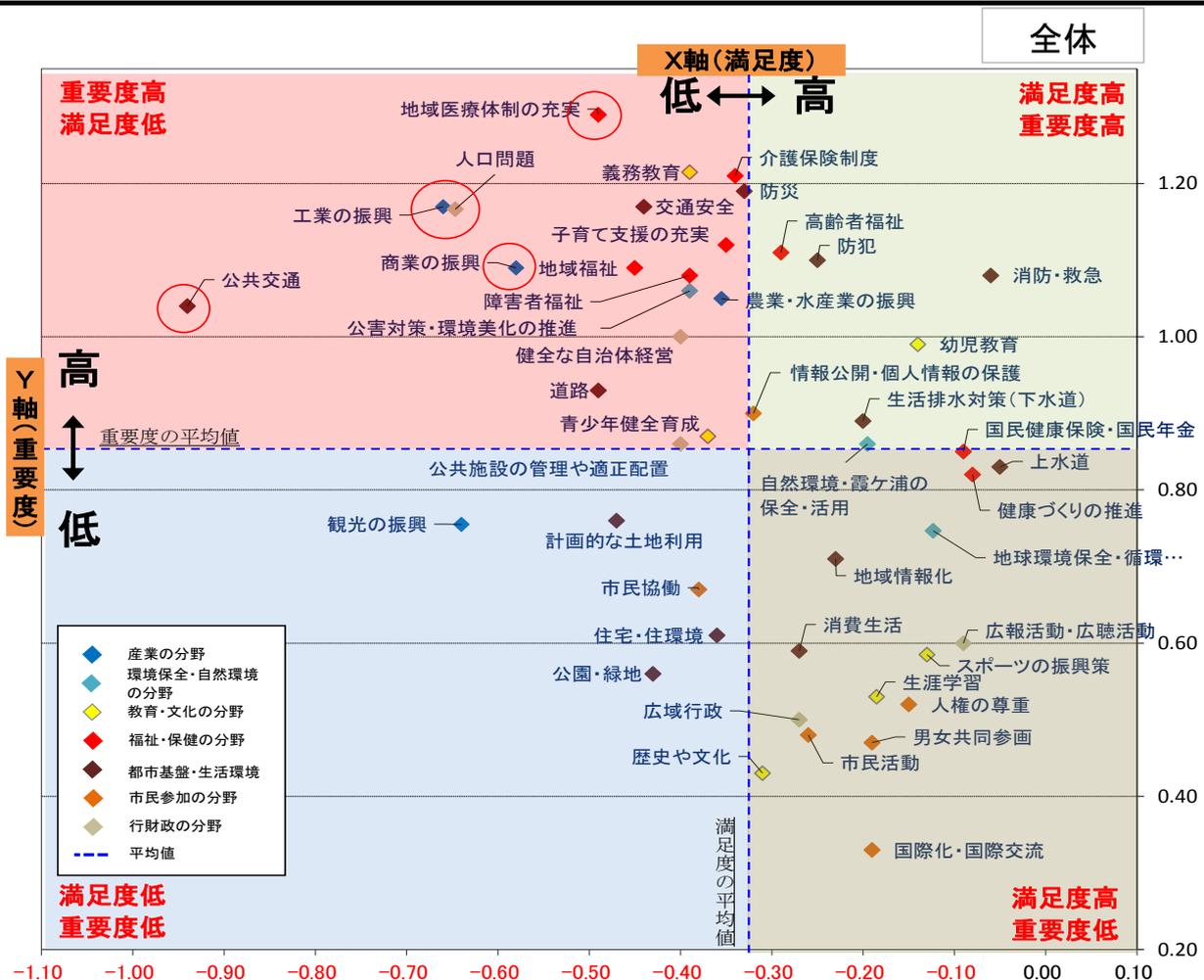
【CS分析】 分野別にみる「現在の満足度」と「今後の重要度」の散布図

◇全体

- ・満足度が低く・重要度が高い「公共交通」や「人口問題」、「工業の振興」、「商業の振興」、「地域医療体制の充実」などは今後優先的に取り組むことが求められる「最優先改善項目」となっています。
- ・満足度が高く、重要度が低い「男女共同参画」、「人権の尊重」、「生涯学習」、「広報活動・広聴活動」などの「現状維持項目」や満足度が低く、重要度が低い「公園・緑地」、「住宅・住環境」などの「最低評価項目」については、現状の取組みを維持していくことが求められる項目となっています。
- ・満足度が高く・重要度が高い「消防・救急」や「幼児教育」などの「現在の満足度の源泉」は、今後も継続して取り組むことが求められている項目となっています。

◇年齢別

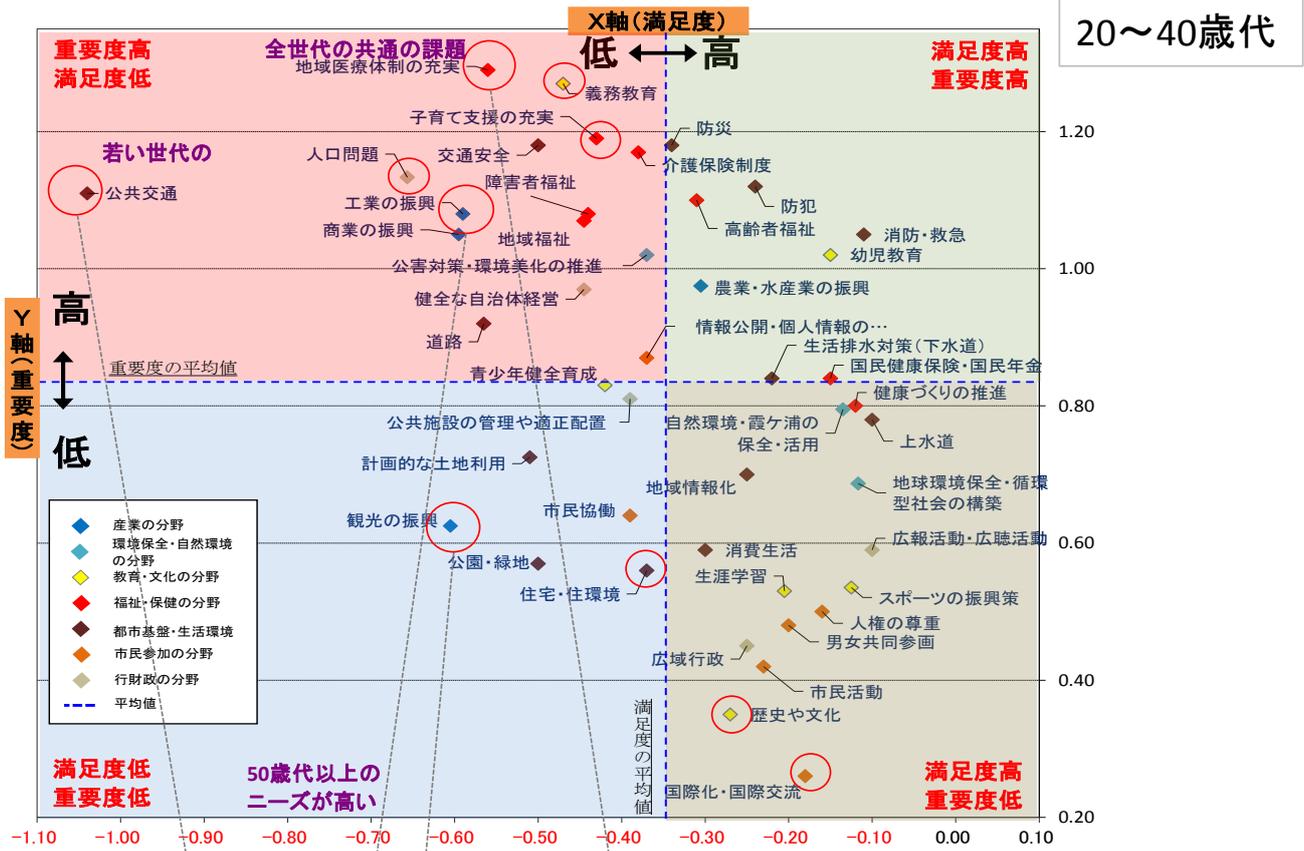
- ・「地域医療体制の充実については、若い世代ほど満足度が低いものの、重要度は全世代高いものになっています。
- ・「公共交通」は特に若い世代のニーズが高まる傾向にあります。
- ・「工業の振興」や「観光の振興」については世代が高まるほど重要度が高まる傾向にあります。



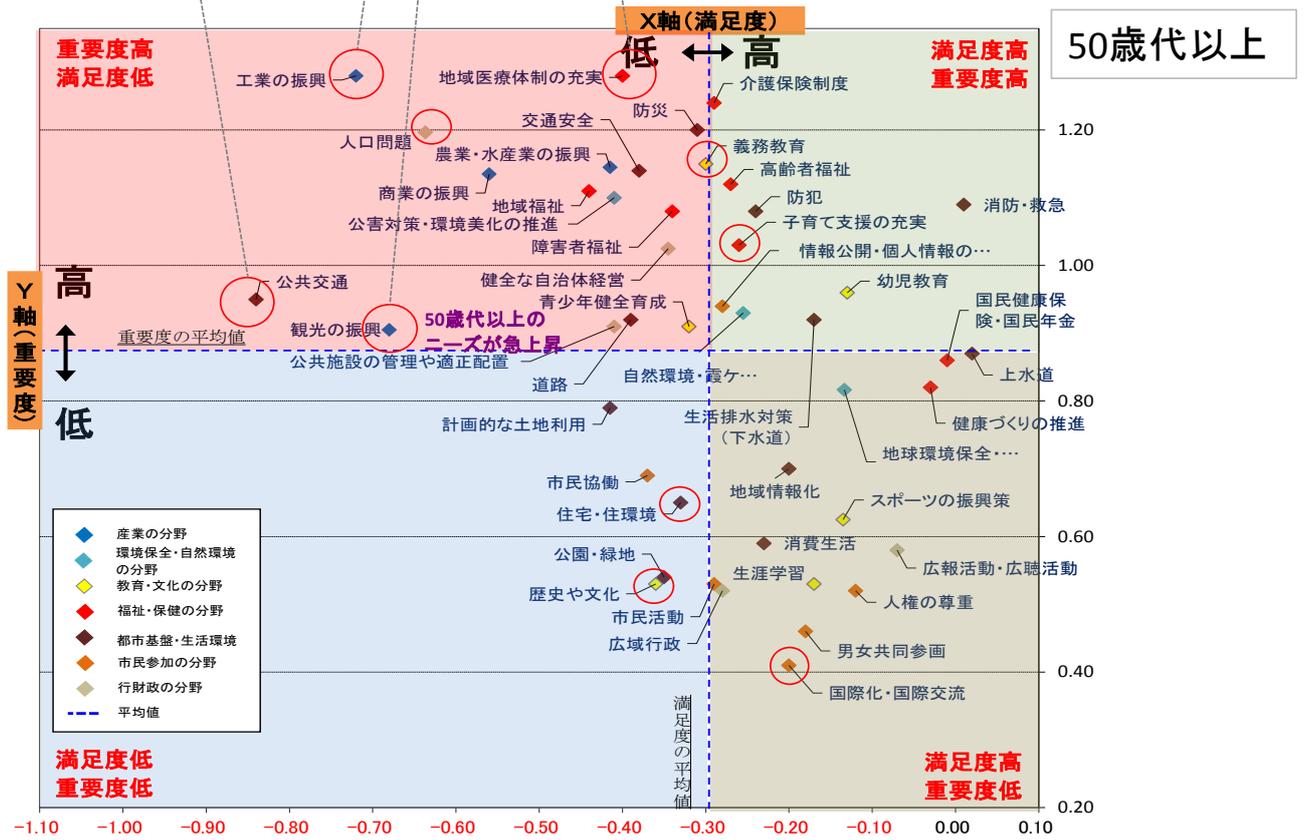
「現在の満足度」及び「今後の重要度」について5段階（満足、やや満足、どちらともいえない、不満、やや不満）の回答結果を以下の計算方法により散布図にしました。
 「満足」をプラス（「満足」を選んだ人×2ポイント、「やや満足」を選んだ人×1ポイント）
 「不満」をマイナス（「不満」を選んだ人×マイナス2ポイント、「やや不満」を選んだ人×マイナス1ポイント）
 「どちらともいえない」をプラスマイナス0としてポイントに変換し、最後に母数（全回答者）で割る。



<【CS分析】年齢別(20歳代~40歳代まで)にみる「現在の満足度」と「今後の重要度」の散布図>
 ※全体平均年齢44歳



<【CS分析】年齢別(50歳以上)にみる「現在の満足度」と「今後の重要度」の散布図> ※全体平均年齢44歳



項目ごとにみる現在の「現在の満足度」と「今後の重要度」の一覧表(全体・年代別)

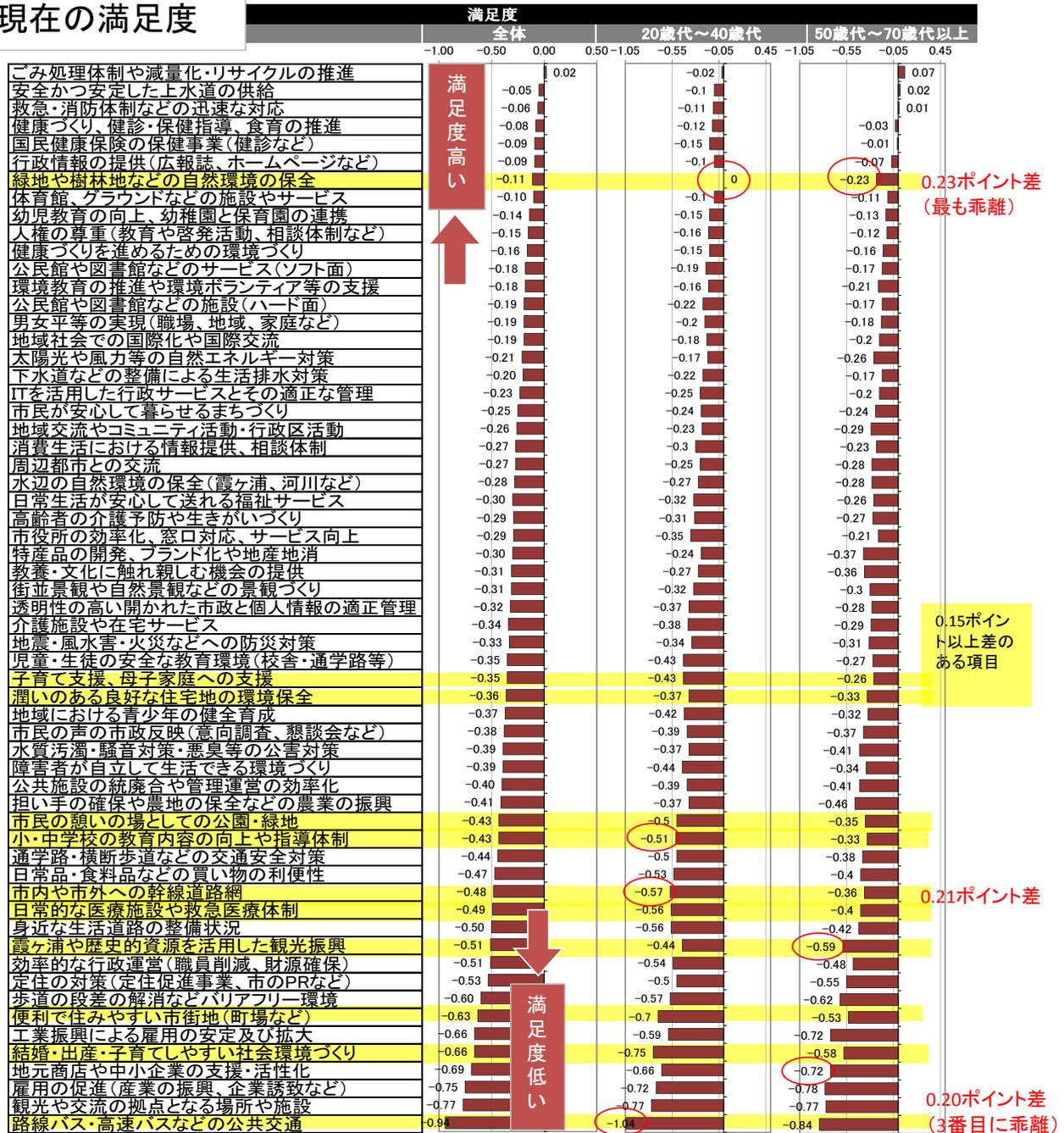
◇全体

・現在の満足度については、「ごみ処理体制や減量化・リサイクルの推進」以外は全て満足度がマイナスになっています。また、「防災」、「自然環境」、「施設利用や施設サービス」などは満足度が比較的高いものの、「公共交通」や「観光・交流の拠点」、「雇用促進」、「結婚・出産・子育てしやすい社会環境づくり」などは満足度が低い状況です。
 ・今後の重要度については、「結婚・出産・子育てしやすい社会環境づくり」や「医療施設や医療体制」、「雇用の促進」、「教育内容の向上や指導体制」などが重要度が高い項目となっています。

◇年齢別

・年齢別にみると満足度は、「幹線道路網」や「身近な生活道路」、「公共交通」など日常生活の利便性・安全性への満足度が低い傾向にあります。一方、50歳以上では、「自然環境の保全」や「農業振興」、「歴史資源を活用した観光振興」などの自然環境への満足度が低い傾向にあります。

現在の満足度



今後の重要度

	重要度		
	全体	20歳代~40歳代	50歳代~70歳代以上
	0.00 0.50 1.00 1.50	0 0.5 1 1.5	0 0.5 1 1.5
結婚・出産・子育てしやすい社会環境づくり	1.30	1.33	1.27
日常的な医療施設や救急医療体制	1.29	1.29	1.28
雇用の促進(産業の振興、企業誘致など)	1.27	1.22	1.31
小・中学校の教育内容の向上や指導体制	1.22	1.31	1.11
児童・生徒の安全な教育環境(校舎・通学路等)	1.21	1.23	1.19
介護施設や在宅サービス	1.21	1.17	1.24
日用品・食料品などの買い物の利便性	1.19	1.2	1.18
地震・風水害・火災などへの防災対策	1.19	1.18	1.2
日常生活が安心して送れる福祉サービス	1.18	1.18	1.19
工業振興による雇用の安定及び拡大	1.17	1.08	1.28
通学路・横断歩道などの交通安全対策	1.17	1.18	1.14
子育て支援、母子家庭への支援	1.12	1.19	1.03
高齢者の介護予防や生きがいづくり	1.11	1.1	1.12
市民が安心して暮らせるまちづくり	1.10	1.12	1.08
障害者が自立して生活できる環境づくり	1.08	1.08	1.08
救急・消防体制などの迅速な対応	1.08	1.05	1.09
担い手の確保や農地の保全などの農業の振興	1.08	1.03	1.14
水質汚濁・騒音対策・悪臭等の公害対策	1.06	1.02	1.1
路線バス・高速バスなどの公共交通	1.04	1.11	0.95
特産品の開発、ブランド化や地産地消	1.02	0.92	1.15
効率的な行政運営(職員削減、財源確保)	1.01	0.97	1.06
歩道の段差の解消などバリアフリー環境	1.00	0.96	1.03
地元商店や中小企業の支援・活性化	0.99	0.9	1.09
幼児教育の向上、幼稚園と保育園の連携	0.99	1.02	0.96
市役所の効率化、窓口対応、サービス向上	0.99	0.97	0.99
水辺の自然環境の保全(霞ヶ浦、河川など)	0.97	0.94	1.01
便利で住みやすい市街地(町場など)	0.97	0.93	1
身近な生活道路の整備状況	0.94	0.94	0.93
定住の対策(定住促進事業、市のPRなど)	0.93	0.85	1.01
ごみ処理体制や減量化・リサイクルの推進	0.92	0.82	1.02
市内や市外への幹線道路網	0.92	0.9	0.91
透明性の高い開かれた市政と個人情報の適正管理	0.90	0.87	0.94
下水道などの整備による生活排水対策	0.89	0.84	0.92
地域における青少年の健全育成	0.87	0.83	0.91
公共施設の統廃合や管理運営の効率化	0.86	0.81	0.91
国民健康保険の保健事業(健診など)	0.85	0.84	0.86
観光や交流の拠点となる場所や施設	0.83	0.73	0.94
安全かつ安定した上水道の供給	0.83	0.78	0.87
健康づくり、健診・保健指導、食育の推進	0.82	0.8	0.82
緑地や樹林地などの自然環境の保全	0.75	0.65	0.85
環境教育の推進や環境ボランティア等の支援	0.71	0.67	0.77
ITを活用した行政サービスとその適正な管理	0.71	0.7	0.7
霞ヶ浦や歴史的資源を活用した観光振興	0.68	0.52	0.87
市民の声の市政反映(意向調査、懇談会など)	0.67	0.64	0.69
健康づくりを進めるための環境づくり	0.62	0.52	0.71
潤いのある良好な住宅地の環境保全	0.61	0.56	0.65
太陽光や風力等の自然エネルギー対策	0.61	0.57	0.66
行政情報の提供(広報誌、ホームページなど)	0.60	0.59	0.58
消費生活における情報提供、相談体制	0.59	0.59	0.59
公民館や図書館などのサービス(ソフト面)	0.56	0.56	0.56
街並み景観や自然景観などの景観づくり	0.55	0.52	0.58
市民の憩いの場としての公園・緑地	0.56	0.57	0.54
体育館、グラウンドなどの施設やサービス	0.55	0.55	0.54
人権の尊重(教育や啓発活動、相談体制など)	0.52	0.5	0.52
公民館や図書館などの施設(ハード面)	0.50	0.5	0.5
周辺都市との交流	0.50	0.45	0.52
地域交流やコミュニティ活動・行政区活動	0.48	0.42	0.53
男女平等の実現(職場、地域、家庭など)	0.47	0.48	0.46
教養・文化に触れ親しむ機会の提供	0.43	0.35	0.53
地域社会での国際化や国際交流	0.33	0.26	0.41

重要度高い

重要度低い

0.2ポイント以上差のある項目

0.23ポイント差
(2番目に乖離)

0.21ポイント差

0.35ポイント差
(最も乖離)

「①現在の満足度」及び「②今後の重要度」について5段階(満足、やや満足、どちらともいえない、不満、やや不満)の回答結果を以下の計算方法によりグラフにしました。
 「満足」をプラス(「満足」を選んだ人×2ポイント、「やや満足」を選んだ人×1ポイント)
 「不満」をマイナス(「不満」を選んだ人×マイナス2ポイント、「やや不満」を選んだ人×マイナス1ポイント)
 「どちらともいえない」をプラスマイナス0としてポイントに変換し、最後に母数(全回答者)で割る。

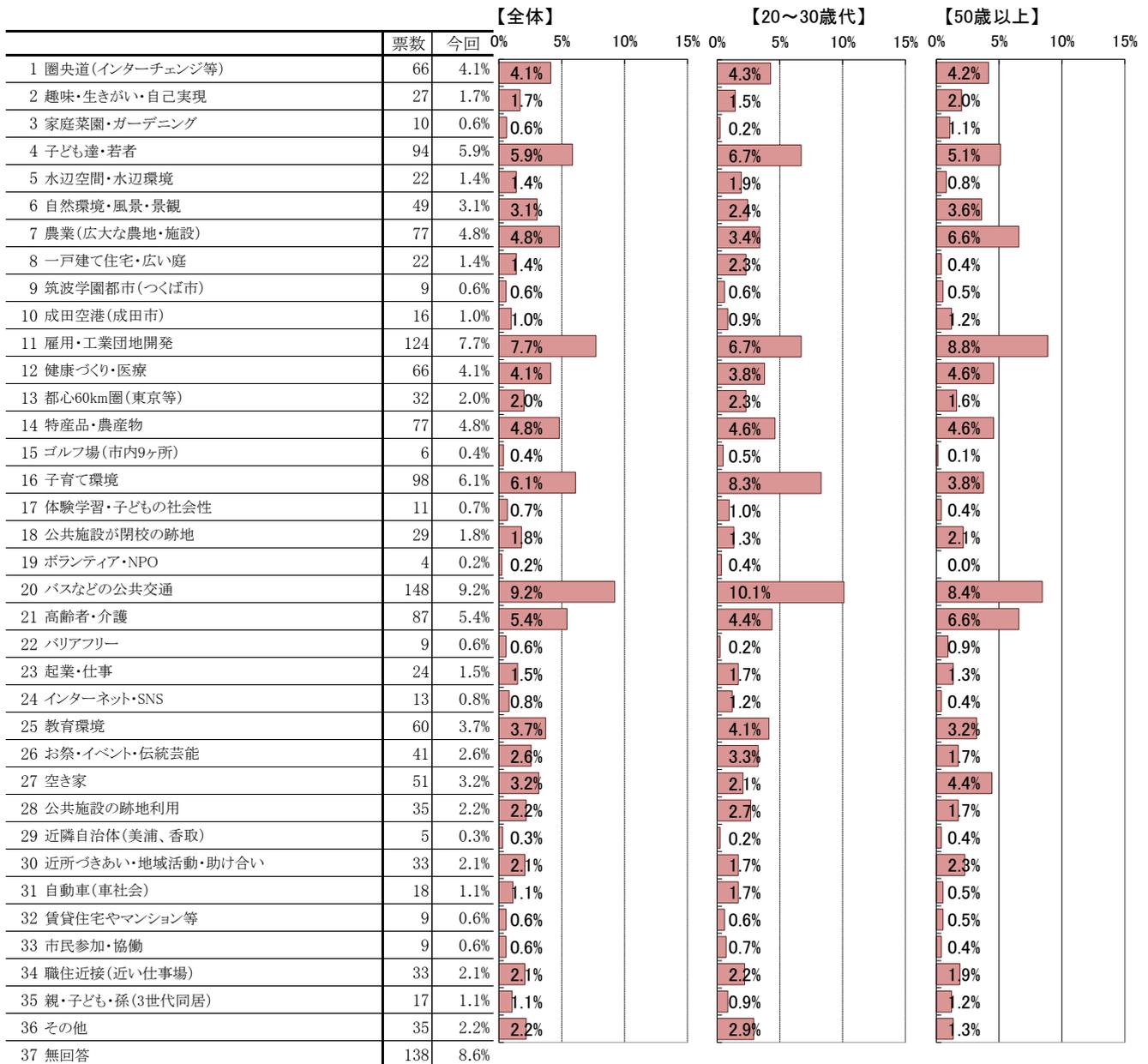
(3) 稲敷市の今後の“まちづくり”について

問6. あなたが考える“稲敷らしいまちづくり”について、何に着目し、どのようなまちづくりを進めたらよいと考えますか。長期的な視点(10~20年程度)でお答えください。(3つ以内に○)(N=1604)

【“稲敷らしいまちづくり”についての着目点】

・「バスなどの公共交通」148人(27.5%)が最も多く、次いで「雇用・工業団地開発」124人(23.0%)、「子育て環境」98人(18.2%)、「子ども達・若者」94人(17.5%)、「高齢者・介護」87人(16.2%)、「特産品・農産物」と「農業(広大な農地・施設)」がそれぞれ77人(14.3%)、「圏央道(インターチェンジ等)」と「健康づくり・医療」がそれぞれ66人(12.3%)と続いています。

“稲敷らしいまちづくり”についての着目点



【どのようなまちづくりを進めたらよいか】(意見の一部抜粋)

- ・「バスなどの公共交通」: 通勤や通学時の利便性を高めて稲敷から東京への通勤・通学を可能にする、学生の交通手段の確保、バスの待合場所を憩いの場に、車がなくても生活できる、成田や佐貫方面などのへのバスなど
- ・「雇用・工業団地開発」: 若者が地域で住み働ける、企業と連携・協力したまちづくり、商店街の活性化など
- ・「子育て環境」: 子育てと仕事の両立できるまち、子育てママのコミュニティの充実、安心して子育てができる環境と支援
- ・「子ども達・若者」: 若い人や子どもが、地元で定着できる環境づくり、地元で働く場など
- ・「特産品・農産物」: 子ども・若者が興味を持つ地域づくり、特産品を外へとPR、地産地消など
- ・「農業(広大な農地・施設)」: 農業でITを活用、農業を体験できる場をたくさん設ける、米など市の資源を使って町おこしなど

【その他のコメント】

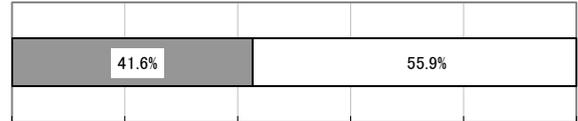
- ・「稲敷らしいまちづくり」について、その他のコメントでは、「歴史的遺産」や「鉄道」、「医療施設」、「道路整備」などがありました。

(4) 回答者ご自身のことについて

問7. あなたの性別は、どちらですか。(N=678)

・回答者の性別は、「女性」377人(55.9%)が「男性」280人(41.5%)より、やや多くなっています。

	票数	今回	前回	前々回
1 男性	282	41.6%	45.2%	48.8%
2 女性	379	55.9%	54.0%	50.5%
3 無回答	17	2.5%	0.8%	0.7%

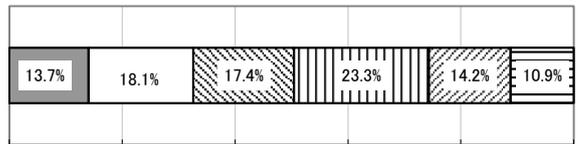


□男性 □女性

問8. あなたの年齢は、次のうちどれにあてはまりますか。(N=678)

・回答者の年齢は「50歳代」158人(23.3%)が最も多く、以下「30歳代」123人(18.1%)、「40歳代」118人(17.4%)、「60歳代」96人(14.2%)、「20歳代」93人(13.7%)と続き、「70歳以上」は74人(10.9%)となっています。

	票数	今回	前回	前々回
1 20歳代	93	13.7%	8.9%	10.7%
2 30歳代	123	18.1%	12.7%	11.6%
3 40歳代	118	17.4%	13.4%	18.0%
4 50歳代	158	23.3%	19.4%	23.0%
5 60歳代	96	14.2%	23.6%	19.7%
6 70歳以上	74	10.9%	21.9%	16.8%
7 無回答	16	2.4%	0.2%	0.2%



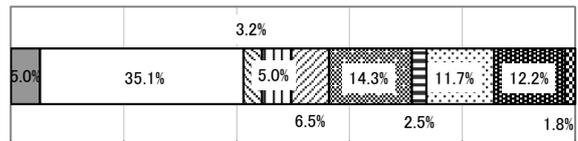
□20歳代 □30歳代 □40歳代 □50歳代 □60歳代 □70歳以上

※20歳・30歳・40歳・50歳代をそれぞれ2割(各400人)、60歳代と70歳以上を各1割(各200人)として抽出し調査を実施したため若い世代の回収率が高まった。

問9. あなたの職業は次のうちどれにあてはまりますか。(N=678)

・回答者の職業は「会社員(すべての業種の勤め人)」238人(35.1%)が最も多く、以下「主婦(主夫)」97人(14.3%)、「パート・アルバイト」83人(12.2%)、「無職(高齢者含む)」79人(11.7%)と続いています。

	票数	今回	前回	前々回
1 農業漁業(家族従事者を含む)	34	5.0%	6.7%	7.4%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	238	35.1%	20.8%	24.9%
3 自営業(製造・建設業)	22	3.2%	3.4%	4.0%
4 自営業(商業・サービス業)	34	5.0%	8.6%	7.7%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	44	6.5%	4.1%	5.3%
6 主婦(主夫)	97	14.3%	14.8%	12.3%
7 学生	17	2.5%	1.5%	1.7%
8 無職(高齢者含む)	79	11.7%	23.0%	23.7%
9 パート・アルバイト	83	12.2%	11.3%	8.7%
10 その他	12	1.8%	4.8%	3.5%
11 無回答	18	2.7%	1.0%	0.8%

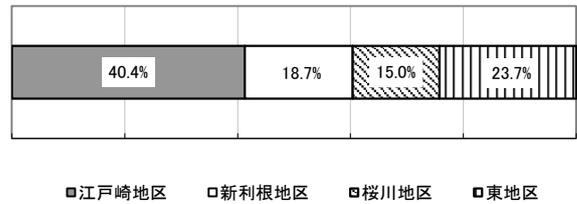


□農業漁業(家族従事者を含む)
 □会社員(すべての業種の勤め人)
 □自営業(製造・建設業)
 □自営業(商業・サービス業)
 □公務員・教職員(公社・公団職員も含む)
 □主婦(主夫)
 □学生
 □無職(高齢者含む)
 □パート・アルバイト
 □その他

問10. あなたの住んでいる地区は、次のうちのどの地区ですか。(N=678)

・回答者のお住まいの地区は「江戸崎地区」274人(40.4%)が最も多く、以下「東地区」161人(23.7%)、「新利根地区」127人(18.7%)、「桜川地区」102人(15.0%)となっています。

	票数	今回	前回	前々回
1 江戸崎地区	274	40.4%	39.1%	29.0%
2 新利根地区	127	18.7%	19.5%	22.9%
3 桜川地区	102	15.0%	16.5%	20.7%
4 東地区	161	23.7%	24.6%	27.1%
5 無回答	14	2.1%	0.3%	0.3%

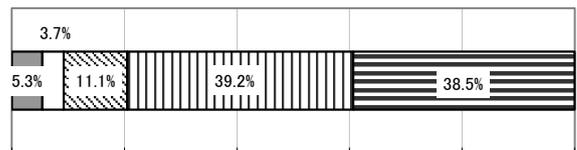


■江戸崎地区 ■新利根地区 ■桜川地区 ■東地区

問11. あなたは稲敷市に、どのくらいの期間住んでいますか。(N=678)

・回答者の住んでいる年数は、「20年以上」266人(39.2%)が最も多く、以下「生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)」261人(38.5%)、「10年以上～20年未満」75人(11.1%)、「5年未満」36人(5.3%)、「5年以上～10年未満」25人(3.7%)となっています。

	票数	今回	前回	前々回
1 5年未満	36	5.3%	4.0%	5.0%
2 5年以上～10年未満	25	3.7%	5.1%	5.5%
3 10年以上～20年未満	75	11.1%	16.5%	14.4%
4 20年以上	266	39.2%	32.8%	23.2%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	261	38.5%	41.1%	51.5%
6 無回答	15	2.2%	0.5%	0.4%



■5年未満
 ■5年以上～10年未満
 ■10年以上～20年未満
 ■20年以上
 ■生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)

(5) 自由記述

問6. あなたが考える“稲敷らしいまちづくり”について、何に着目し、どのようなまちづくりを進めたらよいと考えますか。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
1. 圏央道(インターチェンジ等)		
20歳代	新利根	稲敷東IC周辺にSAと道の駅(大規模)の建設、SAと道の駅は一体となっていて高速・一般道両方から利用できる仕組み
20歳代	江戸崎	インター降りてすぐのところ辺りに大きな商業施設があるとまちが活性化されると思います。
20歳代	新利根	圏央道が通ったことで都内へのアクセスがよくなったことを利用し、人々が来やすいまちにした方がいい。
20歳代	新利根	圏央道に続く道の整備、交通の便の良いまちづくり
20歳代	江戸崎	交通もろもろアクセスが便利だといと思います。
20歳代	東	せっかく圏央道が開通したのだから、人がよりやすいように他の地域でもやっているように、「道の駅」等、地元の食品等提供できる施設をつくってみては？茨城はそういったものが少ない気がする。
20歳代	江戸崎	地域活性化
20歳代	江戸崎	道路が1車線しかない等、色々終わってる。ただ高速が通ってるのは利点この点を生かすしかない。
30歳代	江戸崎	インターチェンジ付近にレジャー施設や稲敷の直売所を設け市外から訪れる人にアピールしてはいかがでしょうか。
30歳代	東	大手企業の物流などの誘致
30歳代	江戸崎	近隣、都市部へのアクセスのよさ
30歳代	新利根	圏央道(学園都市、成田空港、都心60km圏等)立地面での利点をもっとアピールすれば、若い世代の人達が集まり活気のあるまちになるのでは？お店や医療施設・教育環境なども充実させて
30歳代	桜川	圏央道が開通し、交通量(利用客)も増えたので、SAやIC近くに大きな道の駅を造る。(例:潮来や神崎の道の駅)
30歳代	江戸崎	圏央道もできたので、アウトレット以外にもコストコなどの商業施設を誘致してほしい。
30歳代	桜川	市内にICが2か所もあるのだから、企業や商業施設の誘致に力を入れるべき。
30歳代	桜川	せっかく通った高速なのでインターを上手に利用した施設等、人を集められる環境づくり
30歳代	江戸崎	トイレ以外に何かつくった方がいいと思う
30歳代	桜川	左の1、10、13を総合的に考え、車による移動をベースとした産業または観光による地域振興はいかがでしょうか。観光であれば、スポットとなるような場所の開発&PRを行い、産業であれば首都圏又は成田空港へのアクセスの良さ&地域環境のPRによる誘致が可能と思います。
40歳代	桜川	ICを生かした施設を作る。神崎町では道の駅がある。
40歳代	江戸崎	インターチェンジからの各施設及景観地などへのアクセスの向上
40歳代	江戸崎	上からも下からも行ける道の駅を造る。B級グルメ・地元野菜メインで
40歳代	新利根	看板の字が小さくて読みづらい。もっと大きくはっきりわかるようにしてほしい。
40歳代	新利根	圏央道・江戸崎パーキングの週末のみの特産品の販売は出来ないものか(回答としては1と14)
40歳代	東	圏央道開通にあたり、ゴルフ場等への都心からの人の流れをつくるチャンスとし、他県より人を呼べる市が必要であり、その為の魅力のアピールしていかなければならない。
40歳代	東	圏央道により他県からの集客。おいしい物の提供、大食いなどのイベント
40歳代	江戸崎	圏央道による都内への交通の利便性を活用したまちづくり
40歳代	東	圏央道付近に活性化のために商業施設をつくる。
40歳代	江戸崎	市内に2ヶ所もあるICの周辺開発、ならびに都市計画の見直し
40歳代	東	少子高齢化に伴う、次世代の負担軽減策を含めた市政運営の長期プラン策定
40歳代	東	とにかく不便、職場のなさすぎと低賃金、→だから交通の便も少なくなる子供達の学校選択の枠が少なくなる。
50歳代	江戸崎	都会間交流、訪れてもらえる魅力、イベント、食

年代	居住地区	ご意見等(問6)
50歳代	江戸崎	IC付近のショッピングセンター等大型店舗の誘致
50歳代	江戸崎	稲敷市の特色を何を重要としてアピールするかが第一です。稲敷ICと稲敷東ICの2つがある市はとても貴重故に拠点をつくり、観光地開発、物産(米・南瓜・ハス・いちじく等あげもちコロッケ等)特色を出す
50歳代	江戸崎	稲敷東インター地周辺の開発
50歳代	新利根	インターチェンジがせつかくあるので成田空港も近い。立地が良いのに。
50歳代	東	インターチェンジ周辺のテーマパークあるいはショッピングモール
50歳代	新利根	インターチェンジの近くに地産地消の物や、話題になるようなグルメを食べられる場や、子連れで一日ゆっくりと遊べる場などを作り、人が他県からも訪れるような所にする。
50歳代	東	インター付近を開けた街並に
50歳代	東	企業誘致や観光振興
50歳代	江戸崎	圏央道の土手の下に畑があるような時は、土手の草刈り等お願いしたいが、回覧とかで連絡がほしい。
50歳代	江戸崎	圏央道パーキングの有効活用。(トイレと自販機だけではもったいない、道の駅のようにすれば)
50歳代	江戸崎	圏央道もできたので、県外の人達ももっと立ち寄りたくなるような場所にしてもらいたい。
50歳代	江戸崎	圏央道を生かしたまちづくりを進めるため、区域区分の廃止を行うべき
50歳代	江戸崎	圏央道を使用しての高速バスの再開(東京・横浜方面、毎日でなく季節的・週末・イベント時限定など)
50歳代	江戸崎	高速でつながる都市部との交流
50歳代	新利根	交通アクセスの良さをアピールし、農業体験等、観光産業を確立する。
50歳代	桜川	せつかく稲敷市にインターチェンジがあるので県外からも人が来やすいと思うので利用した方がよい。
50歳代	江戸崎	せつかく高速が通りICがあるのだから、稲敷ICで降りてもらう様なまちづくり
50歳代	新利根	パーキングに直売所のようなものを置き、地産品をアピールできないか?雇用の一助にもなる
50歳代	江戸崎	物流の拠点としてPRして工業団地を作る
50歳代	江戸崎	道の駅等特産物を販売したら良いと思う。インターチェンジ付近
60歳代	桜川	圏央道で流通を活性化して
60歳代	東	直近の職場と考えた場合に空港の民営化は急務だと思います。成田空港株式会社は名ばかりで事実上NAAのロゴ通りの体制で価値観があまりに民間会社とはかけ離れています。NAA→新東京国際空港公団のロゴ
60歳代	江戸崎	道路が1本できると環境が変わります。圏央道を利用した町づくりを進めたらいいと思う。
60歳代	東	農地転用の簡略化
70歳以上	新利根	PRをもっとして利便性を強調する。
70歳以上	新利根	近くに道の駅をつくる。
2. 趣味・生きがい・自己実現		
20歳代	新利根	共通の趣味を持つ人の集まり作り
20歳代	桜川	交流を通して孤立感や孤独感を減らす
20歳代	新利根	例えばパラグライダーやスカイダイビング等の土地の広さを活かして、若者を呼び寄せられる施設がとても重要。他の地域より差別化を図れる稲敷だからできるような物が必要
20歳代	新利根	本屋が近くに欲しい。
20歳代	新利根	若者が遊ぶ場所が少ない
30歳代	東	子供から大人まで楽しむことができるアミューズメントパークを考えて下さい。(ポティロンを除く)
30歳代	東	地元で様々な趣味を楽しめる環境・サービス・施設の提供※スポーツジムなど
40歳代	東	近い場所での趣味にできるようなサークルを。今月は編み物、次は料理、お花(ドライ)など参加しやすくしてほしい

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	江戸崎	物産・手作り品・手芸品の販売所として
50歳代	東	具体的には良くわからないが“生きがい”のある環境
50歳代	江戸崎	公共の温泉等、年代に関係の無いコミュニティ空間の実現。茨城は温泉枯渇県として有名である。
50歳代	東	高齢者が生きがいのある趣味を見つけられるような市であってほしい。
50歳代	桜川	高齢者が多くなる現状を考え、趣味、生甲斐が持てる環境づくり
50歳代	江戸崎	その人の生活の質の向上、コミュニティサークル等を増やす
60歳代	東	今後も魅力ある生涯学習講座を開講してほしい。
60歳代	江戸崎	市営の釣り場の設置
60歳代	江戸崎	自己実現あってこそ、地域は発展する。これから10年~20年という未来に向かおうとする今こそ、一番パワー源となる。人間力がこれからの時代を持続可能社会へと向かわせることになるでしょうから。
60歳代	東	市民同士のコミュニケーション向上の為、スポーツ文化の交流を高める。
60歳代	江戸崎	趣味・生きがい、自己実現を実行できるような環境の整備
60歳代	江戸崎	無料でいろいろな生きがい活動したい。公共施設で趣味ができれば健康でいられそう。

3. 家庭菜園・ガーデニング

20歳代	東	貸農地を用意し都心部から人を集める
40歳代	江戸崎	野菜づくりのこつ、ガーデニングのこつ、を教えてもらえるようなイベント（おじいちゃん、おばあちゃんから）
50歳代	江戸崎	お年寄りによる管理の菜園等
50歳代	江戸崎	よその町から人を呼び込むために小屋付の畑などを提供する。よかったら定住可能
50歳代	江戸崎	レンタルファーム等の整備・提供
60歳代	東	家庭菜園をしていますが、未経験なので基本的なことを教えてくれる教室がほしいです。
70歳以上	江戸崎	気軽に教わりながら楽しめるようなスペースがあると良い。
70歳以上	新利根	現在使用していない田・畑を貸し出し草で荒れている土地を活性化させる。
70歳以上	桜川	沢山花を植えて景観の良いまちづくり

4. 子ども達・若者

20歳代	江戸崎	ガラ悪いのが多い。取り締まる。
20歳代	江戸崎	教育現場で、先生と生徒のコミュニケーションが厳しすぎる。荒れている、学びやすい環境づくりが必要
20歳代	東	子供、若者の交流するような施設やイベント計画
20歳代	桜川	子供が住みやすい環境づくり、学校での指導の強化
20歳代	江戸崎	子供達・若者など若い世代の楽しめる施設（ボーリング場、カラオケ店など）
20歳代	江戸崎	子供達がずっと稲敷に居られるようにする為の就職場所
20歳代	江戸崎	コンパクトシティづくり
20歳代	東	将来、稲敷を担う世代の彼らには地元を大切に、住み続けてもらわなければならない為、地域を育む心を持つようにする必要がある。
20歳代	江戸崎	人口を増やす
20歳代	東	沢山の若者が稲敷市の土地を利用した農業の活性化、その為の環境づくり。
20歳代	東	若い人が集まる様な（仕事、子育て支援の充実等）市政づくり。
20歳代	東	若い人達は、千葉や東京の大学に進学し、卒業後もそのまま都市部に暮らす人が多いので、戻って来なくなるように何か対策すべき
20歳代	東	若者がもっと集まる施設（ラウンドワンやネットカフェ、カラオケなど）をつくる
20歳代	桜川	若者たちの結婚
20歳代	江戸崎	若者への生活指導
30歳代	新利根	子育てを中心にした若手世代の定住促進
30歳代	東	安心できること

年代	居住地区	ご意見等(問6)
30歳代	江戸崎	学校教育の根本的な見直し。県内で有数の悪い学校として定着する事は何かを考えなければいけない。
30歳代	東	高齢化が進むなか、子どもたち、若者の教育に重点をおかなければならない。勉強でなく、心豊になる、心の学習に力を入れるべき。
30歳代	桜川	子供・若者やみんなが利用できる複合施設。
30歳代	桜川	子供がいる場所の確保、公園が少ない。放課後子ども教室の時間延長、児童クラブの時間延長、「小1のかべ」をなくしてほしい。
30歳代	桜川	子供が大きくなるにつれ、市外へ出ないと何もできないのが現在の状況。市内に戻りたくなるような又は市内で生活できるような環境が必要。
30歳代	東	子供達・若者が安心して暮らせるまちづくり
30歳代	東	子供達が安心安全に住める、また社会人になったら戻ってきたくなるまち
30歳代	江戸崎	子どもたちが安心して暮らせるまちづくり。不審者が多すぎる。
30歳代	江戸崎	産婦人科を作してほしい。人を増やすには、病院は大事です。医大など行くのが大変です。
30歳代	東	支援金などを増やす
30歳代	東	スーパーなどもっと身近な所に欲しい
30歳代	江戸崎	青少年の教育はどうなっているのか、恥ずかしくて稲敷市に住んでいると言えない。
30歳代	江戸崎	人数が少なくなっているのがとても感じる。小学校もなくなり寂しい。稲敷市で子供を生むメリットってなんですか？TVでやっている事を見ると驚く事例が多くあります。
30歳代	新利根	歩道が狭いので広くできれば、行動範囲も広がるし安全かと。トラック多いし危ない。
30歳代	江戸崎	龍ヶ崎にある森林公園のようなものが稲敷にもほしい。ポティロンもお金ばかりかかってアスレチックはないので。土地はいっぱいあるから大きい公園を作って人を呼べばよいと思う。
30歳代	江戸崎	若い人が出て行かず、入ってくるようなまちづくり
30歳代	新利根	若い人や子供が、地元で定着するような環境づくりが必要。
30歳代	東	若者(子供)が住まない(帰ってこない)町に将来性はないのでは
40歳代	新利根	遊ぶ場所や店が、ほとんどの地区に全くない。遊ぶ場所や店をつくってもらわないと、若者は出て行ってしまっただけ。
40歳代	桜川	交通網整備。教育の質の向上
40歳代	東	高齢化、若者が住みたい町づくり
40歳代	江戸崎	子供達、若者がここに居たい戻りたい住み続けたいと思うような街づくりが必要だと思う。スポーツクラブチーム、音楽等の文化活動への助成金など。
40歳代	東	子供達、若者達が学びやすい、魅力あるまちにすれば若い世代の田舎離れの歯止めに期待できる。
40歳代	桜川	雇用・子育て、安心して定住できるまちづくり
40歳代	桜川	市内に住む若者が増えるような魅力あるまちづくり
40歳代	江戸崎	地元に住みたいと思える、働きたいと思えるまちづくり
40歳代	東	人口増加
40歳代	東	満足して働ける場所・お店の充実
40歳代	江戸崎	未来に向け、子供達が稲敷から離れたくない、帰って来たいと思える場所づくりの施策
40歳代	江戸崎	若い人達がポスターを描き、稲敷市のアピールする。
40歳代	桜川	若者の住みやすいまちづくり
50歳代	江戸崎	江戸崎中学生の行動(一部だと思うが)非行化しつつある様ですね、市民あげて考えてゆくべき
50歳代	東	安心・安全に暮らせるまちづくり
50歳代	江戸崎	活気ある町にするためには、やはり若いエネルギーが欠かせません。若者が住みたい町づくりをお願いします
50歳代	江戸崎	行政仲介による遊休地の活用(現在は殆ど機能していない)
50歳代	桜川	近隣市町村の子供若者たちが稲敷に住みたくなるような施策
50歳代	東	結婚できる出会いの場の設定(1年に1回ではなく何回も、まず市役所の職員を他の市役所との出会いの交流作りから始めては)

年代	居住地区	ご意見等(問6)
50歳代	東	高校・大学が魅力的な学校が近くに出来る事が学力向上で若者が土地を離れないようにする。
50歳代	桜川	子育て環境を良くすれば、若者も住むのに前向きになると思う。
50歳代	桜川	子供達、若者が地元に残りたいと思うまちづくり
50歳代	江戸崎	子供達、若者が農業で生きていけるまちづくり
50歳代	東	子供達が安心して住める明るいまちづくり
50歳代	江戸崎	子供達や若者が大人になっても住み続けることができる事。雇用対策と住環境が大切。
50歳代	桜川	子供達若者が住み良いまちづくり
50歳代	江戸崎	中心部に娯楽施設
50歳代	新利根	ポティロンの村(江戸崎)の活性化、交通の利便性
60歳代	桜川	10年先に中心になる人材を育てる。
60歳代	東	教育の重要性
60歳代	新利根	子供達、若者が将来稲敷市内で働き活躍できる職場や施設等魅力ある市になったらと思う。
60歳代	桜川	子供の教育費の負担を少なくできるまちづくり
60歳代	江戸崎	子どもや若者が自分のまちを愛する様なサークル活動や環境作りを積極的に進める。
60歳代	東	地元で働けるように
60歳代	東	社会を支える子供達、若者が多くいる
60歳代	江戸崎	少子化の改善
60歳代	桜川	少子化問題
60歳代	新利根	地域に残る様できる様にする。
60歳代	東	若い人達が稲敷市を出ずに働ける場所安心して生活できるような地域づくり
60歳代	江戸崎	若者が稲敷市内での職場雇用の安定(若者が市外へ出ると戻ってこない)
60歳代	江戸崎	若者に意見を聞き、地域活性化
70歳以上	江戸崎	親と子のコミュニケーション(学校の先生と生徒)
70歳以上	江戸崎	子供には手伝いを、若者、特に高校生、ボランティアを(農家に、大型店の客の荷物運び)
70歳以上	江戸崎	この町で子育てしたいと思うようなまちづくり
70歳以上	東	若者が都会に出ていなくても自分の地域で働くことができるよう
70歳以上	江戸崎	若者に意見を聞いてほしい
—	江戸崎	16,25にも共通しますが礼儀正しい教育を希望します。スポーツを交えての礼儀正しい人間形成が良いと思います。なぜなら礼儀正しい不良はいません。

5. 水辺空間・水辺環境

20歳代	江戸崎	稲敷には本当に何も無い。水郷という点くらいしか。
20歳代	江戸崎	子供への安全対策
20歳代	東	放射性物質による水質汚染の最新情報の公開を行う。
30歳代	新利根	川の水位が上がってきて不安なので何とかしていただけると助かります。
30歳代	新利根	魚釣りがしやすいように水辺環境を作ってほしい。
30歳代	新利根	新利根川、小野川を浄化整備し水辺環境を整える
30歳代	桜川	釣り人が多いと思うのでPRし収入源になるような事を探す。
40歳代	江戸崎	霞ヶ浦や河川の周辺を整備し、例えば釣りができるオートキャンプ場をつくるなど自然を上手に利用した楽しい町にする。
40歳代	東	霞ヶ浦や利根川をもっと活用して観光客や国内外に広める。
40歳代	東	かつての泳げるような霞ヶ浦にしたい。稲には水が重要と考えます。
40歳代	新利根	釣人が他県から来ているので、何か…。
40歳代	桜川	釣り人に喜ばれ、大切にされる空間環境づくり。
40歳代	江戸崎	水辺環境は汚染から守ることにより、異臭などの公害を防ぐことになるので下水整備を進めれば良いと思います。
40歳代	江戸崎	水辺空間こそ市のアピールポイントだと思う。住みやすさを発信すべき。
40歳代	江戸崎	水を大切にする(生活排水に取り組む町づくり)
50歳代	新利根	「水」は、地域発展のキーコンセプト
50歳代	桜川	霞ヶ浦、利根川を利用した観光や稲敷市PR活動

年代	居住地区	ご意見等(問6)
50歳代	桜川	観光地として霞ヶ浦の水上コテージ等
50歳代	桜川	せっかく霞ヶ浦に面しているの、これも利用した方が良い。(他県にはないことなので)
60歳代	東	西浦や北浦の水質の改善に重点を置くべきと思うし、水は資源の少ない日本で有益な天然資源で世界のトップクラスであります。ビジネスチャンスはまだあります。
6. 自然環境・風景・景観		
20歳代	東	稲田や、朝焼け夕焼け、川の近くから見える富士山
20歳代	桜川	ソーラーパネルをあまり設置せず、紅葉が美しいもみじを植える。
20歳代	新利根	田園を活かした景観づくり
20歳代	江戸崎	緑の多さは魅力です。大切にしてほしいと思います。
30歳代	江戸崎	稲敷市の良さ・特徴をアピール、継続して。
30歳代	東	河川をきれいにする
30歳代	東	子供達が安全かつのびのびと遊べる場所を増やして欲しい(公園、チューリップまつりなど)
30歳代	江戸崎	災害に強いまちづくり
30歳代	江戸崎	自然を利用した公園やオブジェ
30歳代	江戸崎	上記であいた土地を広大な公園等とし、自然の回復を目指す。
40歳代	新利根	稲敷市らしい、田・畑・山の自然を残して欲しい。
40歳代	江戸崎	犬を飼っている家の散歩マナー悪いので
40歳代	東	きれいな緑・水・空気、生き物が住みやすい環境づくりの保持。人間と生物が共存できる環境
40歳代	江戸崎	圏央道を使い豊かな自然の風景などを見てもらいたい。
40歳代	江戸崎	広い田園風景、広い空等、都会では見る事のできない風景を大切に、そこを活かすような住宅・公園などの施設の整備。
40歳代	東	水と緑が豊かとは言いが、「洗練」されていない。又、不法投棄に対する全市的取り組みがないのではないか?
40歳代	江戸崎	緑が多く良いが雑草等をなくし桜を植える等、四季を感じられるように。地主にも手入れを要請。
50歳代	江戸崎	豊かな自然の中で、豊かな子育て環境を育み若い世代を市で応援する。
50歳代	江戸崎	6を利用した、人の集まる公園、キャンプ場を作る
50歳代	江戸崎	今の自然環境は、田畑、山の緑が多いので良い。減らさぬようにお願いします。
50歳代	桜川	霞ヶ浦があるのだから、周りの整備(公園等)をもっと充実させて集客を呼び込みたい。
50歳代	東	霞ヶ浦サイクリングロード、休憩所、宿泊所の紹介
50歳代	桜川	霞ヶ浦を利用して(そのためには美しくなければいけないが)釣り人の集客や映画撮影場所を提供する。
50歳代	江戸崎	観光地整備(和田公園の四季の花、鳥の観察ひしくい(稲波田んぼ)白鳥(霞ヶ浦)などPRしていく必要があると思います。稲敷直売所前の芝桜など、ブルーベリーなどの他に。)稲敷市のイベントは沢山ありますがまず1つ大きな拠点が必要(一年を通じていつも人が呼べる)
50歳代	江戸崎	景観がきれい(整備)された街づくり
50歳代	新利根	公害対策
50歳代	新利根	ゴミがなく、草・木もスッキリきれいなまちづくり。ゴミがあちらこちらに捨てられていて草も木もボサボサ
50歳代	新利根	農道および新規に開通した道路を造ってもメンテナンスが悪い(雑草など茂ばなし)散歩が気持ちのいい道路に
50歳代	江戸崎	花を植える
50歳代	新利根	ホッとする田舎ですよ。どうにかなりませんか?
60歳代	東	稲敷市以外の人々が大勢見学に来てくれるような環境
60歳代	桜川	霞ヶ浦という素晴らしい湖があるのだからその自然風景をもっと生かす活動を望みます。
60歳代	桜川	霞ヶ浦をきれいにして、ディズニーでも誘致して

年代	居住地区	ご意見等(問6)
60歳代	桜川	湖畔の整備と人を呼べる環境づくり
60歳代	江戸崎	自然のいっぱい良い所があるのに、犬の糞など知らない人が多い。各自、良く考えれば普通にきれいになると思う。雑草ももっとまめに処理すればと思う。
60歳代	江戸崎	自然を利用した公園を作ってほしい。
60歳代	東	市中心にかたよらない公園づくり
60歳代	江戸崎	市の木が桜ということだが桜の木が少ない
60歳代	江戸崎	特に植樹されている木等は、管理されていないので何をやっているのかと思います。きれいにしておきたいと思っても公共の木だから何もすると言われると腹が立ちます。
60歳代	東	私達の暮らしが豊かになれば、その分、自然環境は変わる。動植物が住みにくくなった湖や川がきれいになるはずはないと考える。そうなればやがては人間の生活にも影響が出てくると思う。
70歳以上	新利根	公園→施設、休息遊歩道
70歳以上	江戸崎	公害のない自然を大切にすること。土地を大切にすること。林の整備、空地は何か植える(花、木、牧草等)
70歳以上	桜川	ゴルフ場以外の山は立木は枯れ荒れ放題、いかがなもの？
—	—	この町は素晴らしい自然が沢山あるが、その魅力を発信できていない。今まで通りの「美しい自然」ではなく新しい発見を伴う「江戸崎の美しさ」を。
—	—	和田公園内の雑草が多いため刈ってほしい。

7. 農業(広大な農地・施設)

20歳代	東	沢山の若者が稲敷市の土地を利用した農業の活性化、その為の環境づくり。
20歳代	東	企業のCSR活動の場にする(農業活動等)
20歳代	東	上記の5と同様。(ただし、農地における汚染。)
20歳代	東	小規模農家を大事に
20歳代	新利根	水田がたくさんある事を利用し、農業(特に米)に力を入れ、ブランド米などを作るようにした方が良いと思う。
20歳代	東	田んぼなど農地はたくさんあるのに高齢化しているので、その後引き継ぐ人がいないのでは?稲作に興味を持ってもらう必要もあると思うし、それを体験できる場をたくさん用意するのも良いと思う。
20歳代	新利根	農業の後継者を育てる。
30歳代	江戸崎	跡取りを市全体でサポート
30歳代	江戸崎	広大な農地があるのに関わらず、後継者不足で農家がない、減っていると聞きます。外部から若者を呼び込み、農家育成を試みれば良いと思う。
30歳代	江戸崎	広大な農地ではなく海外に出荷しても恥ずかしくない商品づくり
30歳代	新利根	米の値段が低い事が不安と不満
30歳代	東	都市部へ後継ぎとなる人材が流出してしまっているのは農家に対する収入と努力が見あっていないからだと思うので農家にも生きていけるような収入が得られるよう米などブランド力をあげたいと思います。
30歳代	東	農業体験などのイベントを増やし、稲敷市を知ってもらう。
30歳代	東	農業で安定した生活が営めるシステムづくり※ブランド米、PR等
30歳代	桜川	農作物をおして稲敷市を有名に。人が集まり、公共道路が良くなってほしい。
40歳代	東	後継者が少なくなっているので空き農地にするのはもったいないので市が間に入り若い人に利用していただく
40歳代	江戸崎	稲敷市のブランド米を作り、名産にする。(例:北条米のように)
40歳代	東	稲敷市は農業の町でもあるので若者たちが農業につきたいと思えるような農業体制を作ってほしい
40歳代	江戸崎	稲敷の野菜なら、お米なら、安全というイメージ
40歳代	江戸崎	後継者の育成
40歳代	江戸崎	耕作放棄地の統合。耕作放棄地へ課税
40歳代	桜川	特性を生かすとしたら…と考えた結果、やはり農業かなと思ったから。
40歳代	東	農業人口の減少、対策

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	東	農業をやりたいと思っている若者がすぐに始められる農地の転用や住む場所を提供して障害なく仕事ができる環境を作る
40歳代	江戸崎	遊休農地をなくす取り組み(民間活用など)
50歳代	江戸崎	空き農地の活用
50歳代	江戸崎	安心、安全
50歳代	東	稲敷市独自の物(米)。アピールして販売先の拡大
50歳代	江戸崎	稲敷の広大な農地の活用、農業の後継者の育成など
50歳代	新利根	企業が稲敷市の農業を行うとしたら、どのような戦略をたてるのかという発想でのこの立地条件を生かした特徴ある農業政策
50歳代	桜川	休耕地が目立つ、担い手がない? 農業振興の見直し
50歳代	桜川	休耕地を整理
50歳代	江戸崎	クラスター事業等を利用して耕畜連携を図り施設・機械の充実を行う。
50歳代	江戸崎	現在、近所に米づくりの委託をしているが、その方達も高齢になってきているため、将来、協業組合とかを町で作ってもらいそちらに委託できるようにしてほしい
50歳代	江戸崎	後継者の育成
50歳代	東	広大な農地で使っていない土地を農業をしてみたい人に(都会の方々)貸したりして活用する、イベントも可
50歳代	桜川	広大な農地利用し、アンデルセン公園のような施設
50歳代	江戸崎	広大な農地を荒らしてしまっている。農業として活用するのが無理なら、お花畑として観光客を呼んではどう。個人でする農業には限界があると思う。会社組織にして、若い人が入れるようになるといい。
50歳代	新利根	米作りが盛んな地域なので、米で町おこしができればいいと思います。空いた土地で小麦やそば等の栽培などしての町おこしも良いと思います。花畑も良いと思います。
50歳代	新利根	生産物のブランド化
50歳代	桜川	せまい農地(谷津田等、畑地)の有効活用。住宅が建てられるよう法令緩和
50歳代	新利根	田等、後継者の若者に米作りの楽しさを教える機会を作って欲しい。
50歳代	東	単なる米作りなどにするのでなく有機農業にしてみるとか都市から人々で体験したい人を呼び込むなど
50歳代	江戸崎	使われていない田畑を利用して農作業を仕事にする人が増える町にするための案を考える。
50歳代	江戸崎	何も作らない田や畑が多くなり雑草やゴミが散乱して汚いので作らない農家から高い税金を取るか農地を返すことをやると良いと思う
50歳代	江戸崎	農業後継者が少ない場合、都心からの担い手を積極的に誘致する対策が必要だと思います。
50歳代	江戸崎	農業従事者の後継問題を真剣に考える
50歳代	桜川	農業を離れる人が増えないように体制を整える
50歳代	江戸崎	農振地域の見直し。高速インターができてても変化は現れない。
50歳代	江戸崎	農地を有効活用するためには、まず農業後継者の育成が重要なのではないかな。
50歳代	江戸崎	ブランド農産物を通じた人的交流
50歳代	東	若者の就農促進、関連企業誘致、ブランド確立
60歳代	新利根	稲敷は、広大な農地と農業に適した自然環境が大きな強みであり、この地域の人の多くが何らかの形で農業に携われる仕組みを作る事が地域の活性化に重要と考える。
60歳代	東	稲敷ブランド米の育成
60歳代	桜川	個々のライスセンターの支援
60歳代	東	これから先、高齢化がどんどん進むので個人や企業、学校の実習生などに貸与して続けていけるような仕組みがあったら良いと思います。
60歳代	桜川	農業で生活できる様なPRと戦略
60歳代	東	農業で生活できるような環境
60歳代	江戸崎	農地の荒廃を防ぐため20年、30年後を見据え大規模な集約と活用法を考える
60歳代	東	農地を減らすのではなく、いかに利用するかが大切

年代	居住地区	ご意見等(問6)
60歳代	桜川	若者から定年後も農業が出来る様、利益の出るブランド米を作る事。稲敷米として販売できる米作りの支援、情報、知識の提供。販売いなのすけによるPR
70歳以上	東	稲敷には広大な良い農地があるので世界を見聞して事業をしてもらいたい。若者を目覚めさせる事業。若者を呼ぼう
70歳以上	桜川	稲作りを続けてほしい
70歳以上	東	耕作放棄地や未耕作地が目立つ、既成の作物だけでなく新しい食物に目を向け、取り組むシステムの形成
70歳以上	新利根	高齢化のため耕作しない田が増加する。農業の会社化を促進し、ハス・コメのブランド化のアピールを強化、稲敷市の知名度を上げる。
70歳以上	江戸崎	地域の田地を集積して作業の効率化を計るべき
70歳以上	江戸崎	私の住む集落の農業従事者は、私を含め平均年齢が70才中頃です。皆さんが5年～10年先の個々の農業について不安を感じています。将来農協、市が中心としたITを活用したプロジェクトを考えては

8. 一戸建て住宅・広い庭

20歳代	東	田舎のため若者はどんどん出ていってしまうのはあたり前なので、家を建てるなどして定住を決めた若者などに数百万の援助や、土地をプレゼントするなど、そのくらい大きなことをしなければ人口は減少する一方だと思う。
20歳代	江戸崎	住宅環境を整え、比較的価格をおさえ、上記に書いたこととだき合わせれば、人口増加につながるのではないかと。
20歳代	新利根	生活しやすい街をアピール
20歳代	新利根	都市部では住みにくい一戸建て住宅が、稲敷では住みやすくなっている（PRして、人口を増やしたり）
20歳代	江戸崎	広い新築住宅を売りにする。
30歳代	桜川	子育て世帯の固定資産税減免をぜひ。子供がいると生活が苦しい。
30歳代	東	災害に強い環境の整備
30歳代	江戸崎	住宅地の景観を良くする。幹線道路からのアクセス、入口付近の拡張。
30歳代	東	住み慣れた町は好きだけど働く場所、買い物する所、住む所がないと住みにくい
30歳代	東	宅地が少ないので、他の市外からの移住ができない。
30歳代	江戸崎	広い土地で別居でも良いから、若い人達の子育てできるように教育を何とかしないと住めない。
30歳代	江戸崎	広い場所にゆったりとした家づくりを。
40歳代	桜川	一戸建てで広い庭ができます的なことを売りにして、人口増加をねらう。交通便が悪いから無理かも。
40歳代	桜川	市外からの定住、人口増加
40歳代	東	広い敷地面積を利用し、一戸建てを推進
50歳代	江戸崎	格安で提供
50歳代	江戸崎	自然環境を活かしつつ、暮らしやすい施設の整ったニュータウン的な住宅街をつくる
60歳代	江戸崎	下水を早く通してください。

9. 筑波学園都市(つくば市)

20歳代	新利根	学園都市が発展していることを稲敷市でも活用し、栄えさせていくようにしていけば
30歳代	新利根	施設とか道路とかキレイ。2車線がない。街灯がほしい。
40歳代	桜川	研究所の誘地をすればいいのではと思う。つくば市までのバスを通してもらいたい。つくば市とはいかないまでもひたち野うしくまでとか。
40歳代	江戸崎	歩道など、きれいにしているし、運動しやすいと思う。
50歳代	新利根	9と10など、将来交通手段として、鉄道を作り外国の方が観光コースとして、利用する時1番で提案したように途中訪れてもらえるような計画ができれば素晴らしいと思う。
50歳代	新利根	つくば市と交流する。稲敷市につくば市の研究機関を誘致する。
60歳代	新利根	農産物研究を取り入れる

年代	居住地区	ご意見等(問6)
70歳以上	新利根	稲敷を通る、学園都市と成田を結ぶ鉄道を通し大きな町作りを行う。
10. 成田空港(成田市)		
20歳代	江戸崎	海外の人達を受け入れてのイベントづくりを考えてみる。
30歳代	桜川	外国人にとって行ってみたいと思うまちづくりをする
30歳代	江戸崎	成田空港との連携も取り組む
40歳代	江戸崎	海外からの外国人観光客などの農業体験など豊かな農業資源を生かしたまちづくり
40歳代	新利根	海外との交流を通じた地域活性
40歳代	江戸崎	交通の便も良いし買い物(お店も多いので)もしやすい。
50歳代	新利根	観光地化する
50歳代	江戸崎	高速が出来て空港が更に近くなったので、外国からの人達を呼び込む企画を!(〇〇世界大会とか)
50歳代	桜川	成田・東京へ近い。アクセスがよい。農業?工場誘致?学校?病院?
50歳代	東	まちづくりとは関係ない。成田市周辺で働く人が多いと思う。
50歳代	江戸崎	輸出入用の倉庫を空港から2時間以上かかる所に作っている企業もあります。ここならもっと便利なので企業を誘致する。
50歳代	新利根	臨空性かどうか具現されるか
60歳代	江戸崎	世界とつながる窓口となる成田空港に30分でつながっている事を最大限に活かし、海外との人的交流、地域文化の発信を目指す。世界へ羽ばたける人材育成。
60歳代	新利根	成田市を利用し活性化
11. 雇用・工業団地開発		
20歳代	東	稲敷で仕事を探してもあまりなかった気がしました。そうやって、つくば市や土浦まで仕事をしに行く人が増え、稲敷から若者が減っていくと思うので、セミナーとか会社説明会を大掛かりにやってほしい。
20歳代	新利根	企業と連携、協力をしたまちづくり
20歳代	桜川	工業団地の開発誘致
20歳代	東	雇用はまちづくりにとって重要な地位を占める。産業を活性化させ、若者がこの地域で住み働くようにする必要がある。
20歳代	桜川	仕事になさすぎる。
20歳代	東	地元勤めるところがない
20歳代	江戸崎	せつかくある工業団地の土地が空いているのに勿体ない。もっと工場を増やして雇用の場を作ってほしい。
20歳代	江戸崎	本社企業を入れる。正社員で働ける企業を増やす。
20歳代	東	若者が市内で就職し生活できる会社の誘致
30歳代	江戸崎	安定した職場
30歳代	新利根	インターチェンジ付近を中心に企業を誘致してほしい
30歳代	桜川	企業誘致、定着化
30歳代	東	企業誘致して雇用改善、税収増加
30歳代	東	企業誘致による雇用創出
30歳代	新利根	圏央道をウリに、大手企業の工場の誘致。Uターンしてきた時、就職時、雇用の充実
30歳代	江戸崎	工場が出来れば人が集まり、収入にもつながると思います。それと、住む所、スーパーなどコンビニをコメリの工場の近くに作ってほしいです。
30歳代	江戸崎	コメリの事が大きく言われているが、実際に正社員は何人、入社できたのか?我々はもっと多くの企業が来ると思っていた。職を求めて皆出て行ってしまっている。
30歳代	東	雇用が創出される場所のまちづくり
30歳代	桜川	雇用が増えれば人口も増えていく
30歳代	江戸崎	雇用の流出阻止
30歳代	東	地元でも十分な収入が得られる、やりがいのある仕事があるなどの意欲を高めてくれる勤務先があれば地元で定住したいと思う人も、転勤でファミリーごと越してくるような事も増えると思うので企業の誘致を進める。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
30歳代	東	地元雇用がなければ定住しません。大手企業の工場などが市内にできれば、他市町村からの移住も増える。工業団地の開発から従業員の住宅整備へと発展していく。
30歳代	桜川	大企業の誘致を行うべき。市内各所にある工業団地に空き地を無くす。
30歳代	東	優良企業誘致による地元の若者の雇用促進
30歳代	東	若者から老人まで働ける場所
40歳代	桜川	雇用・子育て、安心して定住できるまちづくり
40歳代	東	安定した雇用があれば人口減少は止まると思います。
40歳代	江戸崎	稲敷市内に会社・工場を増やし働きたい人が働ける所にする。
40歳代	江戸崎	企業の誘地、雇用の確保
40歳代	東	企業誘致、雇用が増えれば定住者も増える
40歳代	江戸崎	企業誘致に励むべき。若者のための雇用確保は大切
40歳代	新利根	企業を誘致する為のインフラの整備(鉄道、幹線道路の二車線化)
40歳代	東	現在の学生(子供)が、将来安定した職業に就業できるよう、企業誘致を進める。
40歳代	江戸崎	工業団地開発をする事で、雇用促進に繋がり職住近接が実現できる人が増える。
40歳代	江戸崎	工業団地の拡大、企業の誘致
40歳代	桜川	雇用があれば
40歳代	江戸崎	雇用が少なければ、子供達は出て行き、人口は減少し続ける。他が手を出さない雇用など、例えば、極端だが、米軍基地誘致なども考えなければ、人口が減ったまちには、廃棄物などが集まってしまうだろう。
40歳代	江戸崎	雇用については正直難しいと思う。できれば商店街の潤いを強化してほしい。
40歳代	東	雇用場所の確保
40歳代	江戸崎	地元仕事がないので、外に出る。23とも関連すると思う。工業団地開発をしても労働者は外から来てる人が多い様に思う。地元企業は使えないのだろうか?1社でなくて、連合でも良いと思う。公募による入札の結果だとは思いますが。地元の人の採用条件付とかあるのだろうか?
40歳代	江戸崎	上記に伴い、企業誘致と雇用促進(更なる税制優遇等)
40歳代	東	職場がたくさんあれば、地域も潤いし職場の近くに住みたいと思う人もいると思うので人口増加が期待できる。
40歳代	東	職場の確保
40歳代	新利根	生活保護者への仕事の斡旋
40歳代	江戸崎	働く場所がなければ人口はますます減少してしまう。
40歳代	東	働く場所の誘致・あっせん
40歳代	桜川	優遇税制特区
40歳代	桜川	若者が地元で働けるように企業を誘致したら良い。
50歳代	江戸崎	(敷地規模は業者に合わせる)工業団地開発すれば、人口、雇用は増える。
50歳代	江戸崎	荒れたままの山林、畑を工業団地etcにできたら町が活性化する。
50歳代	東	安定した生活を維持できるまちづくり
50歳代	新利根	稲敷市内で仕事ができるような会社を
50歳代	桜川	いろいろな仕事を選べると助かる。
50歳代	東	お金を与えるのではなく職業を与える。仕事を与える。場の設定
50歳代	東	企業誘致の促進
50歳代	新利根	来たるべき高齢化社会に備え、安定した雇用と、離職率の改善。若者が定着する、魅力ある職場環境づくり。
50歳代	東	工業団地の企業誘致が全くなされていない。不便だからだろうと思う。圏央道が軸になればいいが。雇用の促進も何とかしてほしい。
50歳代	江戸崎	工業団地を多数開発し雇用を拡大する
50歳代	江戸崎	雇用、工業場の増設
50歳代	江戸崎	雇用確保
50歳代	江戸崎	雇用促進、財源確保
50歳代	新利根	雇用促進の仕組みづくり
50歳代	江戸崎	雇用の場がないから流出する。1部上場企業などが無いから若者が住まない
50歳代	新利根	雇用を増やして人口も増加させる。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
50歳代	桜川	雇用を増やすためまちづくりを進める
50歳代	東	住民100%雇用
50歳代	江戸崎	シルバー世代の雇用を増やす。
50歳代	江戸崎	定住する為にはまず仕事がないとダメ、雇用が増えれば人口は増える
50歳代	桜川	道路整備
50歳代	桜川	年齢が高くて働く場所が多くあると良い。
50歳代	桜川	働く場所がなければ、人は集まらない。工場等を誘致してほしい。
50歳代	新利根	人が移り住めて満足いくような対策が必要だと思う。それも含め、20番の車を利用できない方も交通の便を良くし居住者を増やしていけたらよいと思うが、現状はバスを利用する人も少ないし、駅まで遠い9番の成田学園～東京まで、鉄道(リニアとか)が完成し途中駅ができれば素晴らしい。
50歳代	江戸崎	流出(人)防止
50歳代	東	若い人からシルバー人材まで充実した仕事ができるまちづくり
50歳代	東	若者の雇用を増やして市にとどまれる環境づくり
50歳代	江戸崎	若者離れを防ぐ手段として、企業の誘致が必要と思われます。
60歳代	新利根	500～1000人くらいの会社
60歳代	江戸崎	稲敷市には工業団地がない為、誘致すべき
60歳代	江戸崎	インターの近くに工業団地開発
60歳代	新利根	会社を誘致すれば雇用も増える
60歳代	江戸崎	工業団地開発を進め、市の人口を増やし市民の雇用(安心して働ける)所を確保する。
60歳代	江戸崎	高齢者の仕事場の提供
60歳代	東	高齢になっても働ける環境
60歳代	江戸崎	雇用・工業団地開発は、将来発展の可能性が大である。
60歳代	江戸崎	地元の若者が働ける場(大きな会社が来てくれる事)
60歳代	東	上記による企業誘致
60歳代	江戸崎	人口増加と発展
60歳代	江戸崎	人口流出をふせぐには、働く場所がないとダメ。
60歳代	東	大・中企業のみでなく、町工場を集合誘地して技能・技術の結集で、製造業の底辺を支えて大・中企業の受注で人材を活用育成する。
60歳代	桜川	西ノ洲、甘田入干拓の有効利用
60歳代	東	働く所が多く有れば若者も集まり活気がある。
60歳代	江戸崎	働く場所があれば市外に行かない
60歳代	新利根	遊休地の活用(会社等)=雇用実現する
60歳代	新利根	若い人達が勤めができるように
60歳代	江戸崎	若者が、地元で働けるように
60歳代	桜川	若者の雇用が少ないと、Uターンの数が少なく、老人たちばかりの世帯ばかりになるので雇用促進へ
70歳以上	新利根	色々な工場誘致をし若い人の働く場所をつくり人口減少に歯止めをかける。
70歳以上	江戸崎	江戸崎は工業団地がないため都市の遠い所で働きに行くので工業団地開発を考えてもらいたい。
70歳以上	江戸崎	会社が少ない為、会社を市がもっと受け入れてほしい
70歳以上	江戸崎	圏央道ができ、首都圏、成田空港が近くなり、研究所や空港関係の誘致をしてはいいかですか
70歳以上	新利根	工場等誘致し雇用を促進する。
70歳以上	新利根	雇用場所がない為、都心の大学を卒業した若者は帰省しない。工業団地等を開発、導地し若者層の多い地域にする。
70歳以上	江戸崎	地元の若者が働けるところ(大きな会社が来てくれる事)
70歳以上	江戸崎	生活の基となる仕事のために、市内発展には大切です。
70歳以上	東	地域の方をもっと雇用してほしい。
70歳以上	東	働く所が近くに欲しい。
—	—	「市内には働く場所がない」と若い人は都会に出るが、若い人が市内に残れるような環境づくり(雇用拡大)
—	—	市内で就労できるよう工場誘致
—	—	障害者雇用を行える大企業の誘致

年代	居住地区	ご意見等(問6)
12・健康づくり・医療		
20歳代	江戸崎	今のように引き続き。
20歳代	東	医療機関を増設し、待ち時間が短くなるようにする。
20歳代	桜川	大きな病院を利用する為に、市外に出ないといけないので施設の整った大きな病院を造ってほしい。
20歳代	江戸崎	救急患者を受け入れてくれる病院や、お年寄りも通いやすい総合病院等の併設。
20歳代	桜川	スポーツをするイベントをやった方がいい
20歳代	新利根	総合病院の設置
20歳代	東	病院が少ない。子どもの予防接種も近隣の市で提携している所がごくわずかで不便。市内の病院を増やすか、近隣市町村との提携病院を増やしてほしい。
20歳代	東	病院の数を旧東町に増やすべき。
20歳代	江戸崎	閉校した建物、グラウンドなどを十分に活用し、市民（子～お年寄り）が健康（心も体も）になれるようなイベントや定期的活動、サークル活動などを充実させていってはどうでしょう。
30歳代	桜川	医療機関に強みを持った町づくり
30歳代	江戸崎	緊急対応が可能な病院の整備
30歳代	桜川	健康第一
30歳代	新利根	子供の急病。24時間で対応できる病院やその他施設。本当にこれで困っています。病院が遠いこと、24h対応でないことで大変
30歳代	江戸崎	市内で1歳未満の子を診てくれる小児科がほとんどないので、牛久、龍ヶ崎、土浦まで小さな子を連れて行くのはとても大変です。
30歳代	江戸崎	小児科などの専門の病院がない
30歳代	江戸崎	プールに入るのに、荒川沖や龍ヶ崎まで行くしかない。子供から高齢者まで利用できる施設は造れないのですか？車を持っていない人は行くのに大変です。
30歳代	東	夜間診療を受け入れてくれる場所がない。急病の時に対応してくれる病院があると良い。
30歳代	新利根	夜、救急の時、取手の病院か土浦の病院に行くしかない。本当に大変な時にあまりにも遠すぎる。
40歳代	江戸崎	医療機関の充実
40歳代	桜川	医療は小児科の個人クリニックができればよいと思う。健康づくりとして、室内温水プールがあればと思う。
40歳代	東	県外の病院にかかる時にマル福の使用ができるようにしてほしい。
40歳代	江戸崎	公共プールなどのスポーツ施設の充実。市内で楽しむことができると良い
40歳代	江戸崎	差のない医療、安心して住めるまちづくり
40歳代	江戸崎	市内の大病院（大学病院）の誘致をする。
40歳代	江戸崎	総合病院等の誘致と充実
40歳代	江戸崎	総合病院を核としたまちづくり
40歳代	江戸崎	総合病院を造り、夜間でも対応できるようにし安心して暮らせる所にする。
40歳代	桜川	長生きできるような町全体で健康増進の取り組み
40歳代	桜川	病院が近くにあっての方が住みやすい
50歳代	江戸崎	稲敷市を代表するような総合病院がほしい。県外の方も来たいと思うような健康センターの建設。
50歳代	新利根	運動不足により体力の低下のため、もう少しエアロビクスクラス等増やして欲しい。
50歳代	新利根	温水プール等一年中利用できる公共の施設。
50歳代	東	各地域ごとの健康教室の充実（東地区、桜川地区等ではなく、もっと細分化した「体操教室」。ウォーキング教室、健康に関する食生活のあり方教室、取手市のように（取手グリーンスポーツセンター）のような施設があれば良いと思います。市に一つで良いので作ってほしいです。
50歳代	江戸崎	健康づくり、健康寿命で生きられるまちづくり
50歳代	江戸崎	健康作りのため、チェアエクササイズに通っていたが、今年度から毎週のコースがなくなった。もっと、定期的に参加できる教室があった方が良い。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
50歳代	江戸崎	健康保険料の削減のためにも老人の健康づくりが大切。TVで行うような簡単な集まりで楽しく健康になれるピンピンコロリン本人も幸せです。そして病気になったら介護家庭の相談、改善策で負担を少なく
50歳代	新利根	子供から高齢者までが健康で明るく生活できるような取り組みを工夫する事で、地域の活性化、医療費の減少が期待できる。
50歳代	江戸崎	市内に大きな総合病院を。今市民は市外に通院していますよ。
50歳代	江戸崎	市内に総合病院がなく、市民病院検討
50歳代	江戸崎	総合的な医療と緊急時の受け入れ
50歳代	江戸崎	総合病院がないので不便です。バス等もないのでタクシー等を利用するしかない。
50歳代	江戸崎	大学病院を誘致し、救急医療体制を作る。
50歳代	桜川	大よう村のように健康作りの大きなセンターがあるといい
50歳代	江戸崎	小さな病院はたくさんありますが、総合病院がなく、市民は他市町の病院に通っています。しかも交通の便も悪く。何とかすべきです。
60歳代	新利根	稲敷市には大きい病院がないので病院ができるようにしてほしい。
60歳代	江戸崎	医療の場所が車に乗らない人にとってバスだけでは行けない。老人の為の車のボランティアなどあっても良いと思う。
60歳代	江戸崎	医療費を減らすため、健康促進となる講座を増やす。
60歳代	江戸崎	健康・医療に不安のないまちづくり
60歳代	新利根	健康体操などの普及推進
60歳代	東	健康づくりのための施設が遠いため、各地域の近くに小規模なものができれば利用しやすい
60歳代	東	高齢者になってきましたので自分の体が心配になります。
60歳代	東	自然と共に生き、健康づくりにも活性化できるまちづくり（生きがいのある生活環境が予防医学にもつながるので）
60歳代	東	予防医学、大きな病院
70歳以上	江戸崎	医療費の軽減するように個々に呼びかける。薬の使い過ぎに医師に働きかける
70歳以上	江戸崎	医療費が多くかかるので、健康づくりを行ったらいいと思う。簡単にできる運動を作してほしい。
70歳以上	桜川	大きい病院が近くにあったらと思います。
70歳以上	江戸崎	気軽に通えるような施設がもっとあるといい（スポーツ施設）
70歳以上	江戸崎	救急医療と安心して入院ができるように
70歳以上	江戸崎	総合病院
—	—	医療機関の充実。今のままではとても不安がある。

13. 都心60km圏(東京等)

20歳代	江戸崎	駅を造って電車を通して、交通の便をよくし、都内に行きやすくすれば人口増加するのではないかな？
20歳代	新利根	せっかく近くてもバスなどが少なく不便であり出て行きづらい。
20歳代	江戸崎	地域活性化
20歳代	新利根	電車でも車でも、1時間ほどで行けるという利点をPRする。
20歳代	新利根	都市との交流
20歳代	江戸崎	都市部に通える交通環境を整備することで、定住する若者や人口増加を見込めるのではないかな。
20歳代	江戸崎	最寄り駅が遠いので稲敷市にも電車が通るといいと思います。
30歳代	新利根	関東鉄道、佐貫駅～竜ヶ崎駅～稲敷駅の延長「角崎」
30歳代	東	東京で働く人たちへ通勤圏アピール
30歳代	桜川	都心への通勤手段
40歳代	江戸崎	圏央道ができた事により、都心に近くなった。交通環境の整備により企業を誘致し、雇用を増やし若年層を増やす。
40歳代	江戸崎	工業団地へ工場等を誘致し市民の雇用を増やし市からの流出を止め人口を増やして欲しい
40歳代	東	人口増加対策（税収、担手）
40歳代	東	電車を走らせましょう
40歳代	新利根	都市部との交流を通じた地域活性化、路線電車を走らせたり

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	新利根	都心に近いにもかかわらず、電車に乗るまでが長く、あまり近く感じられません。稲敷⇄東京でなくても、稲敷⇄取手のバスがあれば便利だと思います。
50歳代	桜川	アクセスの良さをアピール。工業団地の誘致
50歳代	東	跡地利用として、都心から近いので大学サークルやスポーツ団体の合宿ができる場所をつくり、勧誘してどうか。意外と練習しかやらないサークルもあるし、必要経費は安くすむとうれしいです。(交通費など)
50歳代	桜川	商業施設の誘致による経済活性化
50歳代	桜川	電車を通す
50歳代	江戸崎	都会間交流、訪れてもらえる魅力、イベント、食
50歳代	江戸崎	都会の人が週末に田舎暮らしを週末するにはいいかも。空家がいっぱいありそうなので活用する。
50歳代	桜川	成田・東京へ近い。アクセスがよい。農業?工場誘致?学校?病院?
50歳代	桜川	夢ですが、つくばのように鉄道によるアクセス
60歳代	江戸崎	公共の交通が地域活性化する。
60歳代	東	東京への通勤者を視野に住宅団地を誘地する。竜ヶ崎ニュータウンとは価格面で有利とし、人を呼び込む、農工両全だけでなく、住で人口回復を図る。(龍ヶ崎市と近接地域)
60歳代	桜川	都心から稲敷市へ自然を求めて人々が訪れるような町づくり。そのために特産品、ブランド米、豊かな自然体験ができるなど、稲敷にある物をセレクトしてアピール
60歳代	新利根	都心から比較的近い所にありながら、通勤等は不便である。平日、都心の会社に通勤し、週末は地元で活動できる生活パターンを容易にすることが地域活性化につながると考える。
14. 特産品・農産物		
20歳代	江戸崎	いなすけをもっとPRなどに使ってもよい気がする。コラボレーションとか。くまもんみたいに。
20歳代	桜川	江戸崎かぼちゃのスイーツなど
20歳代	江戸崎	江戸崎カボチャブランドを全国的にアピール。東京に近い田舎らしさを出していく。
20歳代	新利根	おいしいお米や野菜をもっとアピールしても良いと思う。ブランド化したり、専門店をつくったりなど。
20歳代	江戸崎	たくさんPRする
20歳代	東	地域の特産品を市外、県外の人へとアピール、売り出していけるような場、施設等があり、市外の人が稲敷へ来るようにしていく
20歳代	東	中学生など夜遅くまで自転車で歩き回っているの、その取締り。子供・若者が興味を持つような(持てるような)地域作り
20歳代	桜川	有名な特産品など、知ってもらい、高くても、買うのに手間がかかっても欲しくなる品をつくる。
20歳代	桜川	レンコンのアピール
30歳代	江戸崎	「〇〇と言えば稲敷」づくり
30歳代	江戸崎	TVで紹介されるくらいの特産品・農産物をつくり、インターネットなどで広めていく。
30歳代	東	かぼちゃ→ハロウィン
30歳代	東	第1次産業が主な産業にも関わらず、ブランド化が遅れ商品価値が低い為、農産物のブランド化が重要課題。
30歳代	桜川	地産、地消で活性化
30歳代	桜川	特産品・農産物を都市の人達へアピールし稲敷に足を運んでもらう事で地域活性化へつなげる
30歳代	新利根	特産品を作りPRしてたくさん売る
30歳代	東	特産物を聞かれ、答えられなかった
30歳代	江戸崎	ブランド化して、安くではなく高く、リスクを恐れない
30歳代	東	補助金などでもう少し農家が増えるような対策を考えて下さい。
30歳代	江戸崎	道の駅を国道、幹線道路につくる。ムダに作らず一極集中で盛り上げる。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
30歳代	新利根	もっと有名な特産品があるといい。かぼちゃしかない。
30歳代	東	レンコン、かぼちゃ、ミルククイーン等、特産品を県外へアピール
40歳代	江戸崎	アンテナショップや圏央道にあるPAで月に1度、特産品・農産物のPR販売をする。
40歳代	江戸崎	稲敷市ならではの農産物・特産品のブランディングを強化する。
40歳代	江戸崎	稲敷といえば米、農作物というイメージが有る。農業の活性化のためにもPR活動をしていく
40歳代	江戸崎	インターネットやメディア等を利用し、PRする。コラボ商品を作る。
40歳代	江戸崎	かぼちゃ、れんこんのキャラクターなどを作って広める
40歳代	東	生産物のブランド化、アピール
40歳代	江戸崎	全国的に知名度の高い「江戸崎かぼちゃ」の加工品をもっと増やす。おいしい和菓子店が多いのもっとPR→商店街の空き店舗に和菓子店を誘致して和菓子ストリートに
40歳代	新利根	外向きにアピールできる特産・名産がなく稲敷ってどこ？と言われます。もっとインパクトのあるもの、出かけた時手土産にもって行ってアピールできるもの。
40歳代	江戸崎	特産品、農作物の包装をアニメキャラのプリントにしたら良いのではないのでしょうか。他県では売上がすごく伸びたと聞いたのでどうでしょうか。
40歳代	江戸崎	特産品として、「江戸崎かぼちゃ」とかあるが、テレビで放送されたりしても、問い合わせ先が販売しているスーパー等で、人任せ。(問い合わせた先も、困惑していた。)販売先のアナウンスだけで問い合わせ先がない場合も。生産、発信は自分たちの手で行うべき。
40歳代	桜川	まちが活性化する為に特産品づくりの努力が必要
40歳代	江戸崎	街の駅などを造り、特産物、商店街の復興それに伴う、交通、歩道の整備
50歳代	東	「れんこん」が特産なら、徹底的にそれに関連した商品とPRをしていくなど別商品も同じ。
50歳代	東	地域の物産品を活用した名物の研究・開発、リピータの拡大・市内の販売所が一同に会し、農作物の販売会を開催(県外にもアピール)。稲敷の特産品を詰め合わせ宅配により首都圏へ届ける(アピール)。
50歳代	東	TPPによって食の安全安心が心配なので、安全安心の食品を作り、インターチェンジや空港(成田や茨城)が近いので、どんどん国内はもちろん海外にも売り出すべきである。そうする事で人も土地も元気になる。
50歳代	江戸崎	稲敷ブランドの開発(食・物・地域)。市での育成(市民に参加を呼び掛ける)
50歳代	東	インターチェンジと連結した道の駅、稲敷の特産・米・野菜・川魚等、特産品を生かした道の駅
50歳代	東	大型の道の駅等、できれば特産品・農産物など収入、財源の確保が図れる。
50歳代	江戸崎	市としての新たな共有伝統品の開発
50歳代	新利根	特産品・農産物のPR
50歳代	江戸崎	特産品・農産物を生かしたまちづくり
50歳代	江戸崎	特化した特産品をより多く出していく
50歳代	桜川	農作物→加工→販売
50歳代	新利根	農産物の流通の開発、未耕作地の流動化
50歳代	江戸崎	人を呼び込む施設(道の駅など直売所でもよいが駐車場と遊具・風呂等の施設で特産物売る)
50歳代	江戸崎	ブランド農産物を通じた人的交流
50歳代	江戸崎	道の駅
50歳代	新利根	目玉になるような物をつくりPRをするお米のブランド、野菜のブランド
60歳代	東	公共施設、閉校跡地を利用して月一回ぐらい特産品・農産物デーの開催
60歳代	東	広大な農地があるので、他にはないPRを
60歳代	東	米以外の特産品づくりで老人にも雇用の機会を作してほしい。
60歳代	桜川	地域の特産品をアピールし農業従事者が若い世代につながるようにしたいと思っています。
60歳代	江戸崎	特産品の宣伝不足。かわいいキャラクター、いなすけの活躍をお願いしたい。
60歳代	新利根	独特の品を開発する

年代	居住地区	ご意見等(問6)
70歳以上	桜川	稲敷市でなければ出来ない物の宣伝
70歳以上	江戸崎	稲敷市名物の品を作り、全国に売り出す。就労もできるので良いと思う。
70歳以上	新利根	稲敷の特産品、例えば、ハス・江戸崎かぼちゃ・米などをもっとPRしインターネット販売や都心の大型スーパーなどに進出する。
70歳以上	桜川	カボチャだけでなく他がほしいと思います。揚げ物は今のヘルシー時代に合っていないと思います。
70歳以上	江戸崎	市の特産品、農産物について、大学の研究室などと協力してITを活用した作業方法、品種改良、品質向上に力を入れては
70歳以上	新利根	特産品等を全国にPR
70歳以上	桜川	れんこん、かぼちゃ等の特産品の生産
—	—	稲敷市のお米の美味しさをPRしたい。
—	—	ゴルフ客へ、特産品、農産物のPR事業
—	—	特産品・農産物の拡大とPRの拡大
—	—	特産品の開発（大きな物産展を作り、集客）

年代	居住地区	ご意見等(問6)
15. ゴルフ場(市内9ヶ所)		
20歳代	江戸崎	小・中・高校生無料化、優秀な指導者によるプロ選手の育成。礼儀を学ぶ。
30歳代	東	ゴルフ場に来て、そのついでに立ち寄ってもらえる施設づくり。
30歳代	江戸崎	ゴルフ場に来場している県外の人がゴルフ帰りなどに寄れる買い物などの出来る施設(道の駅的な)
30歳代	新利根	ゴルフ場の稲敷市民はプレー料金が安くなるシステムを導入してほしいです。
60歳代	新利根	高速道路のインター近く、ゴルフ場が隣接してあることから、各ゴルフ場が連携した企画等により、ゴルフ場利用者のリピーターを増やすことが、地域に人を呼び込むうえで有意義と思う。
—	—	ゴルフ客へ、特産品、農産物のPR事業
16. 子育て環境		
20歳代	江戸崎	母親同士のコミュニケーションの場を作る。空家を使った学童。働くお母さんの子育て支援
20歳代	新利根	安心、治安含め、生活しやすい街をアピール
20歳代	江戸崎	安心して出産・育児ができるよう支援してほしい。
20歳代	東	稲敷を支えていくのはこれからの子供世帯。たくさん子供を生ませるには、良い環境も必要だけど、経済的な問題もある。現状では2人までしか産めないかなど。又、公園の遊具、自販機配置、トイレ設備を充実させてほしい。(ベビーシート、ベビーチェア)
20歳代	江戸崎	医療・教育の充実化
20歳代	江戸崎	お母さんが一人で悩まず、孤立しないような体制
20歳代	東	近隣の市町村にはないような何か特徴をつくるべき。(例:〇〇費免除or子育てグッズプレゼント…etc)
20歳代	東	現在、どのような子育て支援があるかわからないので、つくば市やつくばみらい市のように子育て支援を明確に分かりやすくPRしてほしい。
20歳代	東	子育てが満足にできる場がもっとあるといいと思う。他、鹿嶋市のように子供3人目は月2万円の補助があるといいと思う。
20歳代	東	子育て環境(経済面など)さえよければもっと子どもがほしいという家庭は多いと思う。1人目出産でお祝い金10万円、3人目だと100万円など、そういう支援があるのなら我が家だったらぜひ4人くらい産みたい。子どもは～人まで、と決めて作らない理由のほとんどは金銭面だと思う。
20歳代	桜川	子育て環境が良くなると子どもを安心して育てられる
20歳代	東	子供を育てるには、お金がかかる。そのため補助金や学校給食の無料化など子供を育てやすい環境をつくる。
20歳代	桜川	市からの助成
20歳代	東	人口減少が懸念されるので、子供を住みやすく、育てる事に安心できるようなサポートがあれば良いと思う。
20歳代	江戸崎	図書館などで、親子が触れ合いながら過ごせる環境があると良い。親子の関わりがとて減っているように思える。
20歳代	東	マル福の助成の援助(せめて中学生くらいまで)
30歳代	桜川	3人目以降の出産には祝い金贈呈
30歳代	東	あいあいはとてもよい。継続してほしい。幼稚園広場も活用したい。
30歳代	江戸崎	遊ぶ場所が増えれば人も来るし、ついでに買い物をしたりと一石二鳥になって江戸崎方面に来てくれると思います。
30歳代	東	安心して子育てできるような優遇措置を増やして欲しい。
30歳代	桜川	子育てがしやすいよう子供を預けやすい環境で仕事をできるようにしてほしい。
30歳代	新利根	子育て支援の工夫が必要(子供が少ないから仕方ない所もあるが)。つくば市や牛久市等、他の地域の支援を参考にすべき。
30歳代	江戸崎	子育てしやすい環境づくり、コミュニティーの充実
30歳代	桜川	子育てしやすいように援助、対応してほしい。
30歳代	新利根	子育て世代は税率を低くするなど支援してほしい

年代	居住地区	ご意見等(問6)
30歳代	江戸崎	子育て中(育休中)のママが友達づくりできて、復職後も孤立しない町づくり
30歳代	新利根	子育てを中心にした若手世代の定住促進
30歳代	東	子供が育てにくい環境では、産んでからも大変ですし、医療の充実や子供がいる世帯の支援をしてほしい。
30歳代	新利根	子供用品の専門の店がほしい。
30歳代	東	支援金などを増やす
30歳代	江戸崎	児童館か図書館でのイベント増やして欲しい。
30歳代	江戸崎	小学生が1人で下校するのを時々見かけます。最初は集団下校だったのでしょうけど最後は一人になる子がいます。ボランティアの力で見守り隊を作ったらいかがでしょう。
30歳代	桜川	小学校の統合は進めているが、中学校、特に桜川中学校を考慮し統合を考えてほしい。
30歳代	東	少子化対策として子育て世帯に支援を増やして欲しい。
30歳代	江戸崎	少子高齢化を防ぐため環境を整える。
30歳代	江戸崎	小児科をつくってほしい
30歳代	新利根	人口を増やすためには、子育てのしやすさが不可欠です。公園が少なく(あっても壊れてる)、通学しづらく、医療費もかかる。財源確保の為に子供に対する部分から削ろうとする。せめて公園の代わりに閉校した小学校等の遊具を開放してほしい。
30歳代	江戸崎	育てやすい環境がないと生まないし、稲敷に住もうと思わない。学童のジジババ75才を引き下げてほしい。とても働きにくい。次産めない。
30歳代	東	ちゃんとした小児科がほしい
30歳代	新利根	保育園だの幼稚園だのもめている場合ではない
30歳代	新利根	保育園の充実。保育士の確保。保育園に入れなくては働きません。ただでさえ高齢者が多いのに
30歳代	東	若い人達をサポートして人口増加
40歳代	桜川	雇用・子育て、安心して定住できるまちづくり
40歳代	新利根	稲敷で子供を生んで仕事しながら子育てができるようなまちをつくって下さい。
40歳代	新利根	大きい病院、信頼できる先生がいる病院が近くにない。何かあった時に、病院が遠すぎる。病院がほしい。
40歳代	新利根	子育てするにあたり市内に常勤医師のいる小児科専門医がほしい。子供が不在の間(学校など)だけ仕事できる場を増やして欲しい。
40歳代	江戸崎	子供達を預ける児童館を増やすことで、仕事のできる親達も増える。
40歳代	桜川	子供の安全、高い教育、母親の社会進出
40歳代	桜川	子供のいる家庭に年間支給額を増額できるまちづくり
40歳代	江戸崎	子供の親にとって、育てていきたい環境である為の施策→「稲敷の方がお得」と思わせる
40歳代	東	子供や大人も自然の中で楽しめる場、森林公園やアスレチック的な場所。お金をかけずに自然に触れながら体力向上
40歳代	新利根	子供を育てやすい環境づくり生活補助をする。
40歳代	東	人口減少を最小限にとどめるため第一に若者が、住みたい子どもをここで育てたいと思える環境づくりが必須である。
40歳代	江戸崎	専門学校や大学があると、上の学校を目指している人はこの地に来ることになるし、近くで住むので子育てもしやすいのではないかと思う。今は単世帯が多いわりに、子供を遠くの学校に通わせるため、送り迎えが多いので。
40歳代	桜川	早急に125号バイパスを着工して頂き、安全な安心した環境とそれに伴い国道で行ってきた行事の復活を期待。あんば祭りなど伝統を子供へ伝え郷土愛を持たせたい。→土地離れを防ぐ。(私はそれがあってここに居る)四町村の特色を出し、市になって切り捨てられた事をいかに復活させ、住民が田舎だけど自慢できる事をどうどうと言えるようになりたい。外との交流はそれからだと思う。若者がなくなっちゃうよ。
40歳代	東	育てやすい環境づくり、人口増加につながるように
40歳代	東	保育園や学童保育の充実(安心して働ける環境)
50歳代	江戸崎	20から40代の生活をバックアップしてあげれば、流出人口が減ると思う。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
50歳代	新利根	過疎地にならない為の対策
50歳代	桜川	給食費が安いとか、子育て世代を優遇する
50歳代	東	子育て家庭への補助金(市から)支援第1子1万円、第2子2万円、第3子3万円
50歳代	新利根	子育てしながら働ける職場づくりと環境整備
50歳代	東	子育て中の若者が安心して集まってくるような街づくり
50歳代	桜川	子供の安全。犯罪のない町
50歳代	江戸崎	ジャブジャブ池があり、お弁当持って遊びに行けるような公園づくり。鹿嶋市では出産祝いに市から人気のだっこひもや小学校入学時ランドセルが貰えたりするそうです。
50歳代	江戸崎	出産費用の補助や立替等で若年低賃金世代への助成
50歳代	東	少子高齢化に対応したまちづくり
50歳代	桜川	全国一子育て優遇処置
50歳代	江戸崎	乳幼児、小学生の母親が安心して働ける子育て制度の必要性。
50歳代	江戸崎	豊かな自然の中で、豊かな子育て環境を育み若い世代を市で応援する。
60歳代	江戸崎	子育て等(母子家庭など)平等になる社会まちづくり
60歳代	江戸崎	少子化が進む現在、稲敷市においても子供達が非常に少なく思います。将来を担う子供達を安心して育てられる環境づくりを望む
60歳代	江戸崎	少子化になる世論の中、稲敷市は安心して子供を生み育てる環境と支援体制をすることで安心して生活を維持できるようにする、教育費無料。
60歳代	江戸崎	保育園、学校等子育て環境が充実しないと人口も増えていかない。、
60歳代	新利根	幼稚園の問題が良く話し合いをしてください。
60歳代	新利根	若い人が増え地域活性化
70歳以上	江戸崎	この町で子育てしたいと思うようなまちづくり
70歳以上	桜川	生めや殖やせの子供環境を支援する
—	—	手当を増やし、少子化対策をする。
—	—	保育園の充実(子育てサービス→児童館、保育施設)

17. 体験学習・子どもの社会性

20歳代	新利根	色々な体験を通して稲敷市の良い所を確認し愛着をもってほしい。
30歳代	桜川	稲敷市内でできる体験学習をもっと回数を増やし強化する。
30歳代	東	経験することを楽しめるようなきっかけになる施設等を作ってほしい。年齢を問わず利用できれば社会性も育まれると思う。
30歳代	桜川	市内に旧桜川村にあった青年の家のような宿泊施設がない。そういうのを作って、田植えや農業体験など市外からも子供を呼べるのでは？
30歳代	新利根	体験学習などを沢山取り入れてもらえる施設的なものがあれば便利かと。
30歳代	東	農業体験学習で観光客を呼ぶ
40歳代	江戸崎	高齢者とふれあう機会を学校を通してなど増やしてみてもどうか。
40歳代	江戸崎	子供がいきいきしているまちは、未来に希望を感じ、大人になっても住みたいと思うだろう。高齢になっても安心できる、そんなまちに。
50歳代	江戸崎	3世代(老若男女)参加できるイベント(稲敷全地域を使つてのマラソン大会等)
50歳代	桜川	国際交流を含めたグローバル対応の人材育成
60歳代	東	閉校利用して、大人とのふれあいデーを(遊ぶ・作る・話を聞く等)

18. 公共施設が閉校の跡地

20歳代	新利根	跡地を利用し、室内対応の施設を建設。小学校を解体せず補修で対応可ならそのまま活用する。市営ではなく民間に委託するか法人化して運営する。
20歳代	東	学校ほどの広い施設はたくさん利用法があると思う。それを利用した全く新しい取り組みにチャレンジしてみるのも手ではないかと。
20歳代	東	公営イベントスペースとして開放、市民が目的を持って訪れる場所に
20歳代	桜川	交通が整ってもそこに行きたいと思う理由が必要。少し遠くても行きたいと思う魅力的な場所をつくる。
30歳代	新利根	予約で誰でもバーベキューができたり、閉校した場所を使う。バーベキュー中すべり台などで遊べる。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	江戸崎	統合で、小学校が1つになるにあたってその後の廃校になった学校の市の使いようなどを市民に聞いてみるアンケートなどをしてほしいです。
40歳代	桜川	公民館ともっと気軽に仲よし家族が集まれる場所として使用しやすいふんいきにして欲しい。
40歳代	東	統廃合された小学校等の校庭を市民の集いの場として活用してほしい。
40歳代	江戸崎	図書館の充実、子供だけではなく大人も利用しやすい落ち着いた施設
40歳代	江戸崎	ドラマなどのロケ地に、地域の喫茶室として（お年寄りが気軽によって将棋・マーじゃんなど）美術館、アトリエに
50歳代	新利根	公共施設を作る
50歳代	桜川	高齢者の遊び場
50歳代	江戸崎	総合病院が市内にあると助かる
50歳代	江戸崎	閉校の跡地を利用し市営の賃貸住宅かマンションを造る。
60歳代	東	跡地に飲食関係の建物ができたら良いと思います。
60歳代	東	県外からの会社の誘致
60歳代	東	公共施設後で給食設備等を作る（1日1回～2回配給）
60歳代	新利根	市営団地
60歳代	新利根	市内の芸術家たちの展示会用に
60歳代	江戸崎	人口減に伴う空家や公共施設を活用して働ける職場環境や子育てに活用する事で住民の安全と維持活用する。
60歳代	江戸崎	地域住民に幅広く開放しているいろんなイベントを展開していけば、4番12番3番30番26番19番等に伸展していくと思います。
70歳以上	江戸崎	市営住宅を作ってほしい
70歳以上	新利根	廃校の再利用、リフォームして老健施設等にする。
70歳以上	江戸崎	老人ホームへの活用
—	江戸崎	28も同様災害や不幸にあった方々の受け入れが出来る様当市のみならず他市、他県の方々にも手が差し伸べられるように備えるべきです。（いつ戦争に巻き込まれるか分かりません。笑い事ですか？）
—	—	福祉のために空き施設を利用する。
19. ボランティア・NPO		
30歳代	江戸崎	公共施設などでの手話などのサービス
40歳代	江戸崎	ゴミ拾いやちょっとした人助け、社会を明るくする運動を若い人とやる
40歳代	桜川	年齢を問わずやれる事だから。やりたいという気持ちがあっても場がないと実行に移せない。
—	—	ボランティア組織の強化、NPOのサポート体制の充実
20. バスなどの公共交通		
20歳代	東	駅の設定
20歳代	新利根	学生が使う交通手段がちゃんと整っている。なので、住みやすい所という事をアピールポイントとし、人口増加につなげる。
20歳代	江戸崎	気軽に駅まで行けるようになると訪れる人も来やすいと思う。
20歳代	新利根	車がなくても公共交通を使い駅へ行かれるようにしてほしい
20歳代	桜川	公共交通が整っていない事が足が離れてしまう、他から来にくい、などの理由だと思う。
20歳代	江戸崎	公共交通機関の利便を図るとともに、市民にとって利用しやすい運賃設定にする。現在の状況だと利用しにくい。
20歳代	東	公共交通の便が少なすぎるのもっと増やして欲しい
20歳代	江戸崎	高速バスを増やす
20歳代	江戸崎	交通の便を良くして欲しい。
20歳代	江戸崎	高齢化が進んでいるからもっと本数を増やす。
20歳代	桜川	高齢者の車の事故防止を含めて
20歳代	新利根	常磐線の最寄駅が遠いのでやはり駅が近くにあると便利だと思う。
20歳代	江戸崎	地域活性化
20歳代	新利根	近くに電車の駅がないのでそこまでのバスの本数を増やしたりなど、一人でもどこにでも行けるように

年代	居住地区	ご意見等(問6)
20歳代	江戸崎	通勤、通学の時間に合うようなバスを増やして欲しい。
20歳代	新利根	停留所多めに、もっと乗りやすく、利用しやすく
20歳代	桜川	電車の開通
20歳代	桜川	都心部(東京)とのアクセス向上(稲敷バスターミナルの建設)。稲敷市から東京への通勤通学を可能とし、人口流出を抑制する。
20歳代	桜川	場所によっては、バス・電車の駅もなく不便。
20歳代	新利根	バスだけでなく、駅の設置
20歳代	江戸崎	バスなどの利便性
20歳代	新利根	バスの本数が少ない。時間きっちり来てほしい。
20歳代	江戸崎	バスの本数が少なく、高齢者が自由に買い物にも行けません。高齢社会と言われている今、尚更重視すべきだと思います。
20歳代	東	まちづくりの前に交通インフラを整備しなければならないと思う
20歳代	東	最寄り駅、主要都市からの公共交通機関の充実
20歳代	東	最寄りの鉄道駅までのシャトルバスの運行
20歳代	桜川	利用者が少なかったとしても、車がない人や、車がないと最寄り駅もない人が多いので、増やすべき
30歳代	東	稲敷中バスが定期的に回って来るような交通が便利になるといいです。
30歳代	江戸崎	車の運転ができなくなった老人たちの乗り合いタクシー的な公共手段の確保。
30歳代	江戸崎	車を運転できなくなった時に公共交通を使うしかないなので、もっとバス停をふやし、ひんぱんに運行してほしい。
30歳代	新利根	公共交通の充実(空車バスではなく、小さいワゴンなど、ある程度ルートを自由に?)
30歳代	江戸崎	高速バスがあると便利
30歳代	江戸崎	交通機関が不便すぎる
30歳代	江戸崎	交通手段を増やしたり、便利にしたりする
30歳代	東	交通の便が悪いので電車を通す
30歳代	桜川	交通の便が悪く、車がないと生活できない環境、TXのような電車があると、ベッドタウンとしても生きるのでは?
30歳代	桜川	交通の便が悪く、高校に通うのが大変で行きたい高校に行けない。
30歳代	東	子どもや高齢者達が、車以外で外出できる公共交通が必要。
30歳代	新利根	コミュニティバスルートの増加。老人・子供・学生が不自由なく生活できるように。
30歳代	新利根	これからお年寄りが多くなるため、車が運転できなくなるので、バスを朝から夕方・夜に出せるといいです。ここから都心で働く人にも利便性が良くなる。
30歳代	東	自分が高齢になったとき車の運転が心配だから
30歳代	江戸崎	道路の補強、歩行者の安全
30歳代	新利根	とにかく車がないと不便。子供の通学も大変だしバス代は高い。
30歳代	江戸崎	バスに乗っている人を見かけた事はありません。見直し手直しが必要かも
30歳代	東	バスをもっと分かりやすく利用出来たらよい。バス停が少ないから。
30歳代	新利根	本数が少ない。老人が多いので安くしてあげた方がいいと思う。
30歳代	江戸崎	本数を増やす
40歳代	東	もっと利用してもらえるようにアピールしていく。よければもっと通学時間帯をうまく活用して頂きたい。バスがないので途中まで自家用車で行かなくてはならないので。
40歳代	江戸崎	移動に不便なまちは、子供が大学等に通えず出て行ってしまふ。一度出ると戻って来ないだろう。雇用と学校があれば移住しやすいが、そうでない場合は移動がしやすい事。
40歳代	江戸崎	牛久、竜ヶ崎の学校への通学が、不便すぎる。パンダバスの本数が足りない。
40歳代	新利根	運賃値下げ、増便、佐貫や成田への直通バス
40歳代	東	営利企業への委託ではなく行政運営を(市職員)
40歳代	江戸崎	車がなくても住めるまちづくりを行う必要がある(最低でも90分に1本のバス)

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	江戸崎	車を所有しなくても生活できる環境が大事。病院、買い物が不自由なく出来るまちづくり。
40歳代	江戸崎	公共交通についてもっと情報を定期的に提供して欲しい。(時刻表を広報にのせる)
40歳代	新利根	高齢者のための移動の充実
40歳代	新利根	コミバスの充実(ルートを増やしたり、最寄駅まで運行拡大)。とにかく駅までの便が悪いので何かの方法を考えてほしい。
40歳代	江戸崎	市内循環バスだけでなく、牛久や竜ヶ崎の駅まで運行すればいいと思う
40歳代	新利根	市内のバスが通っているところが限られており、タクシーの助成があっても、タクシーが混み合っていて利用できない時があります。予算的にバス路線が増やせないなら、タクシーを増やす等できませんでしょうか。
40歳代	桜川	小学生が小学校に通うのにバス代を個人で支払うのはおかしい!無料にすべき。
40歳代	東	上記で述べたように、子育てする上で、交通の不便さが通学を考えた上で重要なポイントである。高校・大学と進むにつれ、稲敷を離れざるを得ないのは現実となっている。
40歳代	新利根	新125号、江戸崎駅から本数を増やしてもらい病院に行きやすくなる。
40歳代	新利根	人口減少のひとつの理由として交通の便の悪さを感じます。仕事を続けながら子供が学校(高校)、大学も稲敷市から通えるような環境を整えてほしい。
40歳代	東	全ての小学校・中学校のスクールバス化
40歳代	江戸崎	たまにバスに乗ろうとしても本数がない。
40歳代	江戸崎	土浦方面には路線バスがあるが、龍ヶ崎・牛久方面へのバス等は不十分。稲敷離れを防ぐためにも仕事や学校への通う手だてを充実する
40歳代	桜川	釣るポイント近くまで、運んでくれる釣り人に合わせた経路と時刻表
40歳代	東	電車通学の場合、駅までのバスがないため車での送迎が必要になり、負担が大きい。
40歳代	江戸崎	バス(100円)など他の所ではあるそうなので車がない人、お年寄りなど利用できるように交通を便利にしてほしいです。バス代が高いので
40歳代	新利根	便利な電車が無い。バスも全然ない。①と同じ事。若者にとって、不便。年配の方にも。公共交通がないと、若者・子供・年寄りetcは移動手段がないので、非常に不便。若者は特に便利な地域へ行ってしまうと思う。
40歳代	桜川	無駄な税金を使って運営する赤字路線は廃止するべき
40歳代	東	隣接する神崎町(駅)とをバスで往来する
50歳代	江戸崎	JRバスの便の増便
50歳代	東	江戸崎～佐原間、バス運行時間遅くまで
50歳代	桜川	車の運転ができない高齢者のために気軽にどこでもバス公共交通ができるまちづくり
50歳代	江戸崎	車の運転ができない人も、日常の買い物・病院等必ず必要な施設へ行くことができる便利性。
50歳代	東	車の運転ができなくなった時、バスを利用したい。1回100円の巡回バスがあれば。子供も大人も気軽に利用できるバス。
50歳代	江戸崎	車のない人に対する公共交通がない。市内バスはあっても他の町へ出かけるのに乗り換え、乗り換え、せめて荒川沖駅もしくはアウトレットまで行ってほしい。
50歳代	江戸崎	車の免許がないと生活できない現状では厳しい。
50歳代	桜川	車を運転できないと生活できない、というのではまずいと思います。老人が安心して買い物に行けるように。
50歳代	東	公共交通だが、電車が通っていないのが、敗因。目的地まで遠すぎる。バスも1時間に1本では話にならない。
50歳代	新利根	公共交通網を細部までほしい。(中型・小型でも良い、本数も確保)特に近隣市町村との連携をうまくして欲しい。
50歳代	江戸崎	交通機関を便利にすれば、高齢者や学生など、車の運転ができない人達の活動の場が広がる。
50歳代	桜川	交通の便利。高齢者のための交通面の充実

年代	居住地区	ご意見等(問6)
50歳代	江戸崎	高齢者、通学期の青少年、いずれも必要としている。近隣自治体との連携にも不可欠なインフラ（特に自力通学できない街は人が去る。）
50歳代	江戸崎	高齢者に無料バス・循環バスの活用内容の見直し。
50歳代	新利根	市街地（他の市町村）へのアクセス
50歳代	江戸崎	市内の循環バスより鉄道へのアクセスを充実してほしい
50歳代	江戸崎	市内をまわっている。常に空き状態の大型バス。ガソリン代等すれ違うたびに無駄を感じます。もっと近隣駅にまで行くバスなど、路線を考えないといけないのでは、もっとマイクロなど小型にしたいと思います。
50歳代	東	住民の足となるまちづくり
50歳代	江戸崎	例えば土浦へのバスは1日に何本あるのか？即答できる人は居るのか？
50歳代	江戸崎	誰も乗っていないバスをいつも見かける。路線や時刻の再検討をしてほしい。
50歳代	桜川	鉄道
50歳代	江戸崎	鉄道の駅、総合病院への手段がないのでどこにも行けない。牛久、佐貫方面へのバスを走らせてほしい。
50歳代	桜川	鉄道の駅がある、町づくり、車に乗らなくても生活ができるように。
50歳代	新利根	田園の中を通る、鉄道のようなものモノレール等
50歳代	江戸崎	電車に乗るのに不便
50歳代	江戸崎	とにかく不便
50歳代	桜川	ドライバーの高齢化を見据えた公共交通の充実
50歳代	江戸崎	バスが全く通っていないし、本数も少ないと思う。大名の通りから直接阿見、牛久、土浦方面のバスを通して欲しい。
50歳代	東	バスの時間を決めて循環してまわる。人口の多い所にバスターミナルをつくり、待合場所を憩いの場にする。
50歳代	桜川	バスの待ち合い場を作って年寄りが待ちやすいように。小さなバスでいいから本数を多く
50歳代	江戸崎	最寄り駅までスムーズに連絡のつく公共交通の整備
50歳代	江戸崎	安く便利な公共交通があれば、便利で観光目的の人も来やすいのではないかと考える。
50歳代	東	路線、本数の増加
50歳代	桜川	路線の見直し、他市町村との連携
60歳代	桜川	医療機関に行く交通
60歳代	江戸崎	現在、住んでいる所では行きたい場所に出るバスがない。12で書いたように車のボランティアがあればと思う。
60歳代	東	公共交通が走っていない所があり、車がないと出られない。
60歳代	東	交通の便が悪いので、安く、送り迎えしてくれる乗り物がほしいです。
60歳代	江戸崎	高齢になっても安心して住み続ける環境が必要、住み慣れた自宅で生活していける事が大切
60歳代	江戸崎	子供が県外に出て、車がないと帰れない。
60歳代	新利根	巡回バスが全地に回ればいいかな。今は一部のみなので
60歳代	東	人口が増加しなければ事業は補助金持ち出しになるので、現状では無理して空バスを運行させる必要なし、以前のデマンド方式で日中は十分住宅地でもできたならその人達の利便を図れば良い。
60歳代	江戸崎	電車が通らないわが街ではバスが一番安いのに本数が少なすぎ。高速バスもほしい。
60歳代	東	バスでもボランティアバスのように、運転ができなくなった高齢の人々のための買い物等の支援バスがあったらいい。
60歳代	東	バスの便を多くしたらどうだろうか
60歳代	江戸崎	やはり、鉄道のないのが致命傷、バスの利用も実際、江戸崎と土浦だけのような気がする。
60歳代	新利根	良い施設を作ってもそこへ行く車がないと行けない。コミュニティバスを広く循環するように
60歳代	江戸崎	路線バスではなく自宅まで来てほしい
60歳代	東	路線バスなどを増やしていただき交流を深めたい。
60歳代	江戸崎	私の所は、バスが廃止になりました。郡で、話し合っって市内のコミュニティバスが、牛久まで走って下さい。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
70歳以上	東	車がなければ生活も行政の良い計画も恩恵を受けられず文化的生活に乏しくなる。教育にも影響してくるのである。しかし、車社会であり、利用者も少なければ無駄になる。低料金でなく利便性を考えて、交通網を整備してほしい。今車を利用している人も乗れなくなる
70歳以上	東	公共交通機関の数を増やす。
70歳以上	江戸崎	佐貫か荒川沖のJR線との直結
70歳以上	東	市営交通機関の新設
70歳以上	東	下総神崎駅へのバスの乗り入れの復活、せめて朝夕の通勤・通学時間帯に運行を望む
70歳以上	新利根	都心への高速バスの復活をぜひお願いしたい
70歳以上	桜川	バス会社の時間、連絡をとってもらいたい。
70歳以上	江戸崎	バスが廃止になりました、今は車を運転していますが、不安です。郡で話あって、市内のコミュニティバスが牛久・竜ヶ崎・荒川沖まで走ってほしい。
70歳以上	江戸崎	バスの運行を増やして欲しい
—	—	自家用車がないとどこへも行けない。公共交通手段の拡充を。
—	—	もっと便利なものに
21. 高齢者・介護		
20歳代	桜川	憩いの場を増やす。老人ホーム以外にも
20歳代	新利根	高齢者（又はその家族）への支援
20歳代	新利根	高齢者が多い今、介護が大切
20歳代	新利根	高齢者が住みやすいまちづくり
20歳代	江戸崎	高齢者の介護予防をしっかりと。
20歳代	江戸崎	高齢者のための介護サポート、高齢者と一緒に生活する人向けのサービスの充実
20歳代	新利根	どんどん高齢化が進んでいく一方なので住みやすいまちづくり
20歳代	桜川	バリアフリーの設置。憩いの場をつくる。
20歳代	新利根	福祉施設等を造り、働く人たちを集めて活気ある市にする。
30歳代	桜川	高齢者とのふれあいを大事にし、より良い介護支援の充実を目指す。
30歳代	東	高齢者にも住みやすい町、介護者を多くする。
30歳代	江戸崎	デイケアなどできる施設増やす。老人が楽しめるイベントづくり
30歳代	江戸崎	特養の数を増やしてほしい。2年も3年も入所をまたないと入れない。その間はもうどうしたらいいのか？居宅なんて意味ない。
40歳代	新利根	今私は夫と二人暮らしですが、共働きで、子供達は他県で進学・就職しています。戻って来るか分かりません。もし夫がいなくなったら、一人で住み続けるか分かりません。老いても一人になっても近所や地域と助け合いながら暮らせる町だと思えます。
40歳代	東	介護について不明なことがすぐわかる
40歳代	桜川	高齢者、福祉社会への対応
40歳代	東	高齢者がいる世帯の介護支援強化。介護施設増設、サービス向上、費用低減（補助）
40歳代	東	高齢者が一人で死を迎えられる施設
40歳代	新利根	高齢者が老後をゆっくり楽しく過ごせる老人ホーム等で稲敷らしい町にする。
40歳代	東	高齢者増加に伴い、福祉の充実。例えば、福祉施設の増加対策を
40歳代	新利根	高齢者に分かりやすい資料の作成（文字の拡大、内容の簡素化）
40歳代	江戸崎	これからは高齢社会になるので
40歳代	新利根	施設の充実、職員の意識向上
40歳代	東	施設の整備と雇用の拡大
40歳代	新利根	単身高齢者のデータベース化、孤独死予防。医療機関の提携を密にしてほしい
40歳代	江戸崎	特別養護老人ホームの定員を増やして、利用者の待ちをなくす。老人会での健康指導、高齢者の集いで健康指導をする。
40歳代	桜川	寝たきり防止、介護に困らないサービスづくり

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	江戸崎	増え続けるお年寄りが安心できる交通、在宅、健康のための施策
40歳代	東	福祉の充実
50歳代	東	稲敷独自の補助金を
50歳代	新利根	お年寄りの方が1人になった時でも、安心して生活出来る様、支度訪問等、徹底して欲しい。
50歳代	桜川	介護施設の充実
50歳代	江戸崎	介護施設の充実
50歳代	江戸崎	介護者と家族が必要とする制度の確立。
50歳代	江戸崎	介護職の給料
50歳代	江戸崎	介護設備及び介護職員の充実をはかる。
50歳代	新利根	介護予防のための施設をたくさん作る。インターネット友達を作り情報の共有化を計る“稲敷らしい”とありますが関係ないです。新しい町をつくるべき
50歳代	東	高齢者が増える中で、近所同士で助け合えるまちづくり。
50歳代	江戸崎	高齢者についてはこれからも増えていくので、安心して生活ができる環境を。
50歳代	江戸崎	高齢者は年金暮らしになるので税金が少しでも安くなったら良いと思います。
50歳代	江戸崎	今後、高齢者がどんどん増えるのは必須。やはり寝たきりにならない、健康づくりに取り組むのが大切と思う。
50歳代	東	今後、予定される高齢者のサポートサービス。一人暮らしの見守りサービス
50歳代	江戸崎	在宅介護が増大するためヘルパー等人員確保
50歳代	東	施設増加
50歳代	江戸崎	市で運営する施設
50歳代	桜川	都心の高齢者施設不足の受け皿になる。
50歳代	江戸崎	どの高齢者にも同じサービスが受けられるような福祉体制
50歳代	江戸崎	必要になった時の対応ではなくて、回覧とかで手続き等を前もって教えて欲しい。例えば70才以上の高齢者がいる家庭とかに詳しい説明書等配布してもらいたい。
50歳代	江戸崎	人の流入、新産業創出、安心安全、高齢者→若手への人材育成
50歳代	江戸崎	一人暮らしの高齢者が地域でコミュニケーションがとれるよう、生活に必要な交通・施設・介護を増やす。
50歳代	江戸崎	保険内で安く入居できる施設が出来れば良いと思います。
50歳代	江戸崎	もっと安く利用できる町
60歳代	東	10～20年後は高齢者が殆ど、いつまでも自立した生活できるような環境づくりが大事
60歳代	桜川	高齢者、介護のサービスを安く、暖かく
60歳代	江戸崎	在宅介護ができるるように、行政が支援し、一人一人の末期の生き方を尊重していきたい。
60歳代	東	自宅で介護する人が少なくなっているため病院・老人ホームに入るため、拡大したら家族も安心して働けるのではないのでしょうか。
60歳代	東	デイサービスの充実
60歳代	東	認知症予防の働きかけ
60歳代	東	老後施設に入るのにあまりお金が高いと思います。
60歳代	江戸崎	私も含めて10年後、20年後、年寄りが大変多くなるので介護を受ける人たちに金銭的サポートをしてあげて頂きたい。
70歳以上	東	医療施設の数を増やす。
70歳以上	江戸崎	介護保険の明確化
70歳以上	江戸崎	買い物の個人対応とゴミの個別収集
70歳以上	桜川	公共施設の跡地を利用して安くする
70歳以上	新利根	高齢化社会、施設・設備に力を入れてほしい。将来が不安です。
70歳以上	桜川	高齢者向けの介護施設・サービスの充実
70歳以上	江戸崎	これから高齢者が増々多くなり近隣との交流も少なく、こんな状況を早く改善させたい
70歳以上	江戸崎	これからの時代は若者が少なく高齢化社会になり、介護をする人、数が足りなくなります。中学校から介護の授業を取り入れてみる。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
70歳以上	東	施設の増設と廉価
70歳以上	桜川	寝たきりになった時に希望すれば入所できる介護施設
—	—	市内に総合病院を建設
—	—	少子高齢化が進むため、福祉事業、サービスの充実
22. バリアフリー		
20歳代	新利根	高齢者が利用しやすい公共施設
20歳代	桜川	路線バスの増便。歩道の段差の解消。掲示板、案内板等を各地に。
50歳代	東	車椅子が利用できる道路をつくってほしい。
50歳代	江戸崎	超高齢社会に向け、高齢者の視点での環境づくり
60歳代	東	危険な場所に設置したら事故・転倒等防ぐことができるのではないかと思います。
60歳代	桜川	これからお年寄りが多くなると思います。車椅子がもっと使える道が必要かと思っています。
70歳以上	江戸崎	予想される高齢時代、車道、歩道の段差と電柱等を無くして高齢者の外出を助ける。
23. 起業・仕事		
20歳代	東	子育て後の女性の社会進出を支援する。
30歳代	新利根	打ち込める仕事、または興味のある仕事もなく、私個人的にレベルの合う仕事が少ない
30歳代	新利根	起業するのに融資する。仕事があれば住む人が増えるから
30歳代	東	市外に出なくても正社員雇用を望みやすいよう、企業の誘致
30歳代	東	仕事（起業）などの面でのサポート体制
30歳代	江戸崎	職種が少ないと思うので番号27の空家を活用できるような起業を推進してはいかがでしょうか
30歳代	江戸崎	農家として起業したい若者を空家に定住してもらえば良いと思います。
40歳代	江戸崎	企業の誘致も大切だと思うが、この土地で起業したり仕事をしたりできる環境があれば、税収も上がるし、人も増えるのではないかと？本社がこの地になれば撤退もあるので、人任せではない体制がくれたらと思う。
40歳代	桜川	仕事がないと住めないから
40歳代	新利根	とにかく仕事が少ない、近くでも探すと工場での仕事と有資格者向けの仕事ばかり。お給料も低く、生活できません。（特に女性は主婦対象が多い。）もっと様々な種類の企業を誘致し、正社員として働くことはできないでしょうか。稲敷に仕事があればUターンしたい人もいます。
50歳代	桜川	家から30分以内で、通える距離に会社があるといい。
50歳代	江戸崎	大人が仕事しやすい会社をもっと稲敷に呼ぶべきと思います。市をあげて考えなければ
50歳代	新利根	貸し農業地と都市（東京）～稲敷無料バス等による都市部の人呼び込みによる、人の流動化、とにかく東京から稲敷に人を引き付ける無料農園や、無料バスを設置し、人の流れを作る、それに物産品などを販売するため。
50歳代	江戸崎	行政によるバックアップ
60歳代	江戸崎	民間企業にも限界があるので市職員だけの事を考えずに5番6番14番を良くするためにも暇な市民に仕事を
70歳以上	桜川	地元の仕事場が増えると良いと思います。
24. インターネット・SNS		
20歳代	東	ツイッター等のSNS等で色々な情報を共有する事などで、つながりや身近に意見交換出来る場になると思う。
20歳代	新利根	電波悪い。
20歳代	江戸崎	鳥取県の「スナバはあるけどスタバはない」といったような無いところネタにしたらPRできるのでは？

年代	居住地区	ご意見等(問6)
30歳代	桜川	HP、twitterなども稲敷市はやっていることはやっているが、更新が遅かったり、抜けている部分がある。先日のスポーツフェスティバルについてもHPを見たが、どこにも書いてなかった。情報は全て網羅すべきだと思う。メール配信も、災害・納税のお知らせぐらいでそういったイベント情報も流すべきな気がする。若い世代には広報や広告(チラシ)だけじゃ伝わらない。
30歳代	江戸崎	堅苦しいサイトではなく、若者が親しみを持ってアクセスするようなサイトがあれば良いと思います。
30歳代	東	どの分野でも情報発信が弱く、例えば議会の内容等。調べないと判らない場合がほぼ
30歳代	江戸崎	若者に興味がある伝え方、拡散されやすいように
40歳代	江戸崎	SNSや動画配信等で稲敷市ならではの魅力を配信。ユーモアとセンスのある内容で全国でも一目置かれる市になってほしい。
50歳代	江戸崎	稲敷の各拠点にフリーWifiを設ける。
50歳代	江戸崎	インターネット・SNSを利用して国内外へのアピールをどんどんすべき(特産品・イベント等々)
50歳代	江戸崎	市民の情報交流が出来る様にケーブル化を推進

25. 教育環境

20歳代	江戸崎	少子化による登校班の人数減少。通学路の改善。一人一人に応じた教育ができるよう、教師や保育者の人数の増加の検討。保護者が預けたいと思える魅力の感じられる教育現場。
20歳代	江戸崎	教育現場に人的・財政的補強を。小学生が、地元の中学校へ行きたがらないなんて考えられません。教育環境の充実がこの「まち」の最優先課題だと考えます。
20歳代	東	自然豊かで子供達は様々な経験ができる。
20歳代	江戸崎	小・中学生の環境改善。学力向上
20歳代	東	新利根のように他の小学校も新しくしてあげてほしい
20歳代	江戸崎	同上(図書館などで、親子が触れ合いながら過ごせる環境があると良い。親子の関わりがとても減っているように思える。)
20歳代	桜川	放課後、休日授業の充実。小・中学生の基礎学力の確実な習得を目指す。
20歳代	江戸崎	もっと厳しく教育する
30歳代	江戸崎	学校教育の徹底。仕事をしているので、学童を充実してほしい。
30歳代	東	学校など歩いて行けるようにしてほしい。
30歳代	東	学校の空き教室に高齢者の集いの場
30歳代	江戸崎	旧町にとらわれず、近くの学校に行けるようにしてほしい。何のための合併なのか(3町のこと)分からない。学区を決め直してほしい。
30歳代	江戸崎	更正施設に入れば良い。簡単な事！江戸崎中学校の不良の排除！！！！
30歳代	東	子供が自分で通える範囲に習い事や塾などができると親の負担も減り、子供の自主性も養われ、かつ将来の幅が広がるのでそういったものが増えるといいです。
30歳代	東	少子化にともなって、小学校をまとめて、集団生活をできる学校にしてほしい。
30歳代	東	勉強だけでなく
30歳代	江戸崎	美浦、稲敷の中学校は荒れていて入学させたくない。もっときちんと教育して欲しい。高校もレベルの高い所を近くに作ってほしい。
40歳代	江戸崎	落ち着いた学校教育の環境づくり。夜間の中学生たちの外出を無くしたり、安全面での環境づくりも大事
40歳代	江戸崎	親が安心して通わせることができる教育環境を整えてほしい。私立中学への進学が増える事は若者離れを一層進める。
40歳代	江戸崎	学校内の環境をよくし、生活しやすい場所にする。
40歳代	新利根	学校の授業以外の部活動等や、学校の近くに図書館を作るなど放課後も充実した時間を過ごせる環境、子供も大人も同じ場所を利用できると良い。
40歳代	東	郷土に対する愛情を育み、郷土に資する人間を育てる教育とする。市採用教員
40歳代	江戸崎	子どもたちを教育する上で一番よい環境を考え、整えること。
40歳代	新利根	子供の自主性、自立ができる教育

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	江戸崎	中高一貫など、教育環境を整備し、進学率を上げ近隣から、子供を呼び、若年層の家族を呼ぶ
40歳代	江戸崎	特色のある学校などを作り、周辺の都市からも生徒が集まるような環境を整えている。
40歳代	江戸崎	破損してたり、古くなっている校舎や校庭周辺の修繕をしきれいにすることで、子供達の教育環境をよくする。
40歳代	新利根	民営化だけに頼らない幼・小・中・一貫教育
40歳代	江戸崎	幼稚園からの学力向上
40歳代	江戸崎	幼保を含め、小・中学校の教育レベルの向上と各先生方のレベルの向上
50歳代	江戸崎	今、江戸崎中の現状で解る様に、教育環境を良くしないと子供達も親も住みたくなくなる。逆に教育環境が良くなれば人が集まってくる。
50歳代	東	今、若者でも農業に関心のある人はたくさんいます。農業を学べる大学を創り、これからの農業を担う若者を育成する教育を稲敷市で行う。
50歳代	江戸崎	教育環境か、交通の便か子育て環境。希望のある未来、職業体験より種類を教える、この問題は1つでは着目して改善できない。子供にとって田舎で残って働き家庭を作り人口を増やす。教育しても働く所が魅力ない。消防を市職員は、コネかなと思う社会性を消す。
50歳代	江戸崎	教育環境の充実、家庭（親）の教育力の低下なども問題かと思う。ぜひ、親の教育も
50歳代	新利根	現在、学校現場は大変です。学校の実状や、保護者、地域の願いを細やかにつかんで、対応してほしい。
50歳代	東	子供の貧困をなくすためにも、塾にいなくても進学できる教育環境を作れたらいいと思う。保護者の教育も同時にしていけると尚更よいと思います。
50歳代	桜川	少人数の利点を生かして、学力向上させる。無償の塾など
50歳代	江戸崎	地域と親と学校が一丸となって子供達が健全に育つ町をつくる。
50歳代	東	統廃合
60歳代	江戸崎	江戸崎中学の実状をよく聞く。かなりひどいらしい
60歳代	江戸崎	教育環境の充実による人づくりを基盤としたまちの発展
60歳代	江戸崎	子供達が少ない現状を考えて先生の高い知識と環境
60歳代	江戸崎	子供を叱る親や先生になってほしいです。
60歳代	新利根	自宅近くにあれば便利、バス通学はちょっと
60歳代	江戸崎	地域の教育環境を整える事は生涯を通じてすべての市民を幸福にすることになるのだから、市民生活を豊かに郷土愛でまとまる。
60歳代	東	東中学校内、環境を良くして下さい
70歳以上	桜川	英語教育の充実をはじめとした国際化に向けた教育環境の整備
70歳以上	東	住人の教育レベルも問題かと思いますが小中の教育にもっと…人材を得て、将来を担う子供を育成する施策
70歳以上	江戸崎	人生の基本となる事を教える
70歳以上	東	専門の先生が少ない
—	—	いい教育環境が人を定着させ人を呼ぶと思う。
—	—	地元の小中学校に入学する時に安心して入学させられる教育環境づくり
26. お祭・イベント・伝統芸能		
20歳代	新利根	アニメ作品とのタイアップ。作品の聖地として市内を巡礼したり、作品とコラボイベントの実施
20歳代	新利根	稲敷市になってから市全体の交流がとても減った。町民体育祭のような高齢者の方も参加できるものを。
20歳代	新利根	稲敷の花火大会のような全国の人々が訪れるようなイベントか祭りが必要。
20歳代	東	旧町村のイベントの計画
20歳代	新利根	この地域の良さが薄れている印象。もっと交流を
20歳代	新利根	市外からも来てくれるようなお祭り、イベントを大きくする。
20歳代	桜川	市民参加型の体育祭等のイベント。若者から年配の方までが一気に交流の場を提供
20歳代	桜川	チューリップ祭りの他にもイベントをアピール
20歳代	東	花火大会等で他県から訪れてもらえるようもっとPRする。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
20歳代	東	街興し。かなり個人的な意見ですが、つくばのようにラーメンフェスタを開催してほしい。各都道府県から、有名なお店を呼び、ラーメンイベントを行う。ラーメン好きは多いので集客が見込め、稲敷市のPRになると思う。
20歳代	新利根	目黒のサンマ祭りのように目玉になるようなイベントの企画。そこで地元産のモノを販売し、味を知ってもらう。
30歳代	江戸崎	稲敷ならでわのお祭りとか？
30歳代	新利根	江戸崎高校などの学校行事を商店街に協力してもらい街行事等のイベントにし活性化を行う
30歳代	桜川	お祭り、イベント、伝統芸能を行う際、広範囲に告知し、まちづくりにつなげる。
30歳代	江戸崎	近隣自治体だけでなく他県などの目に留まるようなイベント（食関係）又、メディアに取り上げられるような祭りなど
30歳代	新利根	県内、外から人が集まるイベント、お祭りをしてほしい。
30歳代	江戸崎	花火大会などで駐車場を整備し、町全体を上げて他地域の人を招くイベントへ
30歳代	江戸崎	歴史を重んじる活動・PR
40歳代	桜川	江戸崎花火、ぎおん、あんば祭り（行列を国道で。だしの復活）、文化祭で近隣の人々を呼び寄せ交流する。郷土愛で土地離れを防ぐ。若者をつなぎとめる。
40歳代	桜川	市内の交流を深めるために必要。地元の人でも地区が違うと知らない場合が多い。
40歳代	桜川	市の活性化、外の人を呼び込む
40歳代	東	集客と知名度
40歳代	江戸崎	チューリップまつり、花火、祇園
40歳代	江戸崎	昔ながらのお祭りや、伝統がしっかりある土地柄を大切に、神社仏閣等を含め、歴史を大切に伝えていくべき。又しっかり外へアピール
50歳代	江戸崎	神社の祭礼等についても市で積極的に支援してほしい
50歳代	新利根	少しづつ消えていくお祭り、寂しさを感じます。大人が中心にもう少し盛り上げて伝えていくべきだと思います。
50歳代	桜川	せっかく大杉神社があるので、成田に成田山があって賑わっているように、利用するという言い方は申し訳ないけど、PRして集客できればよいと思います。
50歳代	江戸崎	伝統芸能の後継者の育成に努め活気あるお祭りを実行する。
50歳代	新利根	花火など12000発すごいと思うのですが近隣の龍ヶ崎の人に聞くと知らないと言います。広報が足りないと思います。
50歳代	江戸崎	マラソン大会など開いては
60歳代	江戸崎	新庁舎の広場みたいな場所ができるのであれば希望として、広場利用し江戸崎物産販売や、江戸崎祭りのイベント会場（各地区の集合）に利用したら、町おこしの活用が良いと考えます。
60歳代	江戸崎	伝統ある祇園祭も少子化、軒数減少に依り、町内の負担が大きくなった。商売せず住居しているだけの住民には重荷となっている。
60歳代	東	東地区にはあまりお祭がないように思います。
70歳以上	東	江戸崎の花火大会の時の花火の打ち上げのスピードが速いのもう少しゆっくりと打ち上げてほしい。
70歳以上	東	お祭りとかにお金をかけず別の方に使ってほしい。
70歳以上	東	旧東地区でも興隆を
70歳以上	江戸崎	祭りや花火をもっと盛り上げて人を集める
27. 空き家		
20歳代	東	空き家の情報を公開し、低価格で販売を行う。少子高齢化が進む稲敷市において、外から入って来る人を確保する。
20歳代	新利根	介護施設を増やし、低料金で。
20歳代	桜川	害獣問題（蛇・野良猫なども）の減少につなげる
20歳代	桜川	中古住宅などを安価で提供して入居率を上げる。
30歳代	東	空き家の有効利用

年代	居住地区	ご意見等(問6)
30歳代	新利根	空き家を無くしてほしい。市で買い安く貸し出しなどしてほしい。
30歳代	江戸崎	空き家をリフォームして、安く売ったり、賃貸物件にしたりして再利用する。
30歳代	東	空き家を利用した移住促進
30歳代	江戸崎	観光施設や地域コミュニティに利用するなど、新たな施設を設けるのではなく、空き家の活用を考えてはいかがでしょうか
30歳代	江戸崎	シャッター商店街になってしまわないように空き家が不気味にならないように
40歳代	東	雑草が生え、中も見えないのでこわい。所有者が不明なら市で管理してはどうか。
40歳代	江戸崎	アーティストのアトリエ、などに安値で貸し出す。
40歳代	江戸崎	空き家の草が、伸び放題で虫がわいたり、通行のじゃまになる時がる。
40歳代	桜川	空家のリフォーム
50歳代	江戸崎	空き家が朽ち果て、景観を悪くしている。対策を
50歳代	東	空き家と家庭菜園の土地をセットにしたり、空き家と農地をセットで販売。又は、賃貸し、移住者を募集し、農法等は地域の人々が教えるシステムをつくる。
50歳代	江戸崎	近所に空き家があり、とつても不衛生で困る。空家ゼロを目指す。
50歳代	江戸崎	ケアホーム・グループホーム等、高齢者対象のみならず障害者が入所可能な施設を作してほしい
50歳代	東	圏央道ができて、筑波学園都市や都心への交通の便も良くなってきているので、空き家をオフィスがわりに貸す。定年退職後のシルバー層に空き家・畑を提供（契約）お試し期間を設ければいいと思う。（3ヶ月～6ヶ月くらい）
50歳代	東	高齢者が気軽に集まってお茶、食事ができる場所があるといいですね。
50歳代	新利根	誰も住んでいない家は解体し、台風や強風で2次災害がないようにする。
50歳代	新利根	隣の家が空き家、木は伸び放題、道路にも枝が伸び子供達が自転車等でけがをしないかと心配しています。木の手入れをきちんとして、きれいな町でいてほしいです。
50歳代	東	取り壊しまたは有効活用
50歳代	新利根	美観を保つ
50歳代	江戸崎	不用心
50歳代	東	古い民家は住むのを好む人がいるのだから、そのような人を都市部から呼び込み人口を増やしたり、特別な事業を始めたりする人もいるかもしれない。
50歳代	江戸崎	安く貸すなり安く売ると人口が増すのでは
60歳代	東	空き家は危険なのでなるべく解体とかリフォームとか、援助をして処理してほしいです。
60歳代	江戸崎	借りて、借家、公共施設、テナントなど色々と
60歳代	東	環境上暗さがみえ、淋しすぎる為
60歳代	江戸崎	近隣に3軒の空家があり、戸締りも完璧ではなく不審者の侵入が不安。又、空地も多々あり所有者の追及確認し、放置（何十年も）状態の管理請求を
60歳代	江戸崎	市営住宅にする。生活保護の人達を住ませる。）市直轄ではなく第三セクター、NPO等にする。
60歳代	江戸崎	市街地に空き家が増えている。保安上警官等のパトロールが望ましい
60歳代	東	住みたい人に市が低家賃で貸し出されたらと思います。
60歳代	東	どこの部落でも空家が増えてきて、ハクビシンの巣などになっている所があります。
60歳代	江戸崎	よくわかりませんが、空き家はなくした方が良くないか
70歳以上	桜川	空き家ができない市作り
70歳以上	江戸崎	空き家の有効活用
70歳以上	江戸崎	家の廻りの草刈りなどしてほしい。
70歳以上	東	ウォーキングをしていると数軒に一軒は人の気配どころか廃屋に近い物件もある。見た目もまた安全上も問題がある早急に検討をすべき。
70歳以上	江戸崎	若い方達に安く貸す
—	江戸崎	空き家を安く買い取り安く貸出すことにより、腰が落ち着けば自ずと生活のリズムができます。生活の基盤を提供すべきです。

年代	居住地区	ご意見等(問6)
28. 公共施設の跡地利用		
20歳代	新利根	跡地がもったいない。何かやるべき
20歳代	東	廃校の再利用
20歳代	新利根	人が自然と集まり、潤いのある所
30歳代	新利根	稲敷市にはプールがないので、是非、跡地とかを利用して市営プールを行ってほしい。
30歳代	新利根	子供達を遊ばせたくても、思いっきり、サッカーしたりドッチボールできる予約なしで遊べる場所があってもいいと思う。無くて結局家でゲームで遊ぶことになる。
30歳代	江戸崎	建物を壊すにもお金がかかるので、建物はそのままリフォームするなどして、高齢者の憩いの場、グループホームなどを作り再利用する。
30歳代	新利根	フィットネス・プールなどに使用すべき。もったいない。
30歳代	東	複合商業施設などの増加
30歳代	桜川	無料で遊べる場所（子供達）
40歳代	江戸崎	お金をとれる施設がないので、近隣他市に人が流れるところもあると思う。例えば文化会館的なものや、市民プールなどがあつたら、遠くまで行かずに利用する人も出るし、雇用も生まれるのではないかな？
40歳代	新利根	解放し、体力づくり
40歳代	江戸崎	企業などに貸して収入を得る
40歳代	新利根	企業の誘致
40歳代	東	娯楽施設の建設
40歳代	新利根	生活体験学習やスポーツ・文化などの活動の場
40歳代	江戸崎	統合で、小学校が1つになるにあたってその後の廃校になった学校の市の使いようなどを市民に聞いてみるアンケートなどをしてほしいです。
40歳代	桜川	広い土地を使い、アクティビティやレジャー施設を建設。働く場所も増え、高齢者も活躍する場をつくる
50歳代	東	企業誘致、民間活力の活用
50歳代	新利根	小学校の跡地利用
50歳代	江戸崎	設備の整った病院。
50歳代	新利根	廃校になった校舎は壊し、子供達が遊べる環境にする
50歳代	江戸崎	元江戸崎役場あとに何か作るか
60歳代	江戸崎	27と重複するかもしれないが広さを利用して企業誘致など
60歳代	東	高齢者が気軽に運動できる場所（卓球・バトミントン・グランドゴルフ・輪投げなど）
60歳代	江戸崎	淡水魚の水族館の建設
60歳代	新利根	閉校された運動場など荒地になっているので昼間だけでも市民に開放し自由に使用できたらと思う。
70歳以上	江戸崎	スーパー、公園、図書館
70歳以上	江戸崎	農業団地のように色々使ってほしい。
29. 近隣自治体(美浦、香取)		
20歳代	江戸崎	この広さで5万人以下は非常にやばい。人口が全てなので合併を
30歳代	東	美浦村との合併
50歳代	江戸崎	合併（他県含む）し、各利点を活用する。
50歳代	東	近隣自治体から観光客の取り込み、周辺市町村を含めた観光ルートの設定を図り案内板へ統一化や観光客が立ち寄りたくなるような環境づくりをする。（ゴルフ場など既存の観光資源に訪れる客の取り込み等も）
60歳代	東	近隣関係を良くして、ともに将来発展していけるようなまちづくり
30. 近所づきあい・地域活動・助け合い		
20歳代	新利根	一人、二人暮らしが多い時代です。助け合いが必要
20歳代	江戸崎	地域ごとの活動をもっと増やす
30歳代	新利根	近所が遠い
30歳代	東	近所の人たちが仲良く助けあえる
30歳代	東	自助・共助を成立させるためには再構築が必要

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	桜川	近所づきあいを越えて、釣り人付き合いができるまちにしたい。
40歳代	東	世代を越えた交流がしたい。市民運動会等のふれあい
40歳代	江戸崎	人間味がなく助け合える環境感が薄い。あいさつができる環境であれば子供から年配の方、皆が安心して心豊かに暮らせる。
50歳代	江戸崎	自治会の必要性、指導力など、まとめる力がない。防災の準備も少なく人任せ、それをいかに自分たちの力で楽しく、生甲斐のある安心できる住み家にするか
50歳代	江戸崎	閉鎖的で付き合いというか集う行事が全くないので自治会入会と力を入れてほしい。
50歳代	江戸崎	昔から住んでいる人が新しい人に対して外の住人扱いをするため中々難しい。古い考えの人が多く、住人が多過ぎ！
60歳代	新利根	近所づきあいが薄くなっているので、地域で小単位でセミナーとか気軽に集える場を設ける
60歳代	東	近所仲が悪い、結びつき
60歳代	東	近隣町高齢者同士が増え、買い物難民に（免許返上等で）なりうる為、地域ぐるみの助け合いか何かでできるものと見つける。
60歳代	江戸崎	経済成長は、期待できない土地柄なのでこの地でできる暖かい街づくりをしてほしい。稲作地帯なので米を活かし、一体化した盛り上がりがあるといいのですが
60歳代	東	農地水保全委員とのタイアップから地域周辺の清掃等の実施
60歳代	江戸崎	老人になって、車が乗れなくなったら心配。
60歳代	江戸崎	若者に慣習（組合のつきあい葬式などでの手伝い）周知徹底がなされていない→親の教育
70歳以上	東	家族の崩壊、高齢化を考えると安心して住める環境であるか疑問に思う。コミュニティの再復活を考える。まちづくりを考え、住み慣れた地域で死を迎えたい
70歳以上	江戸崎	今後どんな災難が起きるかわからないので、自助、共助が大切。ご近所づきあいは本当に大事なことと思います。皆さんで集まって話し合い出来る場所がこまめにあると良いと思います。
70歳以上	江戸崎	地域活動が少なく高齢者が益々ボケになってしまう。これらは何かを目的に活動を進めてほしい
70歳以上	東	昔より少なくなった。
—	—	災害時に役立つよう地域住民同士の交流は大切だと思う
—	—	清掃・缶ひろいを無くす。業者へ委託
31. 自動車(車社会)		
20歳代	桜川	車がなければ、どこにも行けないという状況の打開
20歳代	新利根	高齢化に伴う再運転講習会の実施
20歳代	新利根	自家用車がないと生活が不便な状況なので、バスの本数を増やすと良いと思う。
20歳代	江戸崎	スピード出し過ぎの車多い。取り締まる
20歳代	東	路面状況の改善
30歳代	新利根	右折信号設置や道路幅整備し車が走る際ストレスを感じない環境を作る
30歳代	東	車社会は避けられない。電車が通っていないので。
30歳代	東	道路整備が雑、道が凸凹です。
30歳代	桜川	道の駅を造る。
40歳代	江戸崎	車がないと稲敷市では生活できない。歩きで生活のすべてが可能になればいいと考えます。
40歳代	江戸崎	車がないと孤立状態になるので車は不可欠。徒歩の人や、自転車の人の安全が軽視されてる。ただ、赤信号を堂々とわたる徒歩、自転車も多い。どちらも安心して通行できる、道路環境の整備をしてほしい。
40歳代	江戸崎	車社会に頼らない交通手段の確保

年代	居住地区	ご意見等(問6)
40歳代	東	上記と同じような内容になるが、若い世代はよいが、年をとると運転できなくなるため、この先ずっと住み続けられないと思う。また移住してきた人で免許のない人がいるが非常に不便に感じているようだ。公共交通機関を整備してほしい。
50歳代	新利根	車社会の今、道路を広く動きやすい道を作る
50歳代	江戸崎	車で移動が必要なので歩道の設置（歩行者の安全確保）
50歳代	新利根	高齢になると自分で運転できなくなり、どこへも行けない。外からの人が気軽に遊びに来るにも不便。車に頼りすぎるのはダメだと思う。
60歳代	東	道路左右の草刈の充実
32. 賃貸住宅やマンション等		
20歳代	東	子育て者用の賃貸住宅への補助
30歳代	新利根	エレガンスデザインのマンションを建設して他県、他市町村から住んでもらいたい。（人口減少対策）
40歳代	江戸崎	圏央道が開通した事で稲敷インターを利用する人が多い為つくば市のようなオシャレな賃貸住宅やマンションを作るべき
40歳代	東	都市部の人へ低価格で賃貸する。
40歳代	新利根	若者が住みやすい市営住宅の新築やマンション建設
50歳代	江戸崎	市営住宅を増やす
60歳代	桜川	実家にいられない人が安く住める家
60歳代	東	若者たちが安心して生活できるように
70歳以上	江戸崎	一人暮らし（老後になってからの）等でも安心して暮らせるようなリーズナブルな賃貸があると良いと思う。
33. 市民参加・協働		
20歳代	東	学校などを拠点とした市民参加型のイベントを開催するなど
20歳代	桜川	小中学校を拠点とした地域づくり。学校と地域の連携を推進し、子供達の育成とお年寄りの生きがいづくりの場にする
20歳代	江戸崎	若い人達から年配の方たちまでが楽しく参加できるようなイベントづくり。以前行っていた村民体育祭等、地域の方々の顔を知り、交流もできる良いきっかけづくり。
30歳代	桜川	市民運動会など地区ごとに参加人数を呼びかけ具体的にやる
30歳代	江戸崎	市民の市政に対する意識の向上
30歳代	桜川	文化祭はもちろん、体育祭など
50歳代	江戸崎	合併して10年が経過しても、何か変わったのでしょうか？合併してから敬老会くらいしか思い当たりません。
60歳代	新利根	市民体育祭等、前各市町村単位でもいいのでできたら楽しいと思う。（子供から老人まで参加できる競技で）

年代	居住地区	ご意見等(問6)
34. 職住近接(近い仕事場)		
20歳代	東	稲敷市内での職業募集が少ないので、積極的採用をすべき。(仕事が少ないのも若者が減っている原因でもあると思う。)
20歳代	江戸崎	稲敷に企業を増やす
20歳代	桜川	職場がない
20歳代	新利根	職場は近い方が何かと便利
20歳代	東	町場だけでなく働ける職場、職種を増やす。
20歳代	江戸崎	若い人の働く場所がなく、多くの人が市外へ出てしまっていると聞きます。企業の誘致は必要であると考えます。
30歳代	桜川	工業団地の近くに賃貸住宅をもっと増やすと利用しやすくなり離職率も下がり、地域活性化につながる。
30歳代	桜川	市内での雇用を創出しなければ若者の流出を止める事は出来ない。
30歳代	桜川	正社員採用のできる企業の誘致
30歳代	新利根	近くに仕事場が少なく、徒歩で自転車で通える所がありません
30歳代	桜川	通勤時間の短縮=時間の有効活用
30歳代	東	若者から老人まで働ける場所
40歳代	東	①に類似するが、交通網も整備が必要
40歳代	桜川	企業誘致
40歳代	東	住環境は良いが仕事がないので住みにくい、学校(高校・大学)も同様、大都市へのアクセスを整備すると良い。
40歳代	新利根	小学校跡地の利用
40歳代	桜川	働く環境と高い収入(安定した)
50歳代	桜川	安定した企業のもとで働けるまちづくり
50歳代	江戸崎	仕事がないと若者はよそに流出して人口が減ってしまうと思います。
50歳代	江戸崎	シルバー人材を活用した町
50歳代	江戸崎	近くの職場であること、それが子育てにつながり、地元の良さとなってくる
50歳代	東	道の駅などを拡大して、いろいろなものを取り入れる。(規模が小さい)(豊富な野菜・果物・有名店の出店・温泉・食堂etc)
60歳代	東	過去の工場のように公害問題はクリアされつつあり、ヒューマンエラー以下の危険な環境も改善され職の状況はよく、経済的な理由はまだ途上だとは思いますが誘致(積極的に)すべきと思う。
60歳代	桜川	職場が近いという事は近所づきあい、地域活動、助け合いにもなる。
60歳代	江戸崎	近くに良い職場が無いと若い人はまちを出て行ってしまおう。
70歳以上	新利根	工場・病院等の大型化、誘致
—	—	職場が近くにあると、住民が増えて良いなあと思います。
35. 親・子ども・孫(3世代同居)		
20歳代	桜川	人間関係も良くなり心が豊かになる。
30歳代	桜川	広い土地で3世代、孫との関わりを強くして安心して生活が送れるように。
30歳代	江戸崎	若い夫婦などが結婚して、他市町村に行ってしまう、広い土地があるのにそこをなんとかしないと
40歳代	東	3世代で住む人にはメリットがある様にできたらいいと思います。
40歳代	桜川	3世代同居の特色を生かしたPRをする。年をとっても安心してらせる介護施設の充実。子供も育てやすく、教育環境の整備。
40歳代	江戸崎	他県から嫁いできたのですが、ここまで3世代同居の多い所だとは…安心して子育てできるまちづくり
40歳代	江戸崎	老若男女が集まれる(過ごせる)施設。
50歳代	東	3世代同居に必要なリフォームの補助金支給など
60歳代	東	3世代同居は何より望ましい
60歳代	江戸崎	独自の施策をしていかないとだめだと思う。何か1つの方法を取り上げてみたらよと思う。例えばサイクルのタウンにするとか、とにかく行政のエネルギーが必要では
60歳代	桜川	豊で人が住みやすい町づくり
70歳以上	東	親、子、孫(3世代同居してほしい)
70歳以上	桜川	何でも話し合えるような3世代に

年代	居住地区	ご意見等(問6)
—	—	世代でいることによる助け合い
36.その他		
20歳代	桜川	飲食店や大型デパートを利用する為に、市外に出ないといけないのもっとお店を増やして欲しい。
20歳代	江戸崎	買い物(食べ物)できる場が集中している所などがあり不便に感じてる人も多いと思うので、もう少しお店を増やして欲しい。
20歳代	江戸崎	電車が通るとよい。
30歳代	江戸崎	稲敷市のキャラクター“いなすけ”によるPR活動
30歳代	江戸崎	大人も子供もまずは人の話を心から聞ける教育が大事
30歳代	江戸崎	興味が無い
30歳代	江戸崎	シャッター街になっているので大胆な改革で全てをお化け屋敷などに
30歳代	江戸崎	十人十人お見合いなどでPRして、稲敷市を活性化
30歳代	江戸崎	住民を集約する事で公共のサービスの質の向上を考える。
30歳代	新利根	新利根にまともな小児科が欲しいです。
30歳代	江戸崎	税金の為に労働しているわけなの？税金ばかりで市税等が多すぎる。減額してほしい。働く意味がわからない。
30歳代	東	都市部に負けない医療施設の建設を圏央道IC付近に設立する。IC付近の活性化にもつながるはず。外の市でIC付近に商業施設の開発はありますが、同じことをしても人の分散です。IC付近に医療施設はありません。24時間体制の都市部に負けない病院をつくるべきです。
30歳代	東	農道も危険なので安全な道路を整備して作ってほしい。
40歳代	江戸崎	稲敷市の顔となるように活動し、身近な存在となり活性化に繋げる。
40歳代	江戸崎	外灯が少なすぎて、夜暗いので危ない。
40歳代	江戸崎	草がいっぱい荒れ地で、道路がない場所もある。道路(歩道)も草だらけで歩けない。
40歳代	東	故郷に誇りを持ってない人間は不幸である。市に国宝重文を作らなければならない。
40歳代	江戸崎	ゴミ処理場のエネルギーを使った温泉施設&プール、ジムを作る事で近隣の人口も利用し、地域活性化につながるのでは？
40歳代	東	災害に強いこの稲敷の大地を利用した企業や住民の誘致などを進めてみては
40歳代	新利根	商業施設を増やしていく
40歳代	江戸崎	電車などの交通手段の充実
40歳代	新利根	ひきこもり者の活用、指導、支援をしてほしい。
40歳代	桜川	病院の誘致
50歳代	江戸崎	学校崩壊がここ5年以上続いているある中学校。先生方の努力は十分理解していますが、いつまでこの状態を放置するのでしょうか。市がもっと尽力すべきではと思います。
50歳代	江戸崎	ケーブルテレビ等
50歳代	江戸崎	道路がでこぼこで、交通量が多い為、夜間振動で眠れない。補修を何度か依頼したが、改善していません。
60歳代	新利根	JR駅
60歳代	東	稲敷市は水道と下水道が他の市よりも高いみたい。国民健康保険が高いみたい
60歳代	江戸崎	現在、新庁舎の建設が進行中ですが、敷地内には消防署も併設されております。個人案としては町はずれにある警察署も併設となれば、市として行政施設がまとまって良いと思います。道路が完備したら便利です。
60歳代	江戸崎	大ヒシクイが安心して越冬するための環境づくり
60歳代	東	テーマが大きすぎて思いつきません。
60歳代	東	ハザードマップ。具体的な避難所、経路等シュミレーション。防災無線・伝達方法、2つ〜3つ方法があるのか、準備告知等は？
70歳以上	東	比較的温暖な稲敷、若者が来たく、住みたくするような事業、安心して生活ができ地産地消、市が心底応援して大プロジェクトをお願いしたい。大いに望みます。人口増、PRがない。
—	—	市職員の意識改革

問12. 最後に、稲敷市の発展や民皆さん暮らしを豊かするため意見提案（アイデ）などがありましたら自由にお書きください。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
20歳代	男性	新利根	“まちづくり”でも提案しましたが、アニメ作品の聖地として（市内あちこちをモデルに）市外の人達をターゲットにまず稲敷市に足を運んでもらって、そこでお金を消費してもらえるようにイベントを実施したりと「町おこし」が大切だと思う。毎年継続させることで収入もある程度見込めると考える。
20歳代	男性	桜川	「江戸崎高校との連携によるいなしき魅力化プロジェクト」県、高校、市が連携し高校を拠点に地域住民との連携による将来の稲敷を担う人材育成と高校生との連携による地域活性化を行う。「週末は稲敷にいます」キャンプや釣り、農業体験など稲敷が誇る自然の豊かさを活用し、首都圏在住者を仕事のない休日に呼び込む。
20歳代	女性	新利根	駅の設置（つくば～成田）、バス（佐貫駅～つくば）・ブックカフェの設置（特産物を活かしたガレット・パンケーキなど）・総合病院の設置（龍ヶ崎の済生会、土浦の協同病院のような）・移動販売の活性化（八百屋など）
20歳代	女性	桜川	娯楽施設が少なすぎる為、毎回市外に出るしかない。食事代よりも代行代の方が高い。若い世代の人も楽しめるお店などが無いと、皆、出て行く一方だと思います。大型デパート等を利用するのに片道40分はきついです。子供の事を考えると、なかなか出かけられない。ゴミ袋がすごく高いです。プラスチック類と分けてもさほど変わらなかったです。土地はたくさんあるのになぜチェーン店等ができないんですか？太陽光ばかりできても。
20歳代	女性	新利根	空いている土地の有効活用。人が集まる施設。市民の意向に耳を傾け実施される事をしてもらいたい。
20歳代	男性	江戸崎	稲敷市に引越してきて1年未満、本当に何も無い。若者夫婦マイホーム支援みたいなどうしようもない政策（普通は遡り期間があつて然るべき）をする点を考えても稲敷市に未来はないと断言できる。家を購入してしまった私達はともかく、子供達は絶対にここから出て生活させる。そう決意せざるを得ないような土地だと思う。そもそも鉄道がない時点で子供の成長に著しく不適である。子供が中卒・高卒で良いとする阿呆なら良いだろうが、大卒が当然な世の中なのに、市内の学校の便の低さはどうしようもない。子供を育てるべき土地ではない。
20歳代	女性	東	稲敷市の最大の問題は、人口減少だと見解しております。人口減少を抑えるために、雇用か子育て、若者の活躍等が重要であると考えます。
20歳代	女性	江戸崎	稲敷のキャラクターがとてもかわいいので、もっとPRしたらよいと思います。
20歳代	女性	江戸崎	稲敷花火大会、江戸崎カボチャ、など名物をもっと有名にして得た収益を高齢者、子育ての支援に回して欲しい。60～80才の動ける高齢者が自立した生活をするために特産品を売るボランティア等に参加してもらい、高齢者自身が生き生きと生活できる町にする。
20歳代	女性	東	いなすけ可愛くて好きです。
20歳代	男性	東	今一度になりますが、是非、「ラーメンフェスタ稲敷」の提案をして頂きたいです。県内のお店が、稲敷市で食べれる事や、県外のお店を招いてのビッグイベントを稲敷で！地域活性化、稲敷市のPRになると思います。自分はツイッターにてラーメンをよく載せていますが、イベント等は、拡散し集客が見込めると思います。
20歳代	男性	東	色々思うことはありますが、書き出せません。出てこない。なので、色んな施設の「待合室」などに、このような意見アイデアの声を聞けるユーティリティを設けたらどうでしょうか？病院の待合室、カーメンテナンス作業中の待合室、コインランドリー等
20歳代	男性	新利根	駅は欲しい。
20歳代	女性	江戸崎	各分野（農業・ボランティア・スポーツ・福祉・etc）の専門、アイデアと実践力のある方でプロジェクト（いなしき再生プロジェクト）を作り、予算をつけ形のあるものを実際にやる、そんな本気で取り組む姿勢を見せて頂きたいです。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
20歳代	女性	江戸崎	気に入っているのですが特に考えたことがなかったが、パツとしないな、という印象はある。いなのですけなどができ、変わっていつているなどは感じている。かぼちゃなど良い物があるのに生かしきれてないのがもったいないのかもしれない。今回考えるきっかけになりました。ありがとうございます。
20歳代	男性	東	車社会の稲敷市において、道路整備というのは欠かせない。そのため、道路の中に電柱があるのはいささか不満である。車がないと買い物をする事ができない。車をもっている、買い物をするのに何十分も走らせなければならないという現実を改善する為に、企業の誘致や公共交通の増加を行って欲しい。
20歳代	男性	新利根	交通の面で、鉄道がないのがとても不便です。
20歳代	男性	東	ゴミをもっと細かく分別するべき。
20歳代	男性	江戸崎	静かで自然が多く落ち着いて生活できるのは良い所だと感じますが、公共交通・バスなどが気軽に利用できるようになると文句なしです。
20歳代	男性	桜川	スポーツのイベントをやった方がいい。楽しいことが少ない(イベント)
20歳代	男性	東	正規で働ける場の増加
20歳代	女性	東	待機児童にならない様な環境を作ってほしいです。
20歳代	女性	東	他の地域をまねして、良い所を稲敷でも実践してみる。大きな施設をつくって、人を集める。コストコ、イオン、室内子供遊園地、土地を活かした広大な公園(利用してなさそうな土地がたくさんある。)太陽光パネルがたくさん設置されてきてるけど、建物の上につけた方が土地は有効利用できるはず。空家、廃工場等使用されていないものはなくし新たに違う施設等に利用すべき。
20歳代	女性	東	近くに産婦人科の病院がほしい。
20歳代	女性	江戸崎	電車を通して欲しいです。
20歳代	女性	新利根	とても住みやすく、悪い点が見当たりません。一戸建てに住めるし、ペットだって飼えるし、庭もあり、駐車場もあります。東京にも1時間以内で行けます。就職活動にも向いている土地だと思います。実際に住んでいる方々の意見をPRとして発信してみたいかかでしょうか。
20歳代	女性	新利根	本当に交通の便を良くしてくれたら、もっと人が増えると思う。
20歳代	女性	江戸崎	マイナンバーの管理が心配だ。電車を通す。
20歳代	男性	新利根	まずは、首都圏への交通の利便性(電車)を上げてほしい。それと、稲敷でしかできない(稲敷が有名になるような)施設だったり景観をつくってほしい。
20歳代	女性	江戸崎	もっと公園や子供が遊べる場を増やして欲しい
20歳代	男性	江戸崎	幼児・小中学生の問題が多いと思うが、教育の現場だけに任せず地域の人々の協力が不可欠だと思う。学校や家庭では手の出せないことへのフォローを考えるべきだと思う。間違いを指摘できない状況の中で、大人の考えを変えていく必要があると思う。
20歳代	男性	桜川	若い人達が結婚して子供をつくり人口を増やす事
20歳代	男性	江戸崎	若者の遊び場を増やして欲しい。
20歳代	女性	新利根	私は小学校で教師をしています。子供達からよく、「家でじいちゃん一人でゴロゴロしている」など高齢者が一人で過ごしていることが多いそうです。交流を増やして活動の場を広げる必要があるのではと感じました。
30歳代	男性	桜川	「稲敷いなのですけ」のイベント等への積極的参加による早期の定着化、また、キーホルダー等のグッズも稲敷市内全域で買えるようにする。
30歳代	男性	東	「発展」や「豊かさ」は今各方面で言われているが、表現として抽象的であり、どうしたいのかわからない。人口増加=発展なのか?事業を削減しても市債が減るのならそれも必要なのでは。このような調査は抽出ではなく市民全員に問うてみてはどうか
30歳代	女性	江戸崎	「先ず隗より始めよ」のことわざ通り、市の職員が他市町村に家を建て住むのを止めていかないと説得力なし。なぜ、稲敷市に住まないかは先ずその人達に聞いて下さい。市民を何とかする前に自分たちで考えて下さい。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
30歳代	男性	江戸崎	印鑑証明や住民票等、コンビニで取得できるようにしてほしい。稲敷市以外に勤務している人が多く、もっと企業を誘致してほしい。イオンみたいなパンプより規模の大きな商用施設があるとうれしい。
30歳代	男性	江戸崎	質で狙う農業の市・広大な公園のロケ地活用。など、いかがでしょうか？（両者は、矛盾してるけど）
30歳代	男性	東	不安なく子供を育てたい。ホームページから見たい情報にたどり着けない。自動車がないと生活が非常に不便でならない。若い世代がやる気を起こすまちづくり。役所手続等の簡素化、書類を聞かなくてもいいように分かりやすく。
30歳代	女性	新利根	Q6でも書きましたが、市内に公園が少なすぎます。子供を遊ばせるために何故車が必要なのでしょう。何故壊れた遊具は各地区の予算からなのでしょう。子供の医療費も何故に6000円…。こんなに子供が少ないというのに。もう引越したいです。いろいろと厳しく意見しましたが、市役所の窓口対応、いつ何があっても親切で今まで暮らした中で1番素敵です。頑張ってくださいね。
30歳代	男性	新利根	新しく、大きな店などを作るとより過疎が進む、江戸崎商店街や408線まわりの活性化を行った方がよいのではないだろうか。
30歳代	女性	東	家を建てられる宅地が少ない。（東地区）時代の流れと共に、核家族が増えているので、新たに家を建てられる土地が必要。
30歳代	男性	桜川	稲敷市に何があるのか、どんな所が良い所なのかを市民一人一人が知りそこから変化する為にどうするか意見を取り入れ変えていくのが暮らしにもつながると思う。
30歳代	男性	桜川	稲敷市の不満ばかりしか身内に言わない人がたくさんいますが、こういうアンケートで意見を書いてもらうというのが、少しずつ稲敷市なりの未来が開けてくる第一歩だと思います。市にも経営コンサルタントをつけるのも一つの方法かと思えます。
30歳代	女性	東	稲敷は首都圏にありつつも自然が多く、買い物もそこそこしやすく住みやすいのですが今後はこの状態よりもっとよりよくなるよう、人口が減らないよう企業誘致や農家支援を行い「そこそこ」ではなく「とても」住みやすい市にしていって欲しいです。
30歳代	女性	東	いなすけを、もっと大々的に使用して良いと思う。キャラクターに目をひいてもらえれば、稲敷について知ってもらう良いきっかけとなる。各キャンペーン等の配布グッズに大きくつけてはどうか。まずは興味を持ってもらわないことには、人口増加も産業・農業の振興も望めない。
30歳代	女性	東	医療の充実
30歳代	男性	桜川	永住予定ですので住みやすいまちにしてください。
30歳代	女性	江戸崎	お祭りや花火、いなすけ作成など、良い楽しいこともたくさんあるし、食べ物も美味しいし、私の大好きな故郷をより住みやすい江戸崎にしてください。
30歳代	女性	東	買い物する場所が遠い。環境は満足している。
30歳代	女性	東	買い物などの利便性を高めてほしい。交通機関を増やして欲しい。（電車など）
30歳代	女性	新利根	活気がほしい。お店も早くに閉まるので、仕事から帰って来るころには買えない。ファミレスもほしい。学校をうまく利用してほしい。料理教室（学校の調理室）ピアノ（音楽室）パソコン教室。セルフのスタンドがほしい。
30歳代	男性	東	基本的に人を集める施策の立案、それが定住化を目的としたものか、祭りのような観光目的の集客かで手段は違うが市としての進めたい方向が全く伝わってこないのでもそこからではないか？
30歳代	男性	東	行政と市民が協力し合って初めてより良い街づくりができると思う。
30歳代	女性	東	車で10分以内に買い物（食品）できる所が欲しい。不便すぎる。この市から早く出たい。住みたくない。
30歳代	男性	東	公共整備の進め方に疑問があります。交通が多くない道路の整備や、新市役所の立地（中心地から外れ過ぎ）など。皆さんの税をちゃんと使ってください。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
30歳代	女性	桜川	高校へ通うのに交通費が、かかりすぎるので、子育て支援など高校生も対象にしてほしい。
30歳代	女性	江戸崎	子育てしながら働きにくいので、見直してほしい。保育園の入所も同じ敷地にジジババが住んでいるとダメとか、学童も同じく。稲敷に働ける場所が少ないので不便。学区も自由にしてほしい。遠すぎる。
30歳代	男性	東	子育て世代のバックアップがよいので、稲敷市内に土地を購入し家を建てる予定。(年度内)妻は東京からのUターン組。稲敷の緑が恋しくなったのが理由らしい。どんどん活性化して欲しい。
30歳代	男性	新利根	子供、大人含め、技術を向上・発見できる居場所がもっとあったらと思う。家族とは別に相談できる所が少なく感じる。
30歳代	女性	新利根	子供が少ない中、マル福や子ども手当の支給など、高校卒業(18才)ぐらいまで延長して頂けるともっと助かると思います。
30歳代	女性	江戸崎	子供達が安全に遊べる場所をもっと増やして欲しい。
30歳代	女性	東	雇用があることが一番です。雇用があれば進学などで一度はなれた若者も市にもどります。二世帯、三世帯で住む家族がふえれば、豊かな暮らしになると思います。後継者のない農地は、農業学校などを設立し、学生を募り、農業工にする方法など、新しい試みをする時期にきてますね。住み良い町になることを願っています。
30歳代	女性	江戸崎	サークルではなく、市全体での手話講座や要約筆記などやってほしい。土浦は遠いので。
30歳代	女性	江戸崎	市街化調整区域を取り消せるのであれば取り消して欲しい。
30歳代	女性	新利根	自然豊かな稲敷市での子育てはとても子供達にとっていいものだと思いますが、少し不便な点があり、住むには考えてしまうところもあります。若い世代が集まれば町も活気づくでしょう。お店や医療機関・教育環境を整え住みやすいまちづくりをしてほしいです。
30歳代	女性	江戸崎	市長、市議、役所職員(役職)の給料、ボーナスをまず減らして市民全員に還元してほしい。高い税金をとってムダに使わないでほしい。特に市長、市議はいくらの年収ですか?イスにすわってるだけで!!なにも良くならないなら、ムダと思われても仕方ないのでは?早急に減額しろ!!!
30歳代	男性	桜川	市内に鉄道がないのが最大の弱み。若者定住を第一義に市政を行わなければ、稲敷市は衰退するのみだと思います。市役所職員が市外に居住している時点で、稲敷市にいかにか魅力がないかわかると思います。
30歳代	男性	江戸崎	市内のコンビニなどと連携して誰でも見える位置に稲敷のイベント関連の事を貼ってもらう、市外の人や若者に見てもらい、広報などは若者は見ていないので
30歳代	女性	桜川	市民の声を入れるポストなどをいろんな場所に設置してほしい。
30歳代	男性	江戸崎	将来のために考えている若者、優秀な人材が住んでいない。住みたいと思う地域が無い。魅力がない。女性が(若い)住みたいと思う町でなければいけない。
30歳代	女性	江戸崎	人口が減っていく中で大幅な税収が見込めなくなるなら、過剰な医療介護をおさえる事だと思います。特に介護は業者にすすめられたのであれもこれも受けるようになってしまったという話を聞きます。旧東村での一例ですがヘルパーさんに自宅に来て家事を1時間してほしいと言ったら、ただおしゃべりを1時間していただけだったそうです。
30歳代	女性	新利根	新利根幼稚園がなくなる話を聞きました。幼児が通うところの選択がなくなるのは困るので無くないで下さい。
30歳代	男性	新利根	角崎地区に百貨店やレストラン、カフェや書店や広いパーキングエリアを作してほしいと思います。
30歳代	男性	新利根	税金(特に水道料金)が高額だと思う。もう少し安くならなものかと思う。
30歳代	男性	桜川	税金が高い
30歳代	男性	東	世界初の事をする
30歳代	男性	桜川	設問3、にて記載しました。
30歳代	女性	江戸崎	地域の皆さんと気軽にコミュニケーションとれるといいなあ。例えば、フリーマーケットとか?バスツアーとか?

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
30歳代	男性	江戸崎	小さな枠にこだわりを持たず、稲敷として何を具体的に目指すのか方向性を見せてほしい。議会に期待を持ってない。政治に対しての人材難。
30歳代	女性	江戸崎	鉄道の誘致（関東鉄道、竜ヶ崎線の延伸等）。道路の補修（江戸崎地区のあちこち）
30歳代	女性	桜川	とにかく、子育てしやすい環境をお願いします。市長さんと、ママ達の座談会「保育つき（小学生含む）」などを開き、生の声を聞いてほしい。地域の人達の参加する市長さんとの座談会は、区長さんのような年齢の人達ばかりで、ママ達は参加したくてもしにくい。子連れ座談会を開いてほしい。
30歳代	女性	桜川	働きやすい環境、理解のある人を増やし子供を預けやすくして欲しい。子供には可能な限りお金がかからないようするべきです。子供を生むことは簡単です。
30歳代	女性	新利根	閉校になった場所に5か所ぐらいパーベキュー台を置いて誰でも予約すれば使えるようにする。校庭が今は草がボーボーで廃虚になっていて気持ちが悪い。パーベキューをやる場合は利用料を取ってもいいと思う。
30歳代	女性	新利根	保育園をどうかして欲しいです。一時保育ですら人員不足で断られました。子供を育てていく中で保育園や学童、病院などの環境が整えている事が一番、できれば医療費ももう少し負担が減ればと思います。そこが整ってなければ不便な田舎に住み続けようとは思えません。他によほどの魅力がないと他の市へ出て行ってしまおうのでは？私が重視しているのはとにかくそこです。それに満足出来たら住んでもいいなと思います。
30歳代	女性	江戸崎	防災無線のスピーカーが一応設置してありますが、同じ地域内でも全く聞こえません。崖崩れなどが起きやすい場所なので大雨などで市から情報があっても被災する可能性があります。市内には同じような地域が他にもあると思いますので、災害対策を強化していただきたいです。
30歳代	男性	東	無償の施設の拡充。インターネットカフェ、漫画喫茶、スケートボードパーク、公園、その他
30歳代	女性	新利根	もう少し外灯があるといいかと思えます。
30歳代	男性	東	老人のための施設の充実化
30歳代	女性	東	私自身子育てをしています、子供が遊べる公園や子育て施設をもっと増やして頂きたいです。
40歳代	女性	江戸崎	(何を豊ととらえるかは人それぞれですが) 自然、水との調和に取り組める地域だと思います。自然環境も良いと思います。環境問題と言われていますが、具体的に何をどう取り組んだら良いやら。ゴミを出さない生活や自給自足を楽しむしてみたい。正直、お金の掛からない生活が出来る町。そんな町に住みたいです。
40歳代	女性	東	いらぬ所の道路工事（しかも長期）などの無駄な税金の使い方をしない。福祉に関して、充実してほしい。田舎は老人が多いから。市役所にTELしての対応が悪い。分からない人が分かるように丁寧にしてほしい。めんどうと言わんばかりにこたえられると不愉快です。ITでの国税調査反対。
40歳代	女性	新利根	駅がない上に駅までのアクセスが悪すぎるので若い人達が住みにくい（通勤・通学が不便）。職員の質と身だしなみを改善してほしい。
40歳代	女性	桜川	総合病院が必要・買い物が不便・霞ヶ浦のレジャー関係の音がうるさい
40歳代	女性	新利根	田舎らしく快適な環境で気に入っています。高速道路もつながり便利になっている点を生かして首都圏からの転入が増えると良いですね。税金高すぎなので、もう少し下がればベスト
40歳代	女性	江戸崎	稲敷市としての総合病院があっても良いのではないのでしょうか？
40歳代	男性	東	インターネットを使った市民からのインプットを充実させると良い。道路行政を活性化させられる。
40歳代	女性	新利根	生んで育てて死ぬまで暮らせる町
40歳代	男性	桜川	外灯が少なく暗く危険な町のイメージが有る為、増設希望。道路の状態が悪すぎる。汚く、狭い

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
40歳代	男性	東	各学校にある本（児童用）が古くなっていて、子供達の手に取りづらくなっている。市立図書館との連携をもっととり、市の図書、各校の図書を市の財産として子供達のために活用できるようにする。各校に図書司書（専属）を配置する。図書館司書のいる各校の子供達は、本に親しみ、同時に知識も多く吸収していると思います。読書量が多いです。
40歳代	女性	江戸崎	活動していない市議会議員がいるので、減らした方が良いと思います。不満はあるけど、人任せ。外部からの視点も大事ですが、地元の方は、かやの外。広報とかを見るといつもそう思います。個人や団体の商品開発を自治体の町おこし的に取り上げられているのを見て、違和感があります。「稲四季弁当」とか。勝手にやってる事に何か意見が言えるかしら、と思います。不信感があります。各々がそれぞれの立場で、何かやろうとすることはよいと思います。もっと地域ぐるみでとか、広く参加を募るとか、一部の人のみで進められる事のないようにはできないのでしょうか？外の人の意見を聞く前に地元の意見を聞くとかも、あまりないように感じます。というより、聞かれた事がないかもしれません。漠然と聞かれても困るというのもありますから。
40歳代	女性	江戸崎	合併後、地元への愛着が薄れているのを感じる。稲敷市のブランド力を高めるためには、専門家のアドバイスを得たり成功例に学ぶなどが必要かと思う。子育て環境の充実が発展への近道だと思う。時代のせいかもしれないが、市になってから豊かになって良かったと感じたことはあまりない。
40歳代	女性	桜川	観光的なものとはぼしい。自然や市の雰囲気（良い意味）は損なわず、他から人が集まってくる何かがあると活性化につながると思う。高齢の方も輝ける何かあがると活気づくのではないかな？
40歳代	女性	江戸崎	車に乗らなくても、スーパー、病院に行けるぐらいバスを走られてほしい。メイン通り以外にも細かく廻ってほしい。
40歳代	男性	新利根	下水道を早く通して欲しい。大きな税金を使う時は意向調査をしてほしい。
40歳代	男性	東	公共施設の統廃合、特に幼保施設や児童館建設に関し、特定の機関に有利であったり、幅員4m未満の道路に接して公共施設を建設しようとする等「素人」では済まない事案が多過ぎる、また、市役所職員が市外に住む者ばかりで災害時に役に立たない、そして郷土愛のないビジネスとしての公務員はいらない！稲敷市民が誇りに出来るものが市内にどれくらいあるかもっとよく見て市政に利用するべきだ。また市内各地域の市が無力化している現状から、四地区それぞれのコミュニティの核となる施設は必要だ。奇抜な一過性の目玉事業を廃止。コンサバな伝統的王道施策として教育と郷土の価値を高める施策としての文化財等
40歳代	男性	江戸崎	耕作放棄地に課税するだけで税収UPと農業の活性化が見込める。きちんと管理できないなら税金を納めるのは当たり前。農地を1年放ればジャングル。2年以上放れば土が死ぬ。せっかく豊かな土地があるのにもったいない。
40歳代	女性	新利根	交通の便、電車、駅があれば便利。
40歳代	女性	東	交通不便、観光施設がない
40歳代	男性	新利根	子育てが家族が喜ぶ制度、第2子、もしくは第3子以降の高校までの学費免除制度子供をたくさん産んでも負担にならないように
40歳代	女性	桜川	コメリの流通センターの社員募集の時、年齢とか高く募集すると記載されていて面接に出向いた人が多いらしいが、結局採用されたのは若い人。働きたい人が働けて給料がもらえる場所があるとよい。60才以上でも可能な職場が増えると良い。地元の食材を使ったレストランとか、物産店舗とか
40歳代	男性	東	今回は協力させて頂くことになりましたが、パブリックコメントでもう少し多くの意見も募ってみてはどうかと思いました。民官が一丸となつての取り組みに期待しています。
40歳代	男性	桜川	資産（自然・水辺）をもっと整備、活用してほしい。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
40歳代	女性	東	自然環境の森、周辺に生息する生物の観察ができる、森の散策ができる公園、休憩ができるカフェ、読書したりゆったり過ごせる空間。自宅周辺を犬の散歩で歩いていますが、草花、青い空、緑の田畑の中にも癒されます。そこで出会う青い鳥（名前が分かりません）蛍光色の赤色トンボ、用水路にザリガニ、鮎、カエルなど見た事がない生物に感動しています。豊かな自然環境を守りたいです。
40歳代	女性	江戸崎	市として合併する前は、住所に地区名（江戸崎町・新利根町など）が入っていたので住所を見れば大体の場所が分かったのですが、合併後の住所には地区名がなく、とても分かりづらくて困っています。何とか改善してほしいです。
40歳代	女性	東	市役所の職員は他を知らないため世間の感覚とズレていることもあると思う。もっと市民の市民の意見に耳を傾ける必要があるのではないかと思う。
40歳代	女性	東	商業施設に力を入れ、活気あるまちづくりをしてほしい。
40歳代	男性	新利根	素人から見た感じですが、経済的に見て、一次産業より二次産業、三次産業の発展が必要不可欠と思われます。企業を誘致するにも稲敷市は、インフラ整備が悪いと思います。まずは、インフラ整備を十分に整えるよう宜しくお願いします。そうすれば、沢山かかえている諸問題も解決できると思います。
40歳代	男性	江戸崎	人口が流出しないような魅力のある市づくりをお願いします。
40歳代	男性	江戸崎	人口の流出を止める為に雇用につながる誘致が必要。でなければ子育てする家族にすんでもらえない。子供が大学に行くのに通えない環境ならまちを出てしまう。その後は就職を出来る所に住むだろう。人口が減った所には産廃などが集まりやすいでしょう。そんなだったら他のまちがやらないものでも誘致した方がましです。子供と老人どちらも住みやすい所をアピール出来れば希望のあるまちに映ると思います。
40歳代	男性	江戸崎	住めば良い所なのでもっと多くの人に住んでもらいたいが、働く所が少ないように感じる。せっかく工業団地があるのだからもっと利用してもらえるようにしてもらいたい。
40歳代	女性	江戸崎	地域おこし協力隊の方々が大変頑張ってくれている。若者らしい意見や発想が、これからの稲敷には必要だと思う。行政としても積極的に応援して欲しい。
40歳代	男性	東	中心地にだけでなく、周りの地区に対して、目を配ってほしい。過ぎてから「だったよ」、「よかったよ」では残念です。
40歳代	男性	桜川	釣りに来る方が多くいるので、釣るポイント近くに安心して車を停める駐車場を設け、霞ヶ浦をキレイにすることに心掛け、年間通して釣りのイベントやお祭りを行い近県に向けての釣り情報PRを行い、公共交通など安く楽しく釣りにこれる方法（経路）を考え、釣りを楽しむなら稲敷市と思われるくらい変えてほしい。あと、釣りに関する歴史、資料館（休館なし）釣りの本の図書館を釣りのポイント近くに作り、雨が降ってきてもそこに行けば好きな釣りの事で1日楽しむことができる空間を作り、室内で楽しめる釣り堀があり、釣りのレクチャーが受けられて、無料で釣りガイドしてくれる方がいて、釣り道具も買えるお買い物できる所があるといい。
40歳代	女性	江戸崎	問6に同じ。猪肉などのジビエの流通
40歳代	女性	東	道路の草刈りは夏の時期にも、もう一回くらいして頂けないでしょうか？車がすれ違うのにも苦労しますが？子供達の通学にも危険だと思います。
40歳代	女性	江戸崎	都内で仕事している人も多く稲敷インターの利用も増えたからこそ、インター付近に高層マンションや賃貸住宅を作る事で人口が増加。市には温泉施設がなく残念、ぜひ、温泉施設に並んで直売者を作り、プールやジムもある総合施設があるだけで人が集まると思います。高齢者も体作りに力を入れている今の時代幅広い年代が1カ所で利用できる所があればうれしいです。
40歳代	女性	江戸崎	何も借金してまでも新庁舎を建てるのか分かりません

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
40歳代	男性	東	農地の有効活用（産業化）をすることにより小規模農家の雇用を推し進める。現在の交通アクセスに投資をしてまで企業誘致はNG。行政を含めた大型合理化民間部会を設立（長期プランニング化）を早々に対策願います。
40歳代	女性	江戸崎	人が人に歩み寄り、人との関わりが強くなれば自然と暮らしも稲敷の発展につながると思う。市民が集まれる場所と子どもも大人も一緒に楽しめ、年配の皆さんから学べるような事があれば今より住みやすく未来の稲敷市民は少なかれ安心して生活ができると思う。
40歳代	女性	桜川	福祉の充実。子育て支援。イベントの充実。若者が活躍出来る場。郷土芸能を大切にす。道路バイパスを作り、子供の安全対策。→国に一生懸命働きかけてほしい。あなば祭りは県で指定された芸能なのに、このまま10年以上ほったらかすと継承者も居なく（若者に教えられない。場がなければやる意味もないから）なくなるぞ。教えてくれる人はもう70代だぞ。桜川代表して。
40歳代	女性	江戸崎	他の地域の良い所をもっと取り入れて、若者が住み良い町になってほしいです。
40歳代	女性	江戸崎	歩道と車道などきちんとしてほしい。色々な地域のコミュニティーをしてほしい。
40歳代	女性	江戸崎	まずに、雇用の促進、企業の誘致だと思います。
40歳代	女性	江戸崎	マネー教育等、取り入れたらどうかと思います。今は、バブルの時代の頃と、はじけた後の頃の人達が混在しているので、お金に対する価値観が違っている気がします。どうやっても、バブルの頃のようににはならないので、計画性とか目標の大切さを子供達に伝えて次世代を育てていくべきではと考えます。
40歳代	女性	新利根	店を増やす。大きな病院をつくる。交通の便を良くしてもらいたい。
40歳代	男性	桜川	昔、霞ヶ浦（和田公園近辺）のリゾート地計画の話がありました。規模を小さくして開発し、他県からの人を集める。（釣り場、食事処、キャンプ場等）観光客がお金を落とすとしていく施設。
40歳代	女性	新利根	昔ながらの特産品。懐かしい食べ物を残して欲しいです。
40歳代	女性	東	豊かな自然が大好きです。太陽光発電とかに利用せず、まだまだやるべきこと、建てるべき物があるはず。子供を生んでも安心、老後も安心な稲敷であってほしい。福祉施設グループホーム等。仕事で時間が取りづらい為インターネット等で役場とのコミュニケーションをとりたい。
40歳代	女性	桜川	立派な大杉神社があるのだから活かしていければ良いと思います。
40歳代	女性	東	若い世代が定住できる様、交通手段の確保、仕事の確保、子育て環境の整備をして頂きたい。福祉の充実を図り、幅広い世代が住みやすい稲敷市になると良い。
40歳代	女性	江戸崎	若者が仕事に就きやすいように企業誘致を進めてほしいです。住み続けたいという気持ちになると思います。稲敷市は自然環境がとても良いので子育てしやすいと思います。都会では外で遊ぶことも難しいらしいので広い公園など、のびのびさせられます。もっとアピールしてほしいです。
40歳代	女性	東	私達の子孫が将来この地に結婚した後も住みたいと思えるような子育てし易い環境の整備が早急に改善される事を望みます。第一に交通が不便すぎます。通学の為、学校や駅への送迎は大変な負担であり、市のバスは実際利用者のごく少数なコースを通行しており、子育てする家庭の助けとなる様、小型車でももっと利用しやすく改善されたく希望します。無駄な通行をし、税金を使っている。登下校は人通りが少なく安全が求められる。駅（佐原や神崎等）への通学の為のバスの増便。このままで稲敷から高校、大学へ通いやすいと本当に思われますか。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
40歳代	女性	新利根	私はいつも新利根の庁舎に伺うのですが、窓口の皆様がとても親切にご対応下さいます。10年前では考えられない程のホスピタリティだと思います。困ったことがあった時、市役所で相談することで、今ある制度を十分に活用するだけでも十分に生活を豊かにすることができると思います。そのためにも、すべての市民が市政と繋がる為の足となるバス等が重要だと思います。また、仕事は起きている時間の半分以上を費やすものですので、キャリアカウンセラーの導入等して頂きたいです。数少ない若者がニートなのはもったいないです。
50歳代	男性	江戸崎	<ul style="list-style-type: none"> ・「遠くてもわざわざ来る価値がある」そう思われるまちづくりを！ ・他にはない施設・イベント等による呼び込み ・海外からの人達を呼び込む（何かの世界大会会場にする） ・雇用確保の為に企業誘致促進！！
50歳代	女性	東	回覧板のチラシが多過ぎる事。ゴミ袋が小さい。桜川支所の対応が悪い。軽自動車の税金が遅れてTELがあったが、催促はやめてほしい。市民税が高すぎる。近くにスーパーがほしいです。まず住みにくい市です。まず、市役所の人間を減らし、税金の無駄遣いをなくしてほしいです。
50歳代	男性	江戸崎	家畜（ブタ、犬、猫）がいて糞尿、堆肥のにおいで住みづらい。道路が狭い。木の枝で乗用車程度までしか通行できない。老後の生活が不安だ。だから、牛久市、つくば市に引越したいと考えている。近隣で庭先でゴミ焼却が頻繁だ。飛行機、犬の鳴き声がうるさい。
50歳代	男性	江戸崎	活性化は、人の動きを作り出すことと考える。公共交通、道、イベント、食、祭り、ICTを活用した発信力が足りないと思います。水辺の開発（整備）、魅力発信、水運で栄えた事もあるのだから。
50歳代	女性	東	現在、自動車での活動ですが年をとって運転ができなくなった時に身近に医療施設、生活に必要な物の購入ができるようになると思います。台風・震災などの時の避難所、災害マップの交付等、常にすぐ行動できる状態にしてほしいです。
50歳代	男性	新利根	1つだけ。市の合併10周年を記念して、『稲敷市史』の編集刊行に着手して下さい。古代編、中近世編、近現代編及び資料民俗編の4部構成ですすめてはどうでしょう。
50歳代	男性	江戸崎	20、30年住むのは子供達、若者である。その子供達が流出しないような環境を作ってほしい。
50歳代	男性	江戸崎	新しい稲敷市役所だけでなくその周りにスーパー誘致や新しい住宅地を設け若い人でも稲敷市に住みたいと思う町づくりをしないといけないと思う。旧町内にこだわっていたら先が見えない。
50歳代	男性	江戸崎	稲敷市になってから何のメリットも感じません。子供達の学校の給食もまズくなると聞いてます。また、高齢者の視点から、買い物に行くにも車がないと不便。コミュニティバスの路線や本数を増やして欲しいと思います。
50歳代	男性	桜川	稲敷市には総合病院がありません。こういう病院が1ヶ所くらいあってもいいと思います。
50歳代	女性	東	稲敷市は農産物を上手につくる人たちが大勢いるのだから、道の駅など作って総合的な物流（地産地消）の拠点にすれば良い。そのための市民の意見を言える場が少なすぎる。おとなしすぎる、もっと活発に活動しないと、他の市町村（たとえば神崎町）に大きく産物を持っていかれている。
50歳代	女性	東	今はこれといった具体的なものはない。
50歳代	女性	新利根	おいしい物も沢山あるので、野菜・米を全面に出した、レストランやパン屋などを増やして欲しいです。そば畑を増やし、そば作り体験などできる複合施設があったらいいと思います。空地の利用もできると思います。
50歳代	男性	江戸崎	大型ショッピングセンター（イオン等）があれば

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
50歳代	女性	東	回答遅くなり申し訳ありません。市内に一つだけでも良いので「取手グリーンスポーツセンター」のような施設があれば高いお金を払って他の施設に行かなくてすむのですが、プールも併設されているので子供達は夏休みプール券を使用しプール利用していると思います。(確認はしてないですが)
50歳代	男性	江戸崎	外部都市の人々が集まれる場所を作り、活性化すること！
50歳代	男性	新利根	川の土手を利用して公共の乗り物を通し、駅を造りニュータウンをつくる。
50歳代	男性	東	企業(工場)誘致
50歳代	男性	桜川	企業(本社・支社・工場)の誘致。大規模商業施設の誘致
50歳代	女性	江戸崎	企業の出向を考え、総合病院を作って頂きたいです。安心できる生活は、まず金、健康であることだと思います。どうぞ宜しくお願いします。
50歳代	男性	桜川	企業誘致・公共交通システム整備
50歳代	女性	東	きれいなショッピングセンターをつくってほしい。歩き、自転車、車いす、いずれも店の辺りは道がガタガタで車で行ったとしても店に入るまでが大変。そのため、遠いがつくば・成田・土浦へ行ってしまう。ショッピングセンターの周りには病院があると良いです。
50歳代	女性	江戸崎	近隣に大仏やアウトレットもありかなりの人が訪れているのに、いまいちパツとしない稲敷市を残念に思います。まずは若い世代をターゲットに魅力のある街にするにはどうしたらいいか考えてみてはいかがでしょうか？商業・飲食施設も少ないし、稲敷インターも閑散としています。新庁舎付近にもう一つ郵便局も欲しいですね。今後に期待します。
50歳代	女性	桜川	車に乗れない人の為のバスの運行について、利用しやすいように
50歳代	男性	桜川	車を使わない生活ができる事、スーパー・病院・駅が歩いて行けるようにしてほしい。観光(市外から人が集まるような所)をPRする。宿泊施設の充実。都市へのアクセス。
50歳代	男性	江戸崎	圏央道のインターチェンジが2つもあるがその周辺の整備が全く進まない、特に稲敷東インター周辺は水田ばかり。利用が進まないのがもったいないと思う。
50歳代	女性	東	交通事業の整備は何より重要だと思う。
50歳代	女性	桜川	公民館や市民グラウンド等で何が行われているか、広報いなしき等で来月分の予定等掲載してはどうか、と思います。せっかく高校野球の予選等行われているのに、関係者以外は良く分からなかったりするので、野球好きな人とかは見に行きたい方もおられるのではないのでしょうか。
50歳代	女性	江戸崎	子育てが終わって、高齢に向かっている年代になり、将来への不安しかありません。公共交通手段もなく、子供世代は便利な町へ出てしまいます。小学生・中学生が遠くへ行くには自家用車か自転車では、親も自由に働きにいきません。各世代が住み良い町づくりを願います。
50歳代	女性	江戸崎	子供達が安全に生活できる町づくりが必要だと思う。
50歳代	女性	江戸崎	困っている人の助け合い
50歳代	男性	江戸崎	今回は、未来会議に参加できませんでしたが、一般市民が意見を交わせる場を多く作ってもらいたい。11/29(日)以外にも、この未来会議を開催してほしい。30名1回だけでは少ないと思います。市民に近い市職員であってほしい。
50歳代	女性	桜川	今後、車が運転できなくなったら、移動手段はどうなるのか不安です。子供の通学手段にも非常に苦労しました。公共交通の充実を切に望みます。
50歳代	男性	桜川	昨年の区長から要望書を出している家の前の道路の改修が未だ終わらないのはなぜですか？
50歳代	男性	江戸崎	市街地中心部の整備から(道路拡張、閉鎖商店の移転)

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
50歳代	女性	江戸崎	市が統合して10年以上たっても今だ4つがバラバラな気がします。莫大な費用がかかるかもしれませんが、大きなプール等もある総合運動公園を造るなど、もっと全体が一つに集まれる施設が必要と感じます。集約できるイベントはまとめて。また市職員にも問題のある方々がたくさんいるように感じます。財政の削減は多方面でできるのではないのでしょうか。
50歳代	男性	江戸崎	市職員、議員の人員削減を実施し、市民サービスを向上させる。
50歳代	女性	江戸崎	市内の商店等の活性化も必要かもしれませんが、牛久や龍ヶ崎と隣り合っているのに行けず、来られずという閉鎖された地区では発展はありません。とにかく駅や病院に行けるバスが必要です。通学や通勤に使えるバスを早急に走らせてほしい。
50歳代	男性	江戸崎	市の更なる発展を期待します。
50歳代	女性	江戸崎	市民のサービスとして十分に現在は、市政が充実していると思います。①イベントではチューリップ祭り、敬老会、文化祭など花火の時も芸人が来たり、歌手の方を呼んでいて費用も大変だと思います。できれば歌手を呼ぶ費用を削り、べつのイベントを集結して観光戦略はどうでしょうか。②半日か一日過ごせる場所づくり(3世代が過ごせる)通常のイベントは祖父母が孫を連れてくる。又買い物もします。農業、林業、漁業をうまく取り入れ体験もできる(宿泊)よろしく。今後は工場を誘致しても中卒～高卒がはいれないので無理と思います。商店自宅と連携が必要③ウォークラリーお寺、神社めぐり。お宝探しの景品をたてたりするなど。④子育て世代を呼び込む制度のPRを今後も行う事が重要と思います。(他県にはないサービス)
50歳代	女性	江戸崎	市民の税金を有意義に使ってください。広報誌は情報が多くて良いのですが、もう少しシンプルでも良いかと思います。(経費削減)。キャラクター、稲敷いなすけの活用を更に考えると良いのではないのですか?TVの情報番組で市のPR、江戸崎、かぼちゃ、まんじゅうその他
50歳代	男性	東	市役所の職員を減らして、住民税を安くして欲しい。
50歳代	女性	新利根	就農支援等、チャレンジをサポートする体制づくりが重要と考える。
50歳代	女性	新利根	将来、ここで老後を過ごす姿が全く想像できません。
50歳代	男性	江戸崎	人口が増えるには、どうしたらよいか?雇用と住宅、道路の整備など、若い人が長く住めるよう考えていかなければならない。役場だけでなく、稲敷に住む人みんなで取り組むよう、市がリーダーシップをとってほしい。
50歳代	女性	桜川	人口の減少を抑える。子育て環境をよくする。空家の活用。NPOなどに協力してもらおう。経費を抑える。各地区に自主的に運営してもらおう。図書館を委託する。イベントを見直す。毎年行っていたものを1年ごとにする。
50歳代	女性	桜川	人口の減少をなくせるような工夫が必要だと思います。小学生も減る傾向で子供達が少ないのは本当に淋しいですね。
50歳代	男性	新利根	生活道路の整備→生活しやすい町。休耕地の開拓→環境の改善。ボランティア活動の提案・推進→参加する人は多いのでは?
50歳代	女性	江戸崎	地域力の強化が教育、福祉につながる。江戸崎のすごくいいと思うのは花火大会これは自慢です。最近母76歳迎えが来て、体操や脳活性に行きます。これが近隣で集まると、顔を合わせたりすることで、災害時に役立つでしょう。子供の教育は元気なりタイヤした方、国の表彰を受けている方の人生の講演会などであると良い。知恵を借りて子育てに役立つ(小学校等)、若い世代、市の職員も市外住者を戻せるくらい魅力ある教育方針を。
50歳代	男性	江戸崎	中期的には、ある程度年金受給者の方が市内で消費できる場を増やすこと。都市部やネット通販に流れているお金を市内に落としてもらう。
50歳代	男性	新利根	使われていない耕作地の活用と、東京の人を連れてくるシステムを構築し人々の流動化を図る。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
50歳代	女性	江戸崎	定年を迎えた時に、市に頼るだけでなく、自ら進んで生きがいを見つけて行こうと思っています。そのために、地域の活動、生涯学習、国際交流等積極的に参加したいと思っています。広報とか詳しく載せて下さい。
50歳代	男性	桜川	問6でも書いたが、霞ヶ浦、利根川と水環境に恵まれている稲敷市なのでこの環境を利用した地域活性化等を行う。(アイデアは小・中・高生等の若い方の意見を取り入れる)
50歳代	女性	桜川	問6にも記しましたように、インターチェンジや霞ヶ浦を利用して集客できれば良いと思います。そのアイデアの一つとして、図を書きました。また大きなプランコなど作っても良いかも。又、これは希望ですが、これから老人達も元気で過ごしていく為に屋内プールもあったら良いなと思います。
50歳代	女性	江戸崎	問も分野ごとに分かれていたので、自分の分かる所だけ記入させて頂きました。商店街も、お店を閉めている所が増えて、これからは心配です。今は車を利用する人が多くどうしても駐車場の問題もあると思いますが、何も思い浮かびません。
50歳代	男性	桜川	都市計画を進め、農地転用等の緩和を行い、人口が増えるようになってもらいたい。
50歳代	女性	東	独居老人や老々介護など不安なことがたくさんあると思うのでそういう人たちも安心して暮らせる環境づくりも必要だと思う。年をとってくると買物だって困るし、通院も大変になる。そういった生活環境が整っていると安心して、心も豊かに暮らせるのかと思います。(子供とお年寄りが元気にいられる事は当然その間の人達も元気にいられると思います。)
50歳代	女性	江戸崎	とにかく嫌い。きらいの為に考える意味がない。
50歳代	男性	東	とにかく子供を育てやすい環境と経済的支援、人口減対策!
50歳代	女性	江戸崎	何を書いてもムダ
50歳代	男性	桜川	日本一になれるモノがあるとよい。米?かぼちゃ・れんこん。工場(ネスレ・コメリ)ゴルフ場?病院?、高齢者施設、障害者施設、ボランティア、自然、何かみんなで作れませんか?
50歳代	男性	江戸崎	日本最大級フリーマーケット施設(リサイクル、しかし不用品として残ってしまうものは、分別処分、場所の設置)併せて農作物、高齢者の趣味を生かした(ものづくりを若者に伝える機会にもなる)工作物等の販売施設の設置。稲敷の美味しいもの処や観光スポット等案内パンフの配布。(出展者からは300円程度の出店料をいただく)
50歳代	女性	新利根	年に何回か市役所に誰もが行かれると思います。その時に一人一人にアンケートを書いていただいたらどうかと思います。最近気づいた事など色々な事を自由に書いていただきこれからの稲敷を皆で発展させよう。まずは気づく事から
50歳代	女性	新利根	働いている者として、市役所および出張所(元各地役場)等の時間外利用をさせて頂きたい。(自分の用件ではあっても会社や店舗等勤務先を休んだりしないと用件を済ませられない。これを年に1回とかならいいのですが、人によっては家族の事を含め月に何度もになると収入にもひびくので、できれば朝八時からとか夕方六時までとか、または土曜日半日とか)都会や大きな町では実施されているところもあるのでご検討願います。
50歳代	女性	新利根	花火も12000発も上げて、すごすてきだったのですが、広報活動されていません。竜ヶ崎の人知りませんよ。もったいない。自然も豊かすぎるのにどうにかありませんかね。新利根川、崩れた所そのまま、釣り人見ていると思うんですが(ナンバープレート、東京・千葉・埼玉・他)
50歳代	女性	新利根	病院巡回バスがあると便利(医院含む)。稲敷だけに限らず竜ヶ崎や佐原、成田等利用者の状況に合わせ。
50歳代	女性	江戸崎	前ページにも記入しましたが、若人たちが住み続けたい町づくりが必要だと思います。若い人達は何を望んでいるのか声を聞く場を設け、市政にその声を生かしていくと良いと思います。やはり、若い人達、子供達のエネルギーは町を明るくしてくれます。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
50歳代	女性	江戸崎	緑のある公園が少ないと思います。小さな子供をもってお母さんたちが安心して歩ける場所もないように思えます。若者の出会いの場もなく結婚が遅いように思います。町全体でイベントなどやってみてはどうでしょうか。
50歳代	男性	桜川	昔の観光地かすみが浦、夢の浮島の復活水上コテージ等を造り、観光客を呼べるようにしてはどうか？
50歳代	女性	江戸崎	もう少し障害者の施設を市内に作ってほしいです。
50歳代	女性	江戸崎	野菜、あげもち、たくさんの食べ物、広い土地がたくさんあるのにましてインターチェンジ、アウトレットが近くにあつて道の駅を造ってほしいと思います。総合病院もあると助かります。
50歳代	男性	江戸崎	予算削減、無駄を省く(市議員が多い)、稲敷市は医療従事者(病院含む)が少なく、他市町村の病院までの時間が長い(30分以上かかる)。騒音対策で稲敷上空を通過(飛行機)等あと50M高度を上げる様願う。
50歳代	女性	東	若い世代が農業だけで生活できる魅力ある暮らしができるように、率先してくれる人材がほしい。
50歳代	女性	東	若い人が稲敷市にいても働ける場所があればいつも思っています。又、年をとって車を運転しなくなったら、どうしたら良いだろう？と最近考えます。商店、医療施設、公園、図書館、コミュニティーの場が1ヶ所に集結していれば便利です。
50歳代	男性	江戸崎	若者が住みやすい町づくりがポイントだと思います。過疎化をさけるべきだと思います。
50歳代	男性	東	若者が定住できて高齢者の住みやすい町づくりをお願いします。
60歳代	男性	江戸崎	4町村の統合は徐々に進んでいると思われませんが、一層の努力が必要と感じます。また、ある程度の経済的基盤に立脚した精神的安定性のあるまちづくりも大切だと思います。
60歳代	男性	江戸崎	稲敷市の発展はこれまでのように農業を中心とした方向よりも阿見町のように車社会に合った圏央道を利用した工業団地の開発に力を入れ雇用を促進して外部からの人口を増やして市民の活性化をはかり、少子化の改善にも力を入れる事だと思います。
60歳代	女性	桜川	稲敷の存在価値を高める事が大切だと思います。特産品・ブランド米、豊かな自然体験等スキルアップしてPRすることで認知され、人が集まる活気が出ると思います。跡地等利用して体験学習出来る場などが欲しい。人が集まる事で永住者も増え活気ある市になると感じます。空家の提供なども一案です。
60歳代	男性	江戸崎	今は、県外に出た子供が帰って来るとき、車で駅まで迎えに行っているが、老人になったら心配である。あと下水道を早く通してください。同じ税金を出しているのに偏りがないように。
60歳代	女性	東	うちの部落は若い人達が少なく今後どの様になるか心配です。
60歳代	男性	東	現在の満足度と今後の重要度の両方3の普通選択は国政レベルのアンケート調査との疑問？とあまりに設問が抽象的すぎて？答えられないのは3にしました。未来会議に出席予定ですので後日またお願いします。
60歳代	男性	江戸崎	賢者は歴史に学べと云う。江戸崎の歴史を広報誌等で大きくアピールすべきだと思います。
60歳代	女性	江戸崎	交通機関が良くなれば若者の地域離れがなくなると思う。
60歳代	男性	東	交通の便を良くしてもらいたい。バスの便を1日あたりの便数を多くしてもらいたい。バスの便を、下総神崎駅までの定期便が出ないものか
60歳代	女性	東	これから老人が増えてくるので、買い物に行くにも大変になるので便を良くして欲しい。
60歳代	男性	桜川	自転車ロードの整備、県外からも来るように新規ロード。健康のためにも自転車を推進して下さい。
60歳代	女性	東	市民には稲敷市民としての誇り、プライドをもっていききたい。行政の方々には職員としてのプライドをもって、初心忘れずにお仕事をしてほしいです。
60歳代	男性	桜川	人口が減少している原因は、稲敷市では叶わない事が多いからです。都会の施設を公共・民間を問わず誘致する事です。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
60歳代	男性	江戸崎	人口が減少しないように働く場所確保、良い高校へ行くための交通の確保、補助金の助成。花火のような1日だけで終わらないイベント・花の公園（チューリップ・ラベンダー・ハーブ等）を作って外部から人を呼ぶ。
60歳代	女性	江戸崎	人口減・少子化・高齢化に対応する対策を重視して住民の雇用を促し空家や施設の活用を計り軽費で住民が安心して生活できる環境にしてほしい。働ける高齢者を幼児の安全を守る教育現場に活用し安心して父母が働ける環境や教育費の無料化を促し、地域の民が守り合える地域作りに税金を使ってほしい。
60歳代	男性	東	人口減少が止まらない今、地元民の視野だけでなく都会に通勤している人に住んでもいいと思えるような意識があるか聞いてみる。設問に地区のどこに住んでいるかがある様に、1日町村またそれ以前の町村の地元意識が強いのが現況であるから、その意識を改革、少なくして積極的に流入民を受け入れたり交流を深めたりする。
60歳代	男性	新利根	人口減少が止まらないとの事で今現在の市営住宅を新しくして若い人にどんどん入って貰って少しでも当市に居てもらおうといいです。
60歳代	男性	東	税金が高すぎる。うんざり。高齢者や子供に援助のある町に、イオンとかヨーカドーとか大きいデパートor会社・病院など雇用を大きく
60歳代	女性	江戸崎	総合病院ができてくれるとありがたいです。
60歳代	女性	東	それぞれの地区全体を見なおしてほしい。
60歳代	女性	江戸崎	通学路の（歩道）整備をしてほしい。草が伸び放題、歩道がない。街灯がない。稲敷市が一番悪い、他市町村を見て下さい。子供達のためにお金を使いましょう。
60歳代	男性	江戸崎	成田空港から近く、都心からも近く、空き家も沢山あるので宣伝して（テレビ等で）都会の人が来てほしい。江戸崎の地名で、何か全国に、稲敷で何か？
60歳代	女性	東	認知症予防等、他県の市町村の良い所を取り入れ積極的に進めてほしい。
60歳代	男性	東	農業は大変な時代を迎えています。今後農業を続けられるのはごく少数になると思われます。そこから外れた人たちを迎え入れる環境をどうするか早急な行動が必要だと思います。
60歳代	男性	新利根	農地の中の道路はすぐ穴が開いてしまうのでできるだけ舗装を毎年でなくともよいのでやってもらいたい。少子化なので、結婚しない若者が多いので積極的に出会いの場を提供してもらいたい。
60歳代	女性	東	ブルーバスを日に何度か見かけます。誰も乗ってるのを見た事ありません。メリットはあるのでしょうか？他市町村のオンデマンド？に変えるのはどうでしょうか。
60歳代	女性	東	プレミアム商品券の売り場やいつ売り出すのか、年齢制限やいろいろな決まり事の周知が行渡っていないので皆でたずねあったりして買いました。周知を幅広くお願いします。
60歳代	男性	江戸崎	分譲開発のできる事。農地の見直し等
60歳代	男性	東	防災についての準備等、備えはどうですか？
60歳代	男性	東	メインの通りだけではなく、田んぼ道にも外灯をつけたり、もっと明るく安心な場所が増えたらよい。
60歳代	女性	東	用事があって庁舎に行った時、対応の仕方の出来ない人がいて不快な思いをした。笑顔であいさつが出来、親切に対応できる指導が大切。
60歳代	女性	新利根	用水路には魚、鯉。多く泳いでいます、そんなほのぼのした所ですが、市と関係が違うとの事、草、ゴミなど地域の人達では無理があります。少し市でも見ていただければ田舎の風景の一ヶ所になればと思います。
60歳代	男性	江戸崎	来年稲敷市役所が移転することになるがそれに対して少しの不安があります。バス等の路線はあるのでしょうか、やはり車しかないのでしょうか？
60歳代	男性	新利根	若い人が働ける場所を作る事
60歳代	男性	桜川	若者達の何等かの集いを企画してみてもは？若者達に元気になってもらいたい。何か目的をもって

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
60歳代	女性	江戸崎	私は大きなビジョンを考えております。多くの人が稲敷市には是非行ってみたいという町である為には、核となるべきもの(種子)が必要です。私は、2、3その種子をあたためております。人は皆、子供から大人まで皆々知りたがり屋ですから、興味あることがらさえ提示すれば、そこへ引き寄せられます。地域にある歴史、こそ宝の山なのだと思います。稲敷市民のひとりひとりが、歴史と共に成長する事が町の活性化も実現する事と存じます。
60歳代	女性	桜川	私は現在両親の自宅介護をしています。現在ほとんどの方が介護施設に入所しています。自分もその年齢に近くなっています。もっと年寄りが住みやすい稲敷にして頂きたいと思います。
60歳代	女性	江戸崎	私みたいに事情があり、在宅でいくらかの収入をと考えている人たちもいると思います。まだ年金も頂いていない60才になりたてです。単価の良い内職をお世話して下さい。
70歳以上	女性	新利根	結婚、相談をはりきってやらないと人口はだんだん減るばかり、借金は多くなるし、税金は上がらないし、市町村で稲敷市も悪い方だし良くなるように広い心で頑張ってください。知恵をしばって、もっとうまく運営すれば予算を削るばかりでなくて老人クラブには少し多くして下さい。
70歳以上	男性	桜川	学校教育施設の統合推進し子供達の将来像を早急に進める。高齢者への介護施設の充実
70歳以上	女性	江戸崎	佐貫⇄江戸崎⇄潮来の電車(渋滞がない)を作る。人口を増やす(住民税UP)親子が住みやすい街。今ある資源を活用した歴史・産業マンガやゲーム作りの公募
70歳以上	女性	江戸崎	10月号の広報を見て、生涯学習講座で「すばらしい日本語」等と勉強し、日本語や字の大切を感じた矢先、10月の市の広報は何と表紙から英文字だらけ、実に違和感を覚えた、市はもう少し一貫性を考えてほしい。文化祭も悩ましい。
70歳以上	女性	江戸崎	稲敷市内にもプロの芸人がいます。敬老会などには江戸崎高卒の浪曲師(邦元春乃)など呼んだらよいと思います。
70歳以上	女性	東	医療費抑制のために、高齢者の健康維持のための対策を市で考えるべきです。
70歳以上	女性	江戸崎	色々な立場の方々の意見を取り入れて進めて下さい。
70歳以上	女性	東	経済が潤わなければいかなる施策も無理。稲敷市と民だけを対象とした施策は無、農作物を生かすか、福祉にやさしい町づくりをするか、他地域にアピールできるものを考える。能力ある人材が外に出て行ってしまっていないか。教育は主要課題
70歳以上	男性	江戸崎	兼業の方が多く会社、自宅の往復のみの生活が多い。しかしそれを生かして何かを目的を持ってこれからの老後を見つめてほしいと思う。又、農業をするにも田地の利用等が一目で分かるものが必要です。営農に従事するにも経験がなくてはできないのでこの点を皆実践するべきです。
70歳以上	女性	江戸崎	現代の若者たちは働く場所がなく、働いてもパート・アルバイトで将来を考えると結婚もしない。少子化問題・地元離れが多いです。工業団地開発に力を入れて非正規社員(パート・アルバイト)を少なくし、正社員で働ける場所を作ってほしいです。
70歳以上	女性	江戸崎	交通の便がわるく、年70歳過ぎると車の運転もこわくなります。バスがもう少し通るといいなあ。何本か増やして欲しい。
70歳以上	女性	新利根	広報誌は素晴らしい。経費もかかるでしょうが、毎回心待ちにしている。編集の幅も広く充実している。
70歳以上	女性	江戸崎	高齢者じゃなくもっと若い人達に意見がきける調査票にしてもらいたいと思います。
70歳以上	女性	新利根	人口減少を食い止める為、交通の便利の良い町づくりにする。
70歳以上	女性	新利根	生活するための交通手段として電車が通っていない事は大変不便である。通勤・通学でも都心から近くても車で駅まで30~40分かかる。近くに駅ができ電車が開通すれば人口も多くなるのではないか。都心から近いのに、土地の便利性を活かしていない。

年代	性別	居住地区	意見・提案(問12)
70歳以上	女性	桜川	月出里～市街地までの県道が継ぎはぎだらけです。早くなおして下さい。図書館で本を借りて1回目の延滞で貸し出し停止と言われてしまいました、それ以後借りに行けません。もう少しやわらかい対応ができないでしょうか。独身者がいますが一度結婚パーティに参加しましたが、それ以後何の進歩もありません。人口を増やすことも大切と思いますが。
70歳以上	女性	江戸崎	テレビを見ていると、地方で町おこしができますが、なるほどすごいなと思えるアイデアがあります。私の頭では思いつかないような企画がたくさんあります。市の若手の方々に色々なアイデアを探してもらったらいいと思います。市も新庁舎になります。今後とも市民のためになる事を作戦を沢山考えて頂きたいと切望いたします。
70歳以上	男性	江戸崎	当地域においても、子供達の減少が続き、来年度は統合され、小学校は廃校になるようです。この廃校になった施設を利用した、地域の交流場所にしてはいいかがですか。
70歳以上	女性	江戸崎	何かひとつ、大きな事があればいいですね。例えば、和田公園のチューリップが、時計台（大きなもの）にしたり、テレビで取り上げて頂きたい。
70歳以上	—	桜川	話し合う場が少ないのでその様な機会を数多く作って下さい。
70歳以上	男性	東	文化鑑賞会の増設と文化による交通の活発化
70歳以上	女性	東	前に住んでいた所が便利だったので不便に思います。
70歳以上	女性	桜川	増々高齢者が増えていくと思うので交通の便を考えてほしい。都心へ行きたくても運転ができないととても不便、高速バスが地元からでないのは悲しい。楽しい市づくりとても期待しています。
70歳以上	女性	新利根	昔からの地域性もあり人間関係のコミュニケーションが苦手なことから閉鎖的な面がみられるため幼児期より積極的な生き方を学び高齢者との交流をスムーズにできるような教育を望みます。子供達に未来を託したいと思います。
70歳以上	女性	東	若い時は道路や道具等が不自由でしたが今は体が不自由です。今では市のやり方に何ごと賛成です。
70歳以上	女性	東	若者の人口呼び寄せ。魅力がなければ大々的にPRができない。そのために人間は安全な食が大切。畠の作物、ブロッコリーなど今少々事業をしているのかな？取り敢えず手っ取り早く沢山生産してPRして下さい。種々大変なのは分かりますが奮闘して下さい。
70歳以上	男性	江戸崎	私達のような、高齢でも元気の人が若い時より経験して得た知識を子供達に（学校等へ）教えて行けたら、子供達にも勉強になる事でしょう。併せて高齢者の方々も生甲斐を感じる事でしょう。
—	—	江戸崎	“長いものに巻かれろ”的な政策ではなく、若いエネルギーも沢山取り入れるべきです。住民たちとのフレンドリーな関係で政策が行われる事を希望します一人一人根こそぎ笑顔になれますように。
—	—	—	年金が年々カットされていますので大変です。介護料も保険料も高くなり医者にかかれなくなるのではないかと思うと不安です。老人を助けて下さいお願いします。

(6) クロス集計

1. 稲敷市の住みごころについて

問1. あなたは稲敷市を住みやすいと感じていますか。(1つを選び○)

	1 とても住みやすい	2 住みやすい	3 普通(どちらともいえない)	4 住みにくい	5 とても住みにくい	0 無回答
問7. 性別						
1 男	2.1%	27.0%	43.6%	21.3%	4.6%	1.4%
2 女	4.5%	27.7%	44.3%	16.4%	6.1%	1.1%
0 無回答	5.9%	23.5%	41.2%	17.6%	0.0%	11.8%
全体	3.5%	27.3%	44.0%	18.4%	5.3%	1.5%
問8. 年齢						
1 20歳代	5.4%	17.2%	49.5%	19.4%	7.5%	1.1%
2 30歳代	0.8%	17.9%	48.8%	22.8%	8.9%	0.8%
3 40歳代	2.5%	30.5%	39.0%	22.0%	5.1%	0.8%
4 50歳代	3.2%	25.3%	44.9%	20.9%	4.4%	1.3%
5 60歳代	3.1%	35.4%	44.8%	10.4%	3.1%	3.1%
6 70歳代	8.1%	43.2%	33.8%	9.5%	2.7%	2.7%
0 無回答	6.3%	31.3%	43.8%	18.8%	0.0%	0.0%
全体	3.5%	27.3%	44.0%	18.4%	5.3%	1.5%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	5.9%	38.2%	52.9%	0.0%	0.0%	2.9%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	2.5%	22.7%	44.5%	22.7%	6.7%	0.8%
3 自営業(製造・建設業)	4.5%	31.8%	54.5%	9.1%	0.0%	0.0%
4 自営業(商業・サービス業)	0.0%	23.5%	52.9%	17.6%	0.0%	5.9%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	2.3%	27.3%	38.6%	25.0%	6.8%	0.0%
6 主婦(主夫)	3.1%	28.9%	46.4%	12.4%	7.2%	2.1%
7 学生	5.9%	11.8%	52.9%	23.5%	5.9%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	6.3%	35.4%	38.0%	15.2%	2.5%	2.5%
9 パート・アルバイト	4.8%	26.5%	41.0%	20.5%	7.2%	0.0%
10 その他	0.0%	50.0%	16.7%	25.0%	0.0%	8.3%
0 無回答	5.6%	27.8%	38.9%	22.2%	5.6%	0.0%
全体	3.5%	27.3%	44.0%	18.4%	5.3%	1.5%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	2.9%	27.4%	40.1%	21.5%	6.2%	1.8%
2 新利根地区	2.4%	24.4%	45.7%	17.3%	10.2%	0.0%
3 桜川地区	5.9%	24.5%	47.1%	18.6%	1.0%	2.9%
4 東地区	3.7%	31.1%	47.2%	13.7%	3.1%	1.2%
0 無回答	7.1%	28.6%	42.9%	21.4%	0.0%	0.0%
全体	3.5%	27.3%	44.0%	18.4%	5.3%	1.5%
問11. 居住期間						
1 5年未満	2.8%	25.0%	36.1%	25.0%	11.1%	0.0%
2 5年以上～10年未満	4.0%	28.0%	40.0%	24.0%	4.0%	0.0%
3 10年以上～20年未満	0.0%	21.3%	40.0%	32.0%	5.3%	1.3%
4 20年以上	3.8%	28.9%	43.2%	16.5%	6.0%	1.5%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	3.8%	27.6%	47.5%	14.9%	4.2%	1.9%
0 無回答	13.3%	26.7%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
全体	3.5%	27.3%	44.0%	18.4%	5.3%	1.5%

1. 稲敷市の住みごちについて

問2. あなたは稲敷市に今後も住み続けたいですか。(1つを選び○)

	1 住み続けたい	2 当分住みたい	3 どちらとも言 えない	4 できれば住み 続けたくない	5 住み続けたく ない	0 無回答
問7. 性別						
1 男	43.6%	19.1%	23.0%	10.3%	3.9%	0.0%
2 女	42.2%	19.0%	18.5%	14.5%	4.0%	1.8%
0 無回答	35.3%	17.6%	23.5%	11.8%	0.0%	11.8%
全体	42.6%	19.0%	20.5%	12.7%	3.8%	1.3%
問8. 年齢						
1 20歳代	24.7%	21.5%	29.0%	14.0%	9.7%	1.1%
2 30歳代	28.5%	23.6%	27.6%	15.4%	3.3%	1.6%
3 40歳代	41.5%	19.5%	23.7%	12.7%	1.7%	0.8%
4 50歳代	39.2%	22.8%	16.5%	15.2%	6.3%	0.0%
5 60歳代	65.6%	8.3%	15.6%	8.3%	1.0%	1.0%
6 70歳代	70.3%	12.2%	6.8%	6.8%	0.0%	4.1%
0 無回答	31.3%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%	6.3%
全体	42.6%	19.0%	20.5%	12.7%	3.8%	1.3%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	91.2%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	33.6%	23.9%	23.5%	13.9%	4.6%	0.4%
3 自営業(製造・建設業)	50.0%	13.6%	18.2%	13.6%	4.5%	0.0%
4 自営業(商業・サービス業)	41.2%	20.6%	26.5%	11.8%	0.0%	0.0%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	34.1%	27.3%	20.5%	11.4%	6.8%	0.0%
6 主婦(主夫)	54.6%	10.3%	16.5%	12.4%	5.2%	1.0%
7 学生	17.6%	11.8%	41.2%	23.5%	5.9%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	54.4%	15.2%	17.7%	6.3%	1.3%	5.1%
9 パート・アルバイト	33.7%	20.5%	20.5%	19.3%	3.6%	2.4%
10 その他	41.7%	25.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
0 無回答	33.3%	22.2%	22.2%	11.1%	5.6%	5.6%
全体	42.6%	19.0%	20.5%	12.7%	3.8%	1.3%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	38.3%	19.3%	23.0%	12.4%	5.8%	1.1%
2 新利根地区	38.6%	15.7%	22.0%	17.3%	5.5%	0.8%
3 桜川地区	52.0%	21.6%	14.7%	10.8%	1.0%	0.0%
4 東地区	47.8%	19.3%	18.6%	10.6%	1.2%	2.5%
0 無回答	35.7%	21.4%	21.4%	14.3%	0.0%	7.1%
全体	42.6%	19.0%	20.5%	12.7%	3.8%	1.3%
問11. 居住期間						
1 5年未満	16.7%	27.8%	25.0%	16.7%	13.9%	0.0%
2 5年以上～10年未満	44.0%	16.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
3 10年以上～20年未満	16.0%	18.7%	36.0%	18.7%	5.3%	5.3%
4 20年以上	42.9%	19.2%	20.7%	12.4%	4.1%	0.8%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	53.6%	18.0%	15.3%	10.0%	2.3%	0.8%
0 無回答	40.0%	20.0%	20.0%	13.3%	0.0%	6.7%
全体	42.6%	19.0%	20.5%	12.7%	3.8%	1.3%

1. 稲敷市の住みごちについて

問3. (問2で1、2を回答された方)「住み続けたい」と考える理由は何ですか。(3つまで選び○)

	1 働く場所、家 業がある	2 交通が便利で ある	3 この土地への 愛着がある	4 永年住み慣 れている	5 将来発展の 可能性がある	6 兄弟や親戚 が近くにいる
問7. 性別						
1 男	14.8%	0.9%	13.5%	19.1%	0.7%	5.4%
2 女	12.1%	0.5%	9.7%	21.8%	0.5%	7.8%
0 無回答	8.3%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	16.7%
全体	13.2%	0.7%	11.4%	20.7%	0.6%	7.0%
問8. 年齢						
1 20歳代	14.0%	0.9%	18.7%	23.4%	0.0%	6.5%
2 30歳代	11.4%	0.6%	15.0%	23.4%	0.6%	7.2%
3 40歳代	21.7%	1.1%	12.6%	14.9%	0.6%	4.0%
4 50歳代	15.5%	0.4%	8.2%	22.0%	0.8%	8.2%
5 60歳代	7.0%	0.5%	9.1%	21.0%	0.0%	7.5%
6 70歳代	9.9%	0.7%	7.9%	19.7%	1.3%	7.2%
0 無回答	4.2%	0.0%	16.7%	25.0%	0.0%	12.5%
全体	13.2%	0.7%	11.4%	20.7%	0.6%	7.0%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	22.5%	1.1%	6.7%	23.6%	0.0%	4.5%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	13.7%	0.6%	13.4%	21.6%	0.6%	7.0%
3 自営業(製造・建設業)	28.6%	0.0%	5.7%	20.0%	0.0%	2.9%
4 自営業(商業・サービス業)	26.4%	0.0%	15.1%	9.4%	0.0%	3.8%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	19.1%	0.0%	11.8%	17.6%	0.0%	2.9%
6 主婦(主夫)	6.7%	1.8%	7.9%	20.6%	0.6%	9.7%
7 学生	7.1%	0.0%	21.4%	28.6%	0.0%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	1.5%	0.0%	13.3%	19.3%	1.5%	9.6%
9 パート・アルバイト	14.7%	0.0%	9.2%	22.9%	0.9%	6.4%
10 その他	13.6%	4.5%	13.6%	22.7%	0.0%	9.1%
0 無回答	8.7%	0.0%	13.0%	26.1%	0.0%	13.0%
全体	13.2%	0.7%	11.4%	20.7%	0.6%	7.0%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	14.0%	0.8%	9.8%	22.7%	0.8%	7.0%
2 新利根地区	11.5%	1.1%	14.2%	19.7%	1.1%	7.7%
3 桜川地区	12.8%	0.0%	10.3%	19.5%	0.0%	8.2%
4 東地区	14.1%	0.7%	12.2%	18.9%	0.4%	5.2%
0 無回答	4.8%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	14.3%
全体	13.2%	0.7%	11.4%	20.7%	0.6%	7.0%
問11. 居住期間						
1 5年未満	11.8%	5.9%	5.9%	5.9%	2.9%	8.8%
2 5年以上～10年未満	11.9%	2.4%	14.3%	7.1%	0.0%	7.1%
3 10年以上～20年未満	20.7%	0.0%	8.6%	6.9%	1.7%	3.4%
4 20年以上	12.9%	0.7%	8.5%	21.5%	0.7%	7.8%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	13.1%	0.2%	14.1%	23.7%	0.2%	6.3%
0 無回答	4.5%	0.0%	13.6%	27.3%	0.0%	13.6%
全体	13.2%	0.7%	11.4%	20.7%	0.6%	7.0%

7 自分の土地 や家がある	8 公共施設が 整っている	9 日常生活が 便利である	10 自然環境がよ い	11 子どもの教育 に便利である	12 医療施設が 整っている	13 近隣関係がよ い	14 その他	0 無回答
28.0%	0.2%	1.8%	10.8%	0.2%	0.2%	3.4%	1.1%	0.0%
31.9%	0.3%	1.4%	9.0%	0.5%	0.2%	2.9%	1.2%	0.0%
33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%
30.3%	0.3%	1.5%	9.6%	0.4%	0.2%	3.1%	1.1%	0.0%
20.6%	0.0%	2.8%	9.3%	0.9%	0.0%	1.9%	0.9%	0.0%
28.7%	0.0%	1.2%	9.0%	1.8%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%
29.1%	0.0%	1.7%	9.7%	0.0%	0.6%	2.9%	1.1%	0.0%
31.8%	0.4%	0.8%	9.4%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%	0.0%
34.9%	1.1%	1.6%	10.8%	0.0%	0.5%	4.8%	1.1%	0.0%
32.2%	0.0%	1.3%	10.5%	0.0%	0.0%	6.6%	2.6%	0.0%
29.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%
30.3%	0.3%	1.5%	9.6%	0.4%	0.2%	3.1%	1.1%	0.0%
30.3%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	3.4%	2.2%	0.0%
28.3%	0.6%	0.9%	10.2%	0.3%	0.0%	2.3%	0.6%	0.0%
31.4%	0.0%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	2.9%	0.0%
32.1%	0.0%	0.0%	11.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
32.4%	0.0%	1.5%	10.3%	0.0%	0.0%	2.9%	1.5%	0.0%
34.5%	0.6%	1.8%	9.1%	0.6%	0.0%	4.2%	1.8%	0.0%
21.4%	0.0%	0.0%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
31.9%	0.0%	3.0%	11.9%	0.0%	0.0%	6.7%	1.5%	0.0%
29.4%	0.0%	2.8%	10.1%	0.9%	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%
13.6%	0.0%	4.5%	13.6%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
34.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
30.3%	0.3%	1.5%	9.6%	0.4%	0.2%	3.1%	1.1%	0.0%
31.0%	0.3%	1.8%	8.3%	0.0%	0.0%	2.3%	1.3%	0.0%
30.1%	0.0%	2.7%	8.2%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%
29.7%	0.0%	0.5%	13.8%	0.0%	1.0%	2.6%	1.5%	0.0%
29.6%	0.7%	1.1%	10.0%	1.5%	0.0%	4.1%	1.5%	0.0%
33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%
30.3%	0.3%	1.5%	9.6%	0.4%	0.2%	3.1%	1.1%	0.0%
32.4%	0.0%	8.8%	11.8%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%
23.8%	0.0%	7.1%	14.3%	4.8%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%
36.2%	0.0%	5.2%	10.3%	0.0%	0.0%	5.2%	1.7%	0.0%
31.0%	0.7%	1.0%	10.2%	0.0%	0.5%	2.7%	1.7%	0.0%
29.4%	0.0%	0.6%	8.8%	0.2%	0.0%	3.1%	0.4%	0.0%
31.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%
30.3%	0.3%	1.5%	9.6%	0.4%	0.2%	3.1%	1.1%	0.0%

1. 稲敷市の住みごちについて

問4. (問2で4,5を回答された方)「住み続けたくない」と考える理由は何ですか。(3つまで選び○)

	1 働く場所が市 外にある	2 交通が不便で ある	3 この土地への 愛着がわかな い	4 住み始めたば かりで慣れて いない	5 将来発展の 可能性が乏し い	6 兄弟や親戚と 離れている
問7. 性別						
1 男	11.6%	25.0%	3.6%	0.0%	17.0%	0.9%
2 女	4.9%	27.7%	3.3%	0.0%	15.8%	0.5%
0 無回答	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	7.6%	26.5%	3.3%	0.0%	15.9%	0.7%
問8. 年齢						
1 20歳代	7.9%	25.4%	1.6%	0.0%	22.2%	0.0%
2 30歳代	7.9%	23.8%	1.6%	0.0%	17.5%	0.0%
3 40歳代	12.2%	26.5%	4.1%	0.0%	14.3%	0.0%
4 50歳代	7.0%	26.7%	5.8%	0.0%	16.3%	2.3%
5 60歳代	0.0%	35.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%
6 70歳代	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0 無回答	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	7.6%	26.5%	3.3%	0.0%	15.9%	0.7%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	—	—	—	—	—	—
2 会社員(すべての業種の勤め人)	11.6%	27.3%	2.5%	0.0%	15.7%	0.0%
3 自営業(製造・建設業)	8.3%	25.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
4 自営業(商業・サービス業)	0.0%	33.3%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	4.8%	28.6%	0.0%	0.0%	23.8%	0.0%
6 主婦(主夫)	2.2%	24.4%	2.2%	0.0%	13.3%	0.0%
7 学生	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	0.0%	27.8%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%
9 パート・アルバイト	6.5%	28.3%	6.5%	0.0%	15.2%	2.2%
10 その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%
0 無回答	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	7.6%	26.5%	3.3%	0.0%	15.9%	0.7%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	6.2%	26.4%	1.6%	0.0%	17.8%	0.0%
2 新利根地区	7.2%	27.7%	6.0%	0.0%	14.5%	2.4%
3 桜川地区	5.7%	28.6%	2.9%	0.0%	22.9%	0.0%
4 東地区	12.2%	24.5%	4.1%	0.0%	10.2%	0.0%
0 無回答	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	7.6%	26.5%	3.3%	0.0%	15.9%	0.7%
問11. 居住期間						
1 5年未満	6.1%	18.2%	3.0%	0.0%	18.2%	0.0%
2 5年以上～10年未満	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	33.3%	0.0%
3 10年以上～20年未満	11.5%	26.9%	1.9%	0.0%	17.3%	1.9%
4 20年以上	4.4%	30.1%	4.4%	0.0%	15.9%	0.9%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	10.5%	26.7%	2.3%	0.0%	12.8%	0.0%
0 無回答	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	7.6%	26.5%	3.3%	0.0%	15.9%	0.7%

1. 稲敷市の住みごちについて

問4. (問2で4,5を回答された方)「住み続けたくな

	7 自分の家や 土地がない	8 公共施設が 整っていない	9 日常生活が 不便である	10 自然環境がよ くない	11 子どもの教育 に不便である	12 医療施設が 整っていない	13 近隣関係がよ くない	14 その他	0 無回答
問7. 性別									
1 男	0.0%	5.4%	14.3%	0.9%	8.9%	8.0%	2.7%	1.8%	0.0%
2 女	0.0%	5.4%	19.0%	0.0%	9.2%	11.4%	1.6%	1.1%	0.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.0%	5.3%	17.5%	0.3%	8.9%	10.6%	2.0%	1.3%	0.0%
問8. 年齢									
1 20歳代	0.0%	7.9%	19.0%	1.6%	4.8%	7.9%	1.6%	0.0%	0.0%
2 30歳代	0.0%	1.6%	17.5%	0.0%	17.5%	9.5%	3.2%	0.0%	0.0%
3 40歳代	0.0%	4.1%	12.2%	0.0%	16.3%	10.2%	0.0%	0.0%	0.0%
4 50歳代	0.0%	5.8%	16.3%	0.0%	4.7%	9.3%	2.3%	3.5%	0.0%
5 60歳代	0.0%	5.0%	15.0%	0.0%	5.0%	15.0%	5.0%	5.0%	0.0%
6 70歳代	0.0%	13.3%	33.3%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.0%	5.3%	17.5%	0.3%	8.9%	10.6%	2.0%	1.3%	0.0%
問9. 職業									
1 農林漁業(家族従事者を含む)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2 会社員(すべての業種の勤め人)	0.0%	4.1%	15.7%	0.8%	9.9%	9.1%	2.5%	0.8%	0.0%
3 自営業(製造・建設業)	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%
4 自営業(商業・サービス業)	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	0.0%	4.8%	23.8%	0.0%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
6 主婦(主夫)	0.0%	8.9%	17.8%	0.0%	11.1%	17.8%	0.0%	2.2%	0.0%
7 学生	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	0.0%	11.1%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	5.6%	0.0%	0.0%
9 パート・アルバイト	0.0%	4.3%	13.0%	0.0%	10.9%	8.7%	2.2%	2.2%	0.0%
10 その他	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.0%	5.3%	17.5%	0.3%	8.9%	10.6%	2.0%	1.3%	0.0%
問10. 地区									
1 江戸崎地区	0.0%	6.2%	18.6%	0.0%	9.3%	10.9%	0.8%	2.3%	0.0%
2 新利根地区	0.0%	3.6%	15.7%	1.2%	7.2%	9.6%	3.6%	1.2%	0.0%
3 桜川地区	0.0%	8.6%	14.3%	0.0%	8.6%	5.7%	2.9%	0.0%	0.0%
4 東地区	0.0%	4.1%	18.4%	0.0%	12.2%	12.2%	2.0%	0.0%	0.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.0%	5.3%	17.5%	0.3%	8.9%	10.6%	2.0%	1.3%	0.0%
問11. 居住期間									
1 5年未満	0.0%	3.0%	27.3%	0.0%	12.1%	12.1%	0.0%	0.0%	0.0%
2 5年以上～10年未満	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3 10年以上～20年未満	0.0%	9.6%	13.5%	0.0%	5.8%	9.6%	0.0%	1.9%	0.0%
4 20年以上	0.0%	4.4%	19.5%	0.0%	6.2%	9.7%	1.8%	2.7%	0.0%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	0.0%	4.7%	14.0%	0.0%	12.8%	11.6%	4.7%	0.0%	0.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.0%	5.3%	17.5%	0.3%	8.9%	10.6%	2.0%	1.3%	0.0%

3. 稲敷市の今後の”まちづくり”について

問6. ”稲敷市らしいまちづくり”について、何に着目し、どのようなまちづくりを進めたらよいと考えますか。(3つまで選び○)

	1 圏央道(インターチェンジ等)	2 趣味・生きがい・自己実現	3 家庭菜園・ガーデニング	4 子ども達・若者	5 水辺空間・水辺環境	6 自然環境・風景・景観
問7. 性別						
1 男	5.1%	2.5%	0.6%	5.8%	2.1%	2.1%
2 女	3.6%	1.1%	0.7%	6.0%	0.9%	3.7%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	5.3%
全体	4.1%	1.7%	0.6%	5.9%	1.4%	3.1%
問8. 年齢						
1 20歳代	3.5%	2.6%	0.4%	6.6%	1.3%	2.2%
2 30歳代	4.7%	1.3%	0.0%	8.0%	1.7%	2.7%
3 40歳代	4.4%	0.7%	0.3%	5.5%	2.7%	2.4%
4 50歳代	6.1%	1.9%	1.1%	4.0%	1.3%	3.7%
5 60歳代	2.2%	3.6%	0.4%	7.2%	0.4%	4.5%
6 70歳代	2.1%	0.0%	2.1%	4.8%	0.0%	2.1%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	5.4%
全体	4.1%	1.7%	0.6%	5.9%	1.4%	3.1%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	1.4%	0.0%	0.0%	6.8%	1.4%	4.1%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	4.3%	2.7%	0.3%	5.3%	1.4%	2.1%
3 自営業(製造・建設業)	12.0%	0.0%	0.0%	4.0%	6.0%	2.0%
4 自営業(商業・サービス業)	3.8%	0.0%	1.3%	6.4%	2.6%	3.8%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	7.8%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	2.6%
6 主婦(主夫)	3.1%	2.2%	0.9%	4.9%	0.9%	3.6%
7 学生	4.5%	0.0%	0.0%	11.4%	2.3%	4.5%
8 無職(高齢者含む)	3.0%	1.2%	1.8%	5.9%	0.6%	3.0%
9 パート・アルバイト	3.5%	2.0%	1.0%	6.0%	1.0%	5.0%
10 その他	3.8%	0.0%	0.0%	11.5%	7.7%	0.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	4.9%
全体	4.1%	1.7%	0.6%	5.9%	1.4%	3.1%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	4.9%	1.3%	0.8%	5.5%	0.9%	3.6%
2 新利根地区	4.5%	2.1%	0.3%	3.8%	1.7%	2.4%
3 桜川地区	2.9%	2.0%	0.4%	7.4%	2.0%	3.3%
4 東地区	3.8%	2.0%	0.8%	7.5%	1.5%	2.3%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%
全体	4.1%	1.7%	0.6%	5.9%	1.4%	3.1%
問11. 居住期間						
1 5年未満	8.7%	2.2%	0.0%	5.4%	2.2%	3.3%
2 5年以上～10年未満	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	3.6%	3.6%
3 10年以上～20年未満	2.4%	1.2%	0.6%	6.5%	0.6%	1.8%
4 20年以上	3.3%	2.1%	1.1%	5.5%	1.0%	3.6%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	4.7%	1.6%	0.3%	6.3%	1.7%	2.7%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
全体	4.1%	1.7%	0.6%	5.9%	1.4%	3.1%

3. 稲敷市の今後の”まちづくり”について

問6. ”稲敷市らしいまちづくり”について、何に着

	7 農業(広大な 農地・施設)	8 一戸建て住 宅・広い庭	9 筑波学園都 市(つくば市)	10 成田空港(成 田市)	11 雇用・工業団 地開発	12 健康づくり・医 療
問7. 性別						
1 男	5.4%	1.3%	0.4%	1.3%	10.0%	3.3%
2 女	4.6%	1.5%	0.7%	0.8%	6.0%	4.8%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	2.6%
全体	4.8%	1.4%	0.6%	1.0%	7.7%	4.1%
問8. 年齢						
1 20歳代	3.5%	3.1%	0.4%	0.4%	3.9%	3.9%
2 30歳代	3.3%	2.7%	0.3%	1.0%	6.7%	3.3%
3 40歳代	3.4%	1.4%	1.0%	1.0%	8.9%	4.1%
4 50歳代	8.2%	0.5%	0.5%	1.9%	8.5%	4.5%
5 60歳代	4.0%	0.4%	0.4%	0.9%	10.8%	4.5%
6 70歳代	6.2%	0.0%	0.7%	0.0%	6.8%	4.8%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	2.7%
全体	4.8%	1.4%	0.6%	1.0%	7.7%	4.1%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	17.6%	0.0%	1.4%	1.4%	5.4%	4.1%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	3.6%	2.4%	0.3%	1.2%	9.3%	4.3%
3 自営業(製造・建設業)	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	10.0%	2.0%
4 自営業(商業・サービス業)	3.8%	1.3%	0.0%	0.0%	6.4%	1.3%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	8.7%	0.0%	0.0%	0.9%	4.3%	3.5%
6 主婦(主夫)	4.5%	1.3%	0.4%	0.9%	5.8%	4.0%
7 学生	4.5%	2.3%	2.3%	2.3%	4.5%	6.8%
8 無職(高齢者含む)	2.4%	0.0%	0.6%	0.6%	9.5%	4.7%
9 パート・アルバイト	6.5%	1.0%	1.0%	0.5%	7.0%	4.5%
10 その他	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	7.7%	7.7%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.8%	2.4%
全体	4.8%	1.4%	0.6%	1.0%	7.7%	4.1%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	4.4%	1.4%	0.2%	1.1%	7.4%	5.0%
2 新利根地区	3.1%	1.4%	2.4%	1.4%	7.6%	3.4%
3 桜川地区	5.3%	1.6%	0.4%	1.2%	7.4%	4.5%
4 東地区	6.8%	1.3%	0.0%	0.5%	8.5%	3.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	3.0%
全体	4.8%	1.4%	0.6%	1.0%	7.7%	4.1%
問11. 居住期間						
1 5年未満	0.0%	2.2%	1.1%	2.2%	4.3%	5.4%
2 5年以上～10年未満	7.1%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3 10年以上～20年未満	3.6%	2.4%	1.2%	1.2%	8.3%	4.2%
4 20年以上	5.5%	0.8%	0.5%	1.0%	7.2%	3.9%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	5.2%	1.4%	0.5%	0.9%	9.2%	4.5%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	2.9%
全体	4.8%	1.4%	0.6%	1.0%	7.7%	4.1%

3. 稲敷市の今後の”まちづくり”について

問6. ”稲敷市らしいまちづくり”について、何に着

	13 都心60km圏 (東京等)	14 特産品・農産 物	15 ゴルフ場(市 内9ヶ所)	16 子育て環境	17 体験学習・子 どもの社会性	18 公共施設が 閉校の跡地
問7. 性別						
1 男	2.8%	4.2%	0.4%	4.6%	0.6%	1.8%
2 女	1.3%	4.9%	0.2%	7.3%	0.8%	1.7%
0 無回答	2.6%	13.2%	2.6%	5.3%	0.0%	5.3%
全体	2.0%	4.8%	0.4%	6.1%	0.7%	1.8%
問8. 年齢						
1 20歳代	3.5%	3.9%	0.4%	7.9%	0.4%	1.8%
2 30歳代	1.7%	4.7%	1.0%	10.7%	1.7%	0.3%
3 40歳代	2.0%	5.1%	0.0%	6.1%	0.7%	2.0%
4 50歳代	2.1%	5.0%	0.0%	3.7%	0.5%	1.1%
5 60歳代	1.8%	3.1%	0.4%	4.5%	0.4%	3.6%
6 70歳代	0.0%	5.5%	0.0%	2.7%	0.0%	2.7%
0 無回答	2.7%	13.5%	2.7%	5.4%	0.0%	5.4%
全体	2.0%	4.8%	0.4%	6.1%	0.7%	1.8%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	2.7%	10.8%	0.0%	4.1%	0.0%	1.4%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	2.6%	4.6%	0.3%	7.4%	1.0%	1.5%
3 自営業(製造・建設業)	4.0%	2.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
4 自営業(商業・サービス業)	0.0%	1.3%	0.0%	6.4%	1.3%	3.8%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	3.5%	6.1%	0.0%	4.3%	0.0%	0.9%
6 主婦(主夫)	0.4%	5.4%	0.4%	6.3%	0.9%	1.8%
7 学生	6.8%	2.3%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	1.8%	3.6%	0.0%	5.9%	0.6%	2.4%
9 パート・アルバイト	0.5%	4.0%	0.5%	4.0%	0.5%	2.0%
10 その他	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%
0 無回答	2.4%	12.2%	2.4%	7.3%	0.0%	4.9%
全体	2.0%	4.8%	0.4%	6.1%	0.7%	1.8%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	1.7%	4.9%	0.3%	5.0%	0.5%	1.7%
2 新利根地区	2.4%	3.8%	0.7%	7.2%	0.7%	2.4%
3 桜川地区	3.3%	4.9%	0.0%	7.0%	1.2%	1.6%
4 東地区	1.3%	4.5%	0.3%	6.5%	0.8%	1.5%
0 無回答	3.0%	15.2%	3.0%	6.1%	0.0%	3.0%
全体	2.0%	4.8%	0.4%	6.1%	0.7%	1.8%
問11. 居住期間						
1 5年未満	3.3%	5.4%	0.0%	12.0%	0.0%	1.1%
2 5年以上～10年未満	0.0%	3.6%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
3 10年以上～20年未満	2.4%	1.2%	0.0%	3.6%	0.6%	2.4%
4 20年以上	1.6%	4.1%	0.5%	5.0%	0.5%	2.0%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	2.2%	5.9%	0.3%	6.4%	1.1%	1.7%
0 無回答	2.9%	14.7%	2.9%	5.9%	0.0%	2.9%
全体	2.0%	4.8%	0.4%	6.1%	0.7%	1.8%

3. 稲敷市の今後の”まちづくり”について

問6. ”稲敷市らしいまちづくり”について、何に着

	19 ボランティア・ NPO	20 バスなどの公 共交通	21 高齢者・介護	22 バリアフリー	23 起業・仕事	24 インターネッ ト・SNS
問7. 性別						
1 男	0.0%	9.0%	4.5%	0.3%	1.6%	1.6%
2 女	0.3%	9.6%	6.1%	0.8%	1.5%	0.2%
0 無回答	2.6%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.2%	9.2%	5.4%	0.6%	1.5%	0.8%
問8. 年齢						
1 20歳代	0.0%	12.7%	4.8%	0.9%	0.9%	1.3%
2 30歳代	0.3%	8.3%	2.3%	0.0%	2.3%	1.7%
3 40歳代	0.7%	9.9%	6.1%	0.0%	1.7%	0.7%
4 50歳代	0.0%	9.8%	7.2%	1.1%	1.6%	0.8%
5 60歳代	0.0%	7.6%	4.5%	0.9%	1.3%	0.0%
6 70歳代	0.0%	6.2%	8.2%	0.7%	0.7%	0.0%
0 無回答	2.7%	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.2%	9.2%	5.4%	0.6%	1.5%	0.8%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	0.0%	4.1%	5.4%	0.0%	2.7%	0.0%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	0.0%	8.6%	6.9%	0.5%	1.4%	1.2%
3 自営業(製造・建設業)	0.0%	2.0%	4.0%	0.0%	2.0%	0.0%
4 自営業(商業・サービス業)	0.0%	9.0%	6.4%	0.0%	5.1%	1.3%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	0.9%	13.9%	1.7%	0.9%	0.9%	2.6%
6 主婦(主夫)	0.0%	9.8%	5.8%	0.9%	0.9%	0.4%
7 学生	0.0%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
8 無職(高齢者含む)	0.0%	7.7%	5.3%	0.6%	1.2%	0.0%
9 パート・アルバイト	0.5%	13.0%	4.5%	1.0%	2.0%	0.0%
10 その他	3.8%	7.7%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
0 無回答	2.4%	7.3%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.2%	9.2%	5.4%	0.6%	1.5%	0.8%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	0.3%	9.1%	5.2%	0.3%	1.4%	1.4%
2 新利根地区	0.0%	9.3%	6.9%	0.7%	1.4%	0.3%
3 桜川地区	0.4%	9.4%	4.9%	0.8%	2.5%	0.4%
4 東地区	0.0%	9.5%	5.0%	0.8%	1.3%	0.5%
0 無回答	3.0%	6.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.2%	9.2%	5.4%	0.6%	1.5%	0.8%
問11. 居住期間						
1 5年未満	0.0%	10.9%	5.4%	0.0%	2.2%	1.1%
2 5年以上～10年未満	0.0%	7.1%	7.1%	1.8%	0.0%	0.0%
3 10年以上～20年未満	0.0%	11.9%	5.4%	0.0%	0.6%	1.2%
4 20年以上	0.0%	9.8%	5.5%	1.1%	1.8%	0.7%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	0.5%	8.1%	5.2%	0.2%	1.6%	0.9%
0 無回答	2.9%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	0.2%	9.2%	5.4%	0.6%	1.5%	0.8%

3. 稲敷市の今後の”まちづくり”について

問6. ”稲敷市らしいまちづくり”について、何に着

	25 教育環境	26 お祭・イベン ト・伝統芸能	27 空き家	28 公共施設の 跡地利用	29 近隣自治体 (美浦、香取)	30 近所づきあ い・地域活 動・助け合い
問7. 性別						
1 男	3.4%	2.4%	2.1%	1.6%	0.4%	2.1%
2 女	3.9%	2.7%	4.0%	2.7%	0.2%	1.9%
0 無回答	5.3%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	5.3%
全体	3.7%	2.6%	3.2%	2.2%	0.3%	2.1%
問8. 年齢						
1 20歳代	3.9%	5.7%	1.8%	1.8%	0.4%	1.3%
2 30歳代	3.3%	2.7%	2.3%	3.0%	0.3%	2.3%
3 40歳代	5.1%	2.0%	2.0%	3.1%	0.0%	1.4%
4 50歳代	2.9%	1.6%	4.0%	1.9%	0.5%	1.1%
5 60歳代	3.6%	1.3%	4.9%	1.8%	0.4%	3.6%
6 70歳代	3.4%	2.7%	4.8%	1.4%	0.0%	3.4%
0 無回答	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%	5.4%
全体	3.7%	2.6%	3.2%	2.2%	0.3%	2.1%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	3.1%	2.4%	2.2%	2.6%	0.3%	1.2%
3 自営業(製造・建設業)	2.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%	2.0%
4 自営業(商業・サービス業)	2.6%	2.6%	3.8%	5.1%	1.3%	2.6%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	7.0%	1.7%	5.2%	1.7%	0.0%	0.9%
6 主婦(主夫)	4.0%	3.6%	6.3%	1.8%	0.4%	3.1%
7 学生	9.1%	2.3%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	5.3%	3.0%	3.6%	1.2%	0.0%	2.4%
9 パート・アルバイト	3.0%	3.0%	2.5%	2.0%	0.0%	2.5%
10 その他	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	7.7%
0 無回答	7.3%	2.4%	2.4%	0.0%	0.0%	4.9%
全体	3.7%	2.6%	3.2%	2.2%	0.3%	2.1%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	5.3%	2.2%	3.1%	1.7%	0.3%	1.7%
2 新利根地区	2.1%	3.4%	2.1%	4.1%	0.0%	2.4%
3 桜川地区	1.2%	2.9%	2.0%	1.2%	0.0%	1.2%
4 東地区	3.8%	2.3%	5.0%	2.3%	0.8%	2.5%
0 無回答	6.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%
全体	3.7%	2.6%	3.2%	2.2%	0.3%	2.1%
問11. 居住期間						
1 5年未満	2.2%	3.3%	2.2%	1.1%	1.1%	1.1%
2 5年以上～10年未満	1.8%	3.6%	7.1%	1.8%	0.0%	5.4%
3 10年以上～20年未満	6.5%	4.2%	4.2%	3.0%	0.0%	1.2%
4 20年以上	3.1%	1.6%	4.2%	2.3%	0.5%	2.3%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	3.9%	2.8%	1.9%	2.2%	0.2%	1.7%
0 無回答	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
全体	3.7%	2.6%	3.2%	2.2%	0.3%	2.1%

3. 稲敷市の今後の”まちづくり”について

問6. ”稲敷市らしいまちづくり”について、何に着

	31 自動車(車社 会)	32 賃貸住宅やマ ンション等	33 市民参加・協 働	34 職住近接(近 い仕事場)	35 親・子ども・孫 (3世代同居)	36 その他
問7. 性別						
1 男	1.2%	0.4%	0.6%	3.1%	0.6%	1.9%
2 女	1.1%	0.7%	0.6%	1.2%	1.3%	2.3%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	2.6%	2.6%
全体	1.1%	0.6%	0.6%	2.1%	1.1%	2.2%
問8. 年齢						
1 20歳代	2.2%	0.4%	1.3%	2.6%	0.4%	1.3%
2 30歳代	1.7%	0.3%	1.0%	2.0%	0.7%	3.7%
3 40歳代	1.4%	1.0%	0.0%	2.0%	1.4%	3.4%
4 50歳代	0.8%	0.3%	0.5%	1.6%	0.5%	0.8%
5 60歳代	0.4%	0.9%	0.4%	2.2%	2.2%	2.7%
6 70歳代	0.0%	0.7%	0.0%	2.1%	1.4%	0.7%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	2.7%
全体	1.1%	0.6%	0.6%	2.1%	1.1%	2.2%
問9. 職業						
1 農林漁業(家族従事者を含む)	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	1.4%	1.4%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	1.5%	0.5%	0.5%	2.2%	1.0%	2.4%
3 自営業(製造・建設業)	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	4.0%	2.0%
4 自営業(商業・サービス業)	1.3%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	0.9%	1.7%	0.0%	1.7%	0.9%	3.5%
6 主婦(主夫)	1.3%	0.9%	0.9%	1.3%	0.9%	1.8%
7 学生	0.0%	0.0%	4.5%	2.3%	0.0%	0.0%
8 無職(高齢者含む)	0.6%	0.6%	0.0%	1.2%	1.2%	2.4%
9 パート・アルバイト	1.5%	0.5%	0.5%	2.0%	1.0%	2.5%
10 その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	2.4%
全体	1.1%	0.6%	0.6%	2.1%	1.1%	2.2%
問10. 地区						
1 江戸崎地区	0.8%	0.5%	0.6%	1.4%	0.6%	3.1%
2 新利根地区	2.1%	0.7%	0.3%	2.1%	0.7%	1.4%
3 桜川地区	0.8%	0.4%	1.2%	3.7%	2.5%	0.8%
4 東地区	1.3%	0.8%	0.3%	2.0%	1.0%	2.0%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	3.0%
全体	1.1%	0.6%	0.6%	2.1%	1.1%	2.2%
問11. 居住期間						
1 5年未満	1.1%	0.0%	0.0%	3.3%	1.1%	1.1%
2 5年以上～10年未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	3.6%
3 10年以上～20年未満	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	1.8%	3.0%
4 20年以上	1.5%	0.5%	0.3%	2.6%	0.8%	1.8%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	1.1%	0.8%	0.9%	1.9%	0.9%	2.3%
0 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	2.9%	2.9%
全体	1.1%	0.6%	0.6%	2.1%	1.1%	2.2%

3. 稲敷市の今後の”まちづくり”について**問6. ”稲敷市らしいまちづくり”について、何に着**

	0 無回答
問7. 性別	
1 男	8.5%
2 女	8.4%
0 無回答	15.8%
全体	8.6%
問8. 年齢	
1 20歳代	6.1%
2 30歳代	6.0%
3 40歳代	6.1%
4 50歳代	8.5%
5 60歳代	7.6%
6 70歳代	23.3%
0 無回答	13.5%
全体	8.6%
問9. 職業	
1 農林漁業(家族従事者を含む)	12.2%
2 会社員(すべての業種の勤め人)	6.7%
3 自営業(製造・建設業)	12.0%
4 自営業(商業・サービス業)	11.5%
5 公務員・教職員(公社・公団職員も含む)	3.5%
6 主婦(主夫)	8.0%
7 学生	2.3%
8 無職(高齢者含む)	16.6%
9 パート・アルバイト	7.5%
10 その他	15.4%
0 無回答	12.2%
全体	8.6%
問10. 地区	
1 江戸崎地区	10.1%
2 新利根地区	8.9%
3 桜川地区	7.0%
4 東地区	6.8%
0 無回答	12.1%
全体	8.6%
問11. 居住期間	
1 5年未満	4.3%
2 5年以上～10年未満	10.7%
3 10年以上～20年未満	10.7%
4 20年以上	10.6%
5 生まれた時から(Uターンしてきた方も含む)	6.3%
0 無回答	14.7%
全体	8.6%